

令和5年度 文部科学省委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業

事業成果報告書

公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会

目 次

ご挨拶	3
I 事業概要	
1-1 事業名	5
1-2 事業の趣旨・目的について	5
1-3 実施する取組の具体的内容	6
1-4 事業の実施体制	7
II 事業報告	
2-1 現地留学機関・留学希望者への情報提供	
2-1-1 HPによる留学前情報の提供、留学生・元留学生の動画公開	9
2-1-2 情報技術分野の動画改修	11
2-1-3 分野プロモーションビデオのモニタリング調査	18
2-1-4 現地情報提供拠点の設置	26
2-2 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート	
2-2-1 就職活動に必要な日本語能力に関する調査	30
2-2-2 日本語能力強化オンライン講座の実施と検証	35
2-2-3 就職相談窓口の開設	43
2-3 教員向け情報提供	
2-3-1 留学生担当教職員セミナー	56
2-3-2 学校関係者対象セミナー	65
2-3-3 外国人留学生就職支援セミナー	82
2-4 卒業後の実態調査による循環型スキームの検証	
2-4-1 ヒアリング調査	84
III 記録	
3-1 議事録	99
3-2 委員構成	107

ご挨拶

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会の「専修学校留学生の学びの支援推進事業」では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中で入国できない留学予定者や、通学できず自宅待機をしている留学生に必要とされる「遠隔事業の充実」や「学習コンテンツの開発」、「学習サポート」を中心とした支援策を中心に展開して参りました。3年目を迎えた本年においてはそれらに加え、アフターコロナにおける日本留学促進のため、国・地域の特性に応じた情報提供の充実を目的とした情報提供拠点を現地に設置いたしました。現地機関と連携することで、それぞれの国・地域ニーズに適した手段を用いた情報提供策を実施することができました。

留学生の就労を取り巻く状況に目を向けると、教育未来創造会議「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ」（第二次提言 令和5年4月27日）の提言を受け、新たに「専修学校の専門課程における外国人留学生キャリア形成促進プログラム」が施行されることとなりました。このことにより専門学校に学ぶ留学生の国内就職に関して在留資格の取得要件が一部緩和されるなど、外国人留学生の国内就労機会の拡大が図られています。また、「認定日本語教育機関」の創設、日本語教師の国家資格化など日本語教育における教育の質を担保するための法整備も進められています。

このように留学生を取り巻く法的環境がめまぐるしく変化するなかで、本年度も教職員対象のセミナーでは多くの先生方に参加いただきました。今回実施したいくつかのセミナーでは専修・各種学校教職員だけでなく、大学や企業の関係者からも参加があり、講演後も講師の前に列ができるなど留学生の就労支援に対する関心の高さが伺えました。今後もセミナーや勉強会など、留学生を支援する教職員に対して情報をアップデートする機会を提供して参りたいと考えています。参加した教職員が学内で情報を共有することで、個々の学校における留学生への支援体制の充実に繋がることを願う次第です。

今年度は、「循環型育成スキームの検証」の一環として、帰国後就労、起業している元留学生へのヒアリング調査を実施しました。今回の調査で元留学生が帰国後関連業務に従事、起業し、さらに学びを活かした人材育成も行っていることを把握し、職業教育機関である専門学校における教育の国際通用性を実感することができました。今回の調査を経て、次年度以降留学生の卒業後のキャリア形成に関する本格的な実態調査を実施して就職実態や就職決定に至る経緯、就労後のキャリアに関する状況を把握し、更なる支援策の検討に繋げていきたいと考えております。

当協会ではこれらの事業成果を踏まえて留学生支援事業の一層の充実を図るとともに、今度も優秀な人材を受入れ、教育し、就労に至るまでの留学生のキャリア形成を支援し、労働力不足に直面する社会に貢献する所存です。

最後に、本事業の推進にあたっては関係者の皆様に多大なるご支援・ご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

令和6年3月

事業実施委員会委員長 関口正雄

I 事業概要

■事業名

東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業

■事業の趣旨・目的について

2008年に策定された「留学生30万人計画」は、産官学一体となった推進体制により成果を上げ、専修学校における対留学生施策も各地域の特性に応じた受け入れ体制整備を進めてきた。介護ビザの新設や、あらたな在留資格である「特定技能」の創設など、専修学校で学んだ留学生の就労範囲も広がり、東京都においても受け入れはもとより産学が連携した卒業後の国内就労支援に積極的に取り組んできたところである。しなしながら2020年以降の新型コロナウイルス感染症拡大により海外・国内の往来が困難なものとなり、留学生の受入れに大きな影響を受けることとなった。同時に就労においても外国人人材の雇用に積極的であった外食、インバウンド関連が大きな打撃を受け、新規採用の縮小など留学生を取り巻く環境が大きく変化している。

一方、日本国内における労働人口の減少による外国人人材の確保のため、引き続き優秀な外国人留学生の受入れと国内就労支援を積極的に推進する必要がある。そのため過去2年間で実施してきた事業成果を踏まえ、積極的な現地での情報提供と日本就労を希望する学生のニーズに応えたサポート事業を実施するとともに、専門学校による人材育成の実態を明らかにするために留学生のキャリア形成調査の実施に関する検討を行う。

- 現地教育機関等との連携による情報提供拠点の開設と運営
- 動画、SNSを積極的に活用した情報提供
- 就職に必要な日本語力強化のための講座
- 就労等に関する個別相談窓口の設置
- 留学生のキャリア形成に関する調査の検討

これらの事業実施を通じてコロナ後を見据えた入学から在学中の学び、卒業後までのキャリアパスを提示し、トータルパッケージによる支援モデルを構築する。

■当該地域において取組を進める意義

i) 外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット国（地域）

中国	ベトナム	韓国	台湾
----	------	----	----

ii) 外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット分野

美容	自動車整備	情報技術	ホテル
----	-------	------	-----

東京都の中小企業比率は98.8%であり、近年の人手不足は深刻である。コロナ禍において採用を手控える企業も多い中であっても中小企業の慢性的な人材不足は解消されていない。また、コロナ後を見据えてより優秀な人材確保を目指す企業の存在もあり、東京都内における留学生（外国人人材）の需要は依然高く就労支援に積極的に取り組む必要がある。

過去に実施した留学生対象調査（※）では7割近くの留学生が「日本で就職したい」が、入学する専門学校の選択にあたっては「日本に来てから」（日本語学校在籍時）と回答している。

入学前に日本就労をイメージし、そのための学習内容に関する情報を得ることは入学後のミスマッチを無くし、日本留学へのモチベーションを維持するためにも必要である。

今年度は全国と比較して東京での留学生数の割合が多い中国、日本就労希望者の多いベトナム、日本語能力の高い韓国の3か国に加え、日本の専門学校留学希望者に大学・社会人経験者が多く、留学・日本就労後に帰国し就労・起業する人材の豊富な台湾を新たなターゲット国に加える。

新たな取り組みとして、専門学校での学びが学生のその後のキャリア形成へどのような影響を及ぼしているか明確にするために過去2年の事業で取り組んだ成果を活かし、専門学校卒業後の国内就労、帰国後のキャリアに関して4つのターゲット分野を中心とした動向調査を実施する。それにより循環型育成スキームを検証するための調査体制を構築する。調査を通じて留学生受入れと就労支援、キャリア形成の実態を明らかにし、今後、課題にむけた取り組みを行うための基盤とする。

※（公益社団法人東京都専修学校各種学校協会「専門学校に在籍する留学生の実態調査」
令和3年3月）

■実施する取組の具体的内容

① 入学前：現地教育機関・留学希望者への情報提供

専門学校進学者の67.7%が日本に来てから進路を決定している、との留学生対象の調査結果を踏まえ、入学前に日本での生活や学習、日本での就労を具体的にイメージできるような情報提供事業を展開する。日本留学前に日本就労の現状や、そのために必要な学習に関する情報を提供するためのWEBサイトを制作して公開する。サイトへの訪問者数を増やすために各地に資料提供拠点を開設し、関係機関に向けた情報提供を行う。入学前に充実した情報を入手することで専門学校入学後のミスマッチを無くし、日本留学へのモチベーションが高い留学生を確保することを目標とする。

② 在学中（教育指導）：就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

専門学校に入学を希望する留学生は日本語能力N2以上が必要で、授業も日本語で行われるため聴解や言語理解には問題が無いと思われる。ただし、就職活動において必要なのは面接時に面接官と対話する会話の能力、エントリーシートに記入する読み書きの力である。企業側が留学生に求める日本語能力のレベルは高く、「日本語ビジネスレベル」、「日本語ネイティブレベル」が必要とされ、就職活動の中で日本語能力の面で力を発揮できない留学生も多いため、就職活動に必要な日本語能力を強化する講座を実施する。また、オンライン面談式、ジョブフェア会場内での対面式相談窓口を開設する。

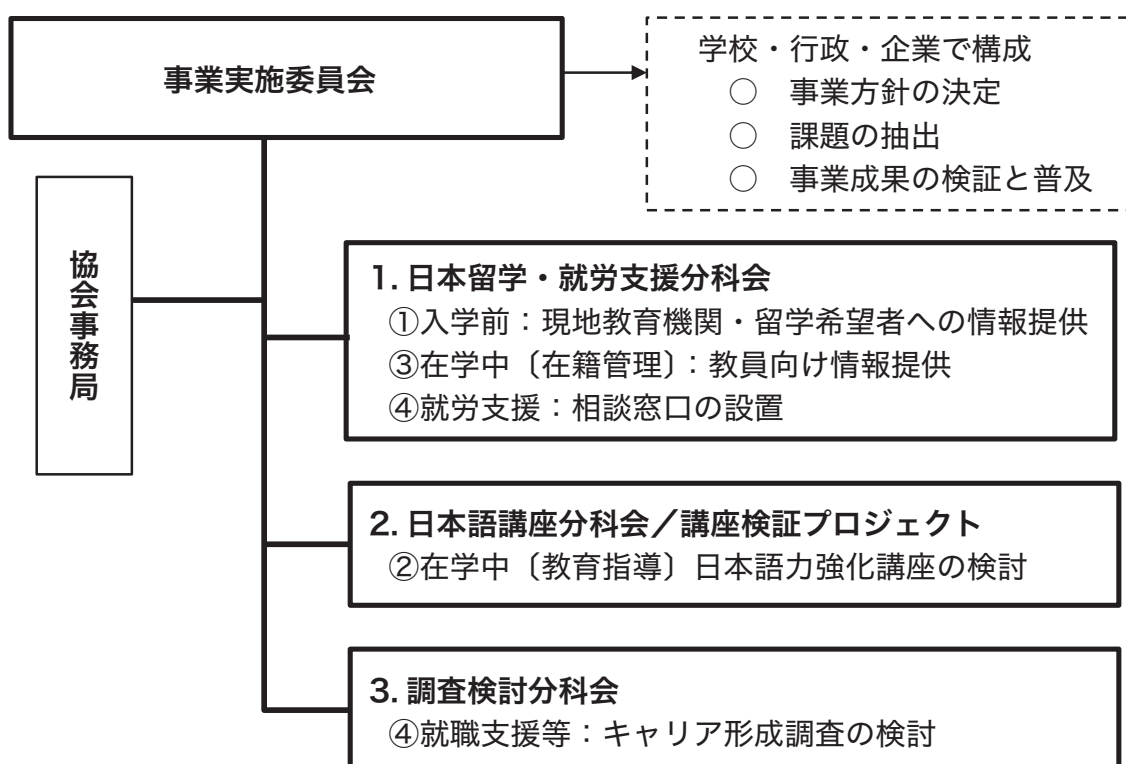
③ 在学中（在籍管理）：教員向け情報提供

外国人人材の就労を取り巻く環境は刻々変化し、常に最新情報をインプットする必要がある。専門学校に在籍する留学生の就労範囲についても緩和に向けた検討も進められているため、教職員も状況を把握する必要がある。過去の教員向け研修ではテーマに応じて参加者を募集したが、アンケート結果などから教職員の事前知識に差があることが判明したため、今回はテーマ毎の実施に加え「初任者」対象の講座を開催する。

④ 就職支援等：卒業後の実態調査による循環型スキームの検証

専門学校での学びが学生のその後のキャリア形成へどのような影響を及ぼしているか明確にするために過去2年の事業で取り組んだ成果を活かし、専門学校卒業後の国内就労、帰国後のキャリアに関して4つのターゲット分野を中心とした動向調査を実施する。それにより循環型育成スキームを検証するための調査体制を構築する。調査を通じて留学生受入れと就労支援、キャリア形成の実態を明らかにし、今後、課題にむけた取り組みを行うための基盤とする。

■事業の実施体制（イメージ）



II 事業報告

1 現地留学機関・留学希望者への情報提供

■名称

1-1 HP による留学前情報の提供、留学生・元留学生の動画公開

■目的・概要

専門学校進学者の67.7%が日本に来てから進路を決定している、との留学生対象の調査結果を踏まえ、留学前に日本での生活や学習、日本での就労を具体的にイメージできるような情報提供事業を展開する。日本留学前に日本就労の現状や、そのために必要な学習に関する情報を提供するためのWEBサイトを制作して公開する。WEBやブログを通じて最新情報を提供し、日本語科や日本語学校の学生などの留学希望者にサイト活用への働きかけを促す。留学前に充実した情報を入手することで専門学校入学後のミスマッチを無くし、日本留学へのモチベーションが高い留学生を確保することを目標とする。

■実施内容

事前学習コンテンツの充実を図るため、既存サイトの改修と新規コンテンツの開発を行い、「日本への留学から就職まで」具体的な事例を紹介しながら必要な情報を収集できるページを多言語で制作した。

また、東京の日本語学校・専門学校の魅力を配信するため様々な分野・学科の留学生、日本で就労する元留学生の動画を公開した。

[HP による留学前情報の提供]



[留学生・元留学生の動画公開]

掲載数 在校生 56 名 卒業生 8 名

視聴数 33,478 回 (YouTube 10,351 回、小紅書 14,166 回、wechat 6,108 回、抖音 2,853 回)

	フォロワー	リーチ	エンゲージメント	問合せ
YouTube	472	10,351	67	0
微信 (WeChat)	9	6,108	208	0
小紅書 (redbook)	35	14,166	324	16
抖音 (TikTok)	274	2,853	97	0

リーチ：閲覧数 エンゲージメント：コメント、共有等の反応数

< 項目例：在学生 >

日本に留学した理由 / 今の学校を選んだ理由 / 学んでいる学科の内容 / 一番楽しい勉強、一番難しい勉強 / 留学して良かった事、困った事、その解決策 / 今後の目標 / 後輩へのアドバイス など

< 項目例：在学生 >

日本で就職した理由 / 今の就職先を選んだ理由 / 仕事の内容 / 仕事で楽しい事、困った事、解決策 / 就職活動でやって良かった事、大変だった事 / 留学して良かった事、困った事 / 今後の目標 / 後輩へのアドバイス など

< 掲載例 >



- ▶ လက်ရှိကျောင်းသားအသံ
- ▶ ညီဝဏ္ဏထွန်း
- ▶ Japan Electronics College (日本電子専門学校) / System Engineer
- ▶ ヒューマンアカデミー 日本語学校
- ▶ 2022入学



- ▶ वर्तमान विद्यार्थी आवाज
- ▶ कविता कोइराला
- ▶ व्यावसायिक विद्यालय Ochanomizu व्यवसायको विद्यालय (専門学校お茶の水スクール・オブ・ビジネス) / अन्तर्राष्ट्रिय आईटी बिजनेस कोर्स
- ▶ 2022वर्ष भर्ना

1 現地留学機関・留学希望者への情報提供

■名称

1-2 情報技術分野の動画改修

■目的・概要

外国にいる方が母国で留学を決意し、その準備を行うのは容易ではなく、時間やお金が必要になる。その際に留学後の教育や資格取得そして就職への道筋がみえていることは、その目的意識を高め、実りのある準備活動を行うことにつながると考える。

そのために昨年作成したビデオをベトナム語版に改修し、日本の IT 分野の現状、専門学校での学びの様子を通じて日本留学ならびにその後のキャリアに関する具体的な情報を提供する。

- 日本の情報技術の発展
- 日本の情報産業に就職するための道筋
- 日本語学習
- 卒業生の活躍の様子

1：始めに



美しく安全で文化が成熟した国、日本。
様々な伝統文化が人々の生活と共に息づいており、
漫画、アニメ、ゲームに代表されるコンテンツはクール
ジャパンとして世界でも人気を誇っています。

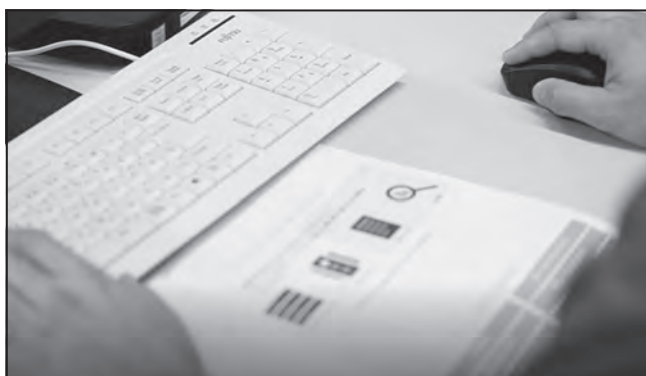


そんな日本の生活を支えている最も大切なインフラ
が IT です。
スーパーコンピューターの性能で常に世界トップラン
クを争っていることからわかるように、IT 分
野における日本の技術水準は非常に高く、世界を
リードしてきました。



日本は少子高齢化を始めとし、世界に先駆けた社会的問題を多くかかえた国であり、日本で一足先に起きた課題をITによる全く新しい技術・サービスが解決すれば、それは将来世界中で求められることでしょう。
そして、それを生み出すのはあなたかもしれないのです。

2：日本でITを学ぶ意義



日本には、そのような人材となるために、ITを学び、経験を得るこのうえない環境があります。古くからの文化と新しい文化が入り混じった独自の文化を持つ国、日本。ベトナムからも近いこの国は、あなたの次の一步を踏み出し、より高いステージでその力を発揮するのにうってつけの場所です。特に、ITの専門学校では、よりレベルの高い学び、さらには卒業後の就職やキャリアアップが期待できます。ここからは、日本でITを学ぶことについてより具体的にお話しいたします。

Tư cách nhập học vào trường chuyên môn ở Nhật Bản

2 Đã có tư cách lưu trú cho đến khi tốt nghiệp

Đỗ kỳ thi → Lấy tư cách lưu trú → Nhập học với tư cách là du học sinh

まず、日本の専門学校で学ぶためには、求められる要件が主に2つあります。
1つ目は、一定以上の日本語能力を有していること。JLPTやEJU、BJTといったテストで一定以上の成績を残したり、日本語教育期間で指定のコースを受講したりすることで、クリアすることができます。
2つ目は、卒業までの在留資格を持っていることです。多くの専門学校では、試験に合格し、入学することで在留資格が取得できます。そのほか、いくつかの要件を満たすことができれば、晴れて留学生として入学することができます。



では、ITの専門学校ではどのようなことを学ぶことができるのでしょうか。
今回は、東京にある「日本電子専門学校」を例にお話しいたします。
「日本電子専門学校」は、世界有数の都市である東京の中心地、新宿にあるITの専門学校です。これまでに72カ国から4,000名以上の留学生がこの日本電子専門学校で学んでいます。現在もおよそ400名以上の留学生が学んでおり、ベトナム人学生も在籍しています。



毎年ITのスペシャリストを目指す多くの留学生が入学しています。ITのほかにも、CGやアニメーション・ゲーム制作・デザインなどといった専門分野を学ぶ様々な学科をそなえ、各分野のスペシャリストを数多く輩出してきました。

ITを学んだ学生が目指すのは、「プログラマー」や「システムエンジニア」といった、様々なシステムやアプリの開発・管理に携わる仕事です。これらの仕事は、IoT・AI・ロボット開発など、これからの社会に貢献する最先端の分野での活躍も期待できます。

日本電子専門学校は、学習に必要なソフトやツールが全て備わったPCが1人1台ずつ使用できるほか、日本でプログラマーやシステムエンジニアとして活躍するために必要な「ITパスポート」「基本情報技術者」といった資格を取得するための教材や講座が用意されており、それらを在学中に取得することで就職活動を有利に進めることができます。

3：在校生インタビュー



情報処理科に在籍するトゥンさんは、ベトナムの大学を卒業後、技術の発展した国で勉強を続けたいと思い来日しました。

日本語の学習に苦勞することもありましたが、IT分野における専門的な知識を学ぶうえで、日本は様々な魅力があると言います。



大学を卒業したら発展している国で勉強を続けたいと思って来日しました。

なぜ日本を選んだかという、日本の生活に合うと思ったからです。

日本で働きたい理由として、専門知識の向上と職業の機会です。

たとえば、私が学んでいるIT分野のように、日本は私のスキルを発展させる理想的な場所であり、キャリアの成長のチャンスがたくさんあります。

将来的に帰国する場合でも、日本での経験はベトナムの企業にとって高く評価されます。



日本の企業での就職が決まっているAIシステム科のリンさん。

人柄と将来性を重視してくれる日本の企業風土に惹かれ、日本で働くことを決めました。

母国を離れて苦勞した時期もありましたが、日本人のあたたかな人柄やサポートのおかげで乗り越えることができたと言います。



日本で働けばやりたいことが何でも実現しやすいと思っています。家族と離れて、最初は大変でした。生活は自分で管理しなければならないし、知り合いも少ないので、時々ちょっと寂しかったですね。でも、アルバイト先や学校の友達と話したり、時々公園でおばあちゃんとおじいちゃんと話したりして、心が温かくなりました。日本語能力試験の対策講座があります。また、授業に関する質問や生活で困っていることがあったら、いつでも相談に乗ってくれたり、就職活動のことなどをいつもサポートしてくれたりしています。



ネットワークセキュリティ科に在籍するナムさんは、文化が豊かで生活もしやすい日本の環境に憧れ、高校を卒業後日本に留学することを決めたそうです。幼いころから正義感のある警察官にあこがれていたというナムさんは、ITを活用しながら、情報を守るネットワークセキュリティについて学ぶことを決めました。



高校時代にはパイソン等の勉強をしていたので、ITに関心がありましたし、留学して日本語学校で進路を考えている時に、警察官になりながらITを使った仕事をしたいと思ったのでネットワークセキュリティを学ぶことにしました。日本への留学は、最初は父がとても反対でした。地元にてほしいと言われましたが、賛成をしてくれている母のサポートもあり、今では反対していた父も母と一緒に応援してくれています。日本のセキュリティ関係企業への就職をしたいと考えています。資格の取得もできるように頑張っていきたいです。



現在、日本はさらなるIT化に向かって進んでいますが、一方でその担い手となる若いエンジニアが不足していることも事実です。そんな状況において、ITを重点的に学び、必要な資格を取得することのできる専門学校は、年々重要性を増してきています。専門学校でITを深く学んだ、いわばITネイティブとも言える学生たちのニーズは非常に高まっており、即戦力としてすぐに活躍できる可能性が大いにあるのです。実際、日本の専門学校を卒業したベトナムからの留学生の多くは、日本の企業に就職することでキャリアをスタートさせ、実際の業務を通して自身の能力を向上させています。日本の企業で働く卒業生2名にお話を聞いてみました。

4：卒業生インタビュー



現在、東映アニメーション株式会社で3DCGのテクニカルディレクターとして働くドゥックさん。幼いころから日本の漫画やアニメが好きで、アニメーションやCGにおいて高い教育水準の機関が整っている日本で学ぶことを決めました。現在は仕事と、プライベートを両立し充実した生活を送っているといえます。



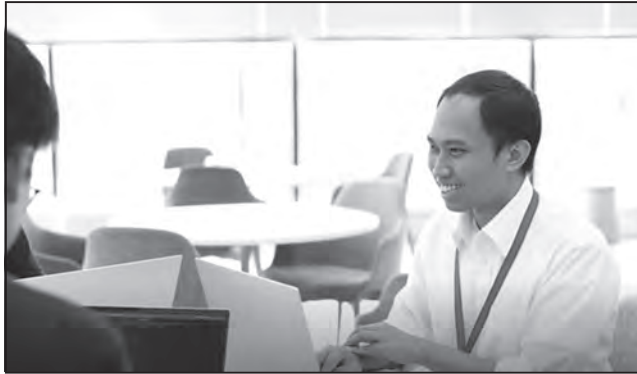
私は3DCGテクニカルディレクターとしての仕事をしています。ツールの開発やサポートなどを担当しています。ベトナムではアニメーションやCGの学科が限られており、高品質な教育機関が少ないと感じました。それで日本は教育レベルや技術力も高く、子供のころから親しんでいたマンガやアニメの制作をするため3DCGを学ぶことを選びました。今年の3月から仕事を始めて、まだ半年ほどです。学校には、履歴書の作成スキル、ビジネスマナー、ポートフォリオの作成方法など、就職に関連した専門の授業があります。さらに、合同企業説明会で採用担当者と話す機会を提供し、直接応募できるチャンスもあります。友人や家族と一緒に近隣の観光地に行ったり、アウトドア活動を楽しむこともあります。仕事は大変ですが、充実した生活を送っています。



株式会社ミツエーリンクスでウェブサイト運用や構築に携わっているユイさん。ベトナムで通信電子を学べる大学に進学後、より深く知識を身に着けるため日本で学ぶことを決めました。専門学校では、ITだけでなく日本企業で働くために必要なコミュニケーションを学べたといえます。

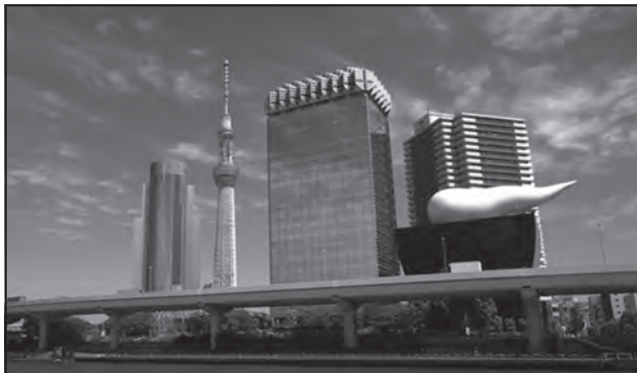


私はコミュニケーションをデザインするための、様々なウェブに関するサービス提供している会社で働いており、現在はウェブサイト運用と構築案件を主に担当しています。日本を知ったきっかけは、子供の時から大好きな日本の漫画でした。インターネットで日本のことを調べてみて、一年間ではっきりとした四季の区別、春夏秋冬があることを知って、画面からだけではなく直接感じてみたいと思いました。また、日本の教育システムは非常に高い評価を受けており、その知識とスキルを身につけるために日本で学びたいと思いました。もともとモノづくりが好きだったこともあり、ITプログラミングで人の役に立つものを制作できたらいいなと思い、IT分野で活躍したいと思うようになりました。



産学連携の一環で、チームごとに企業の課題を解決するためのもの作りを行うという授業がありました。
その授業では、コミュニケーション、チームワーク、問題解決能力、報連相を学ぶことができました。
報連相というのは、報告・連絡・相談という3つの言葉をまとめた用語です。
仕事でも認められる能力ですし、現在もとても役に立っていると感じます。
日本企業のいいところはセミナーや講習会などで、従業員のトレーニングをサポートしてくれたり、スキルを伸ばす環境を提供してくれるところです。
私の将来の夢は、ウェブ業界での専門家になることです。
今まで学んだことを生かして、お客様やユーザーの悩みの解決に役立つサイトを作っていきたいと思っています。

5：エンディング



近年、日本へ留学する学生の数は増加しています。
そして留学生の3分の1以上が生活している東京は、他の都市に比べて留学生向けの制度やサービスが充実しており、様々な面で留学生が安心・安全に暮らし、学びに集中できるよい環境が整っている都市といえます。



留学生の増加に伴って、多種多様な業界で外国人人材の需要も増加しています。
とりわけ、IT業界については、急速に進む世界の流れに対応するための人材がより多く求められている現状を考えると需要は特に高く、専門学校での学びを経て社会に出れば、これからの社会全体をリードする役割を担うことができます。



日本の専門学校でITを学び、日本の企業に就職したベトナムの留学生の中には、その後さらに大きな世界のフィールドに羽ばたく人もいれば、故郷のベトナムに戻り、その経験を活かして母国のIT・DXの発展に大きく貢献している人もいます。
ITを学ぶことは、自分の進む道を自分の力で切り拓くことができるようになることにつながってゆくのです。

<p>本解説ビデオは、 文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、 《(公社)東京都専修学校各種学校協会》が実施した 令和5年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」の成果物です。</p> <p>Video giải thích này là một dự án được Bộ Giáo dục, Văn hóa, Thể thao, Khoa học và Công nghệ ủy thác với kinh phí ủy thác từ Dự án xúc tiến chính sách giáo dục. Đây là thành quả của "Dự án thúc đẩy hỗ trợ việc học tập của sinh viên quốc tế tại các trường dạy nghề" năm tài chính 2023 do <<(Cơ quan) Hiệp hội các trường trung học chuyên nghiệp Tokyo (Tokyo Senshu Gakko)>> thực hiện.</p>	<p>日本の充実した環境でITを学び、仕事を通して能力を向上させる。 その経験こそがあなたを支え、世界で活躍するスペシャリストになる近道となるでしょう。 あなたも日本で学び、あなたの力で、未来を作っていきませんか。</p>
---	---

1. 現地留学機関・留学希望者への情報提供

■名称

1-3 分野プロモーションビデオのモニタリング調査

■目的・概要

制作した「情報技術分野」「ホテル分野」の日本留学を喚起するビデオをベトナム現地で日本語を学ぶ学生に対してモニタリング調査を実施し、効果測定を通じて今後の参考にする。

■取組の内容

<情報技術分野>

調査対象 ベトナムで日本語を学ぶ学生 100名（大学、日本語教育機関）

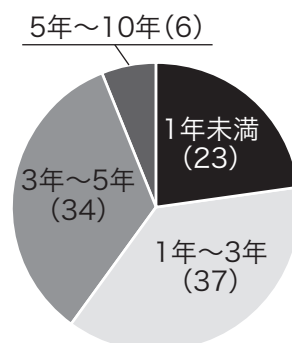
調査方法 ビデオ視聴後に回答した調査用紙を回収

調査期間 2023年11月22日～2023年12月8日

調査結果

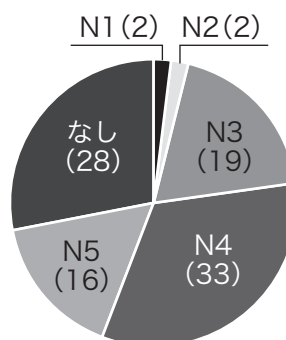
◆日本語学習歴

1年未満	23
1年～3年	37
3年～5年	34
5年～10年	6
10年以上	0
計	100



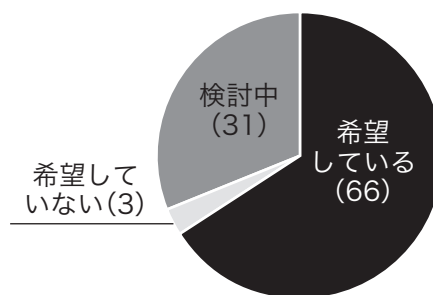
◆日本語能力（資格）

N1	2
N2	2
N3	19
N4	33
N5	16
なし	28
計	100



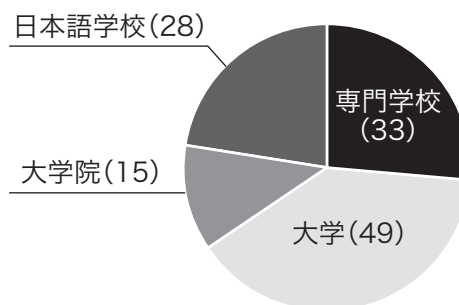
◆日本留学を希望しているか

希望している	66
希望していない	3
検討中	31
計	100



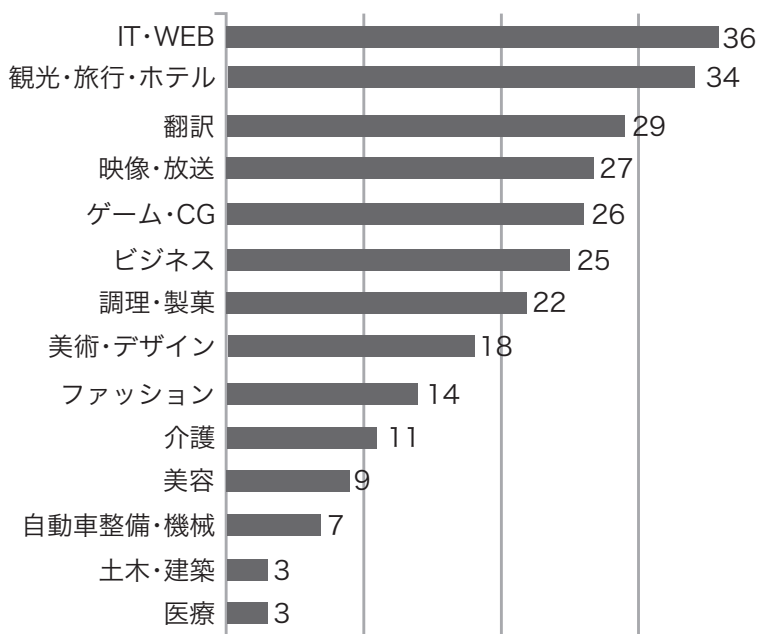
◆希望進学先（複数選）

専門学校	33
大学	49
大学院	15
日本語学校	28
計	125



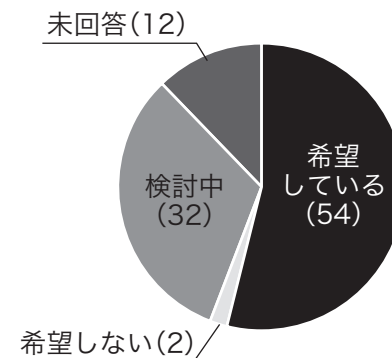
◆学びたい内容（複数選択）

IT・WEB	36
観光・旅行・ホテル	34
翻訳	29
映像・放送	27
ゲーム・CG	26
ビジネス	25
調理・製菓	22
美術・デザイン	18
ファッション	14
介護	11
美容	9
自動車整備・機械	7
土木・建築	3
医療	3
計	264



◆日本での就職

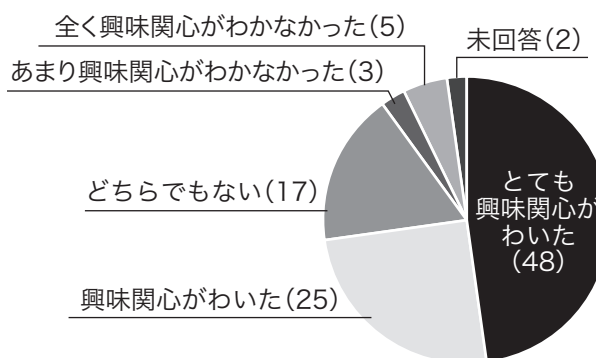
希望している	54
希望しない	2
検討中	32
未回答	12
計	100



動画【IT 情報技術分野】について

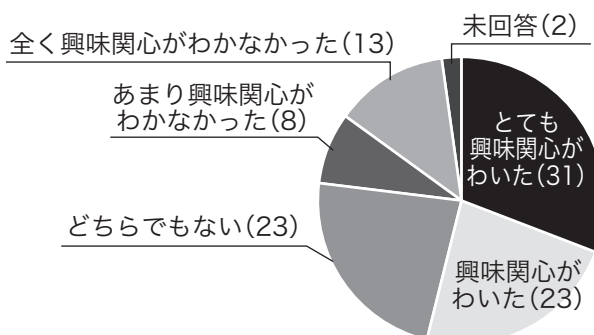
1. 日本留学への興味関心がわきましたか

とても興味関心がわいた	48
興味関心がわいた	25
どちらでもない	17
あまり興味関心がわかなかった	3
全く興味関心がわかなかった	5
未回答	2
計	100



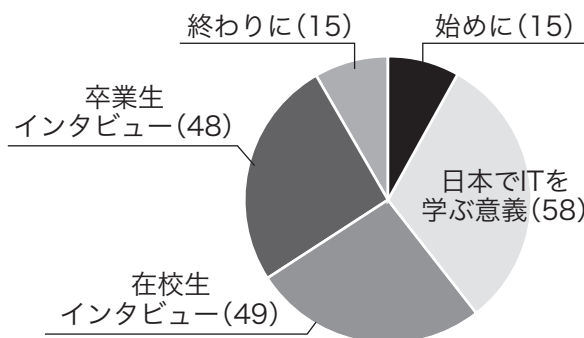
2. IT 情報技術分野に興味関心がわきましたか

とても興味関心がわいた	31
興味関心がわいた	23
どちらでもない	23
あまり興味関心がわかなかった	8
全く興味関心がわかなかった	13
未回答	2
計	100



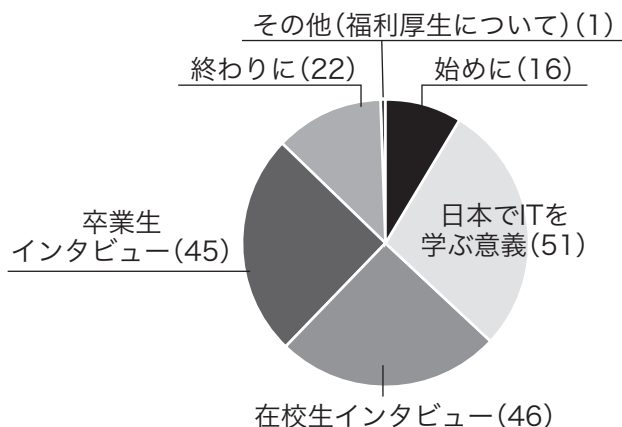
3. 動画の中で、関心が持てた部分はどの部分ですか（複数回答可）

始めに	15
日本でITを学ぶ意義	58
在校生インタビュー	49
卒業生インタビュー	48
終わりに	15
計	185



4. 動画を見て、さらに詳しく知識、情報を知りたいと思った部分はどの部分ですか（複数回答可）

始めに	16
日本でITを学ぶ意義	51
在校生インタビュー	46
卒業生インタビュー	45
終わりに	22
その他(福利厚生について)	1
計	181



5. 動画の中身以外に知りたかった内容があればご記入ください。

- 日本での生活費について。
- 新卒の給与に関して。
- 勤務時間に関して。
- 女性社員に対しての勤務条件の有無。
- (現在 IT 企業勤務で留学して) 卒業後、妥当な給与で以前の IT 仕事に戻ることができるか。
- IT 業界の失業率は現在非常に高いが長期的に見て安定しているか。
- IT 業界に関する求人情報と卒業後の給与について知りたい。
- 日本企業で働く新入社員向けの福利厚生、インセンティブ、給与に関する情報。
- IT 業界で働くための資格の有無。資格は必要不可欠か。
- 従業員の福利厚生について。
- IT 関連の仕事に勤務する際の福利厚生について。
- 学校で勉強したり、就職したりする留学生に対する優遇政策の有無。
- IT の知識がなくても就職できるか。
- 入学時に IT について何も知らない人でも卒業までの間、しっかりと研修を受けられるか。
- 日本の IT の教育プログラムの難易度。IT について何も知らなくても、学校の授業についていくことができるか。
- 東京で生活するための最低賃金。
- 雇用の機会・住居条件・福利厚生。
- 卒業後の就職状況について。
- 福利厚生、給与、住まいについて。
- IT を学ぶことは大変かどうか。
- 日本の IT 業界の平均収入。
- 日本の IT 業界の労働環境について。女性でも大丈夫か。残業の有無。就業時間外勤務を希望しないため。
- 卒業後の就職は保証されるか。
- 給料や収入の金額について。
- 日本の IT 業界の就職状況について。
- IT 業界についてもっと知りたい。
- 実務における学習内容の応用について。
- 昇進について。
- 卒業後に高収入を得られる学生の割合が高いか。
- 年齢と給与の関連性は？
- 昇進有無・可否。
- 情報は十分ですが、もっと調べてみたい。
- 平均給与の額について。
- 卒業後は安定した高収入の仕事が保証されるか。
- 卒業後の就職が保証されるか。
- 企業の昇給制度について知りたい。
- 日本での仕事はどんなものか。

<ホテル分野>

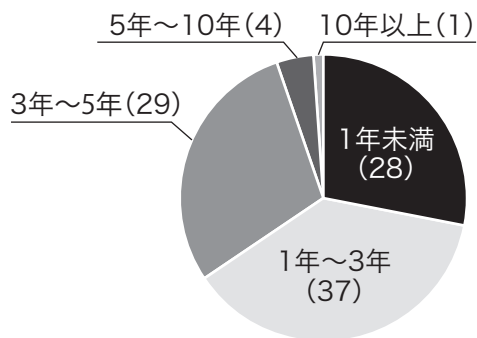
調査対象 ベトナムで日本語を学ぶ学生 99名（大学、現地日本語教育機関）

調査方法 ビデオ視聴後に回答した調査用紙を回収

調査結果

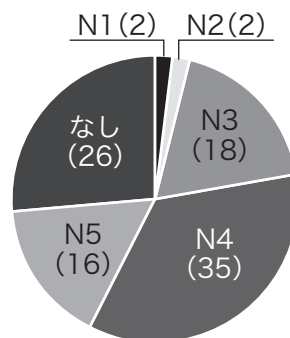
◆日本語学習歴

1年未満	28
1年～3年	37
3年～5年	29
5年～10年	4
10年以上	1
計	99



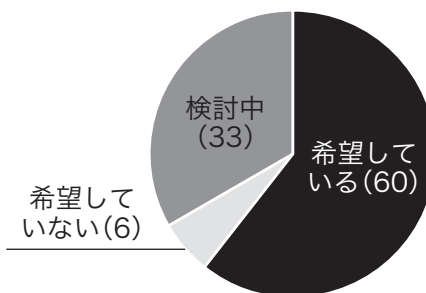
◆日本語能力（資格）

N1	2
N2	2
N3	18
N4	35
N5	16
なし	26
計	99



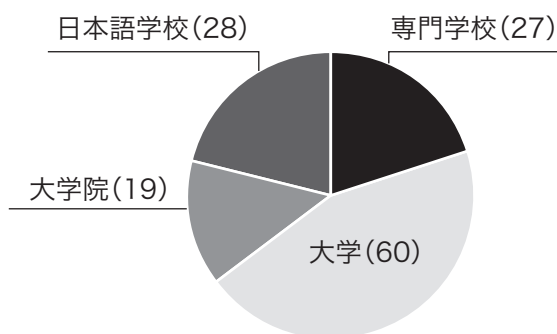
◆日本留学を希望しているか

希望している	60
希望していない	6
検討中	33
計	99



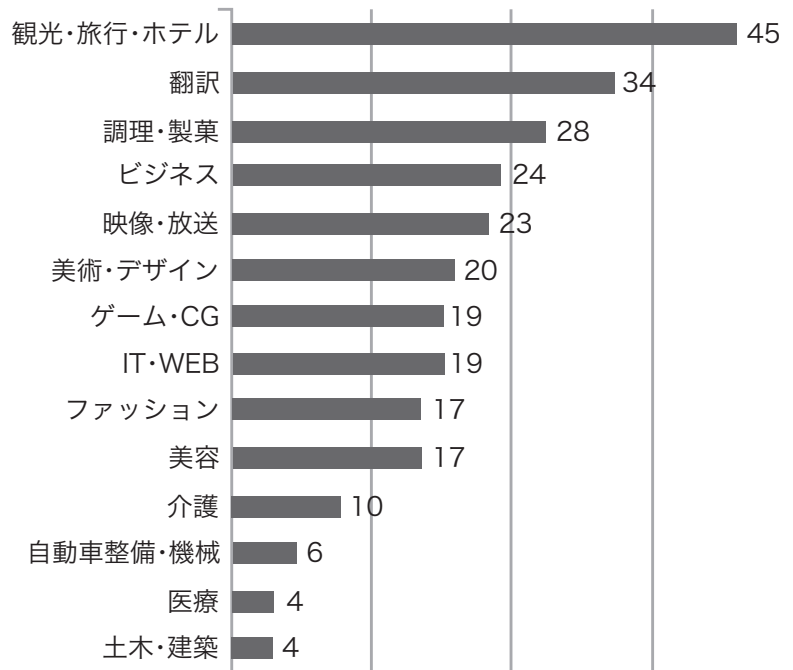
◆希望進学先（複数選択可）

専門学校	27
大学	60
大学院	19
日本語学校	28
計	134



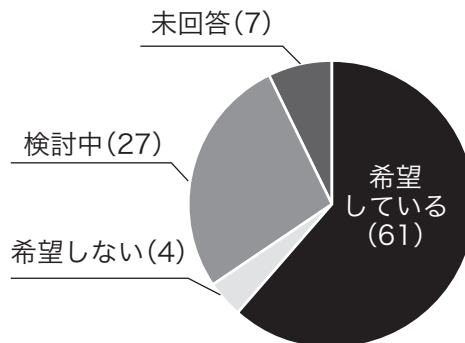
◆学びたい内容（複数選択）

観光・旅行・ホテル	45
翻訳	34
調理・製菓	28
ビジネス	24
映像・放送	23
美術・デザイン	20
ゲーム・CG	19
IT・WEB	19
ファッション	17
美容	17
介護	10
自動車整備・機械	6
医療	4
土木・建築	4
計	270



◆日本での就職

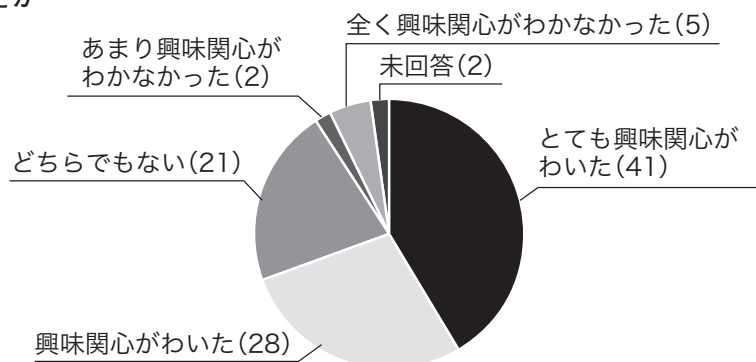
希望している	61
希望しない	4
検討中	27
未回答	7
計	99



動画【ホテル分野】について

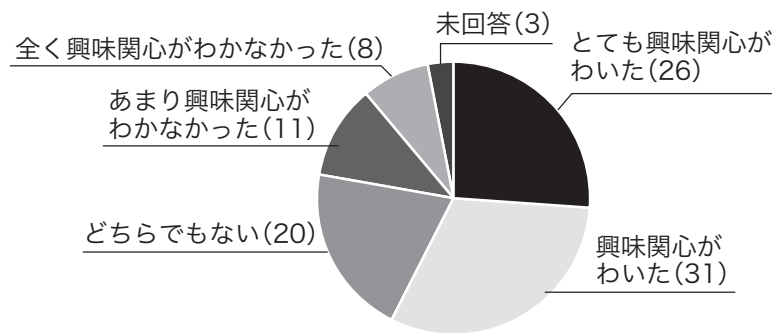
1. 日本留学への興味関心がわきましたか

とても興味関心がわいた	41
興味関心がわいた	28
どちらでもない	21
あまり興味関心がわかなかった	2
全く興味関心がわかなかった	5
未回答	2
計	99



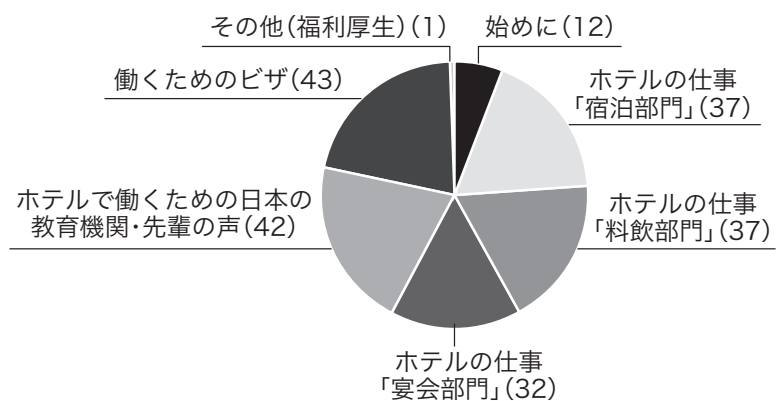
2. ホテル分野に興味関心がわきましたか

とても興味関心がわいた	26
興味関心がわいた	31
どちらでもない	20
あまり興味関心がわかなかった	11
全く興味関心がわかなかった	8
未回答	3
計	99



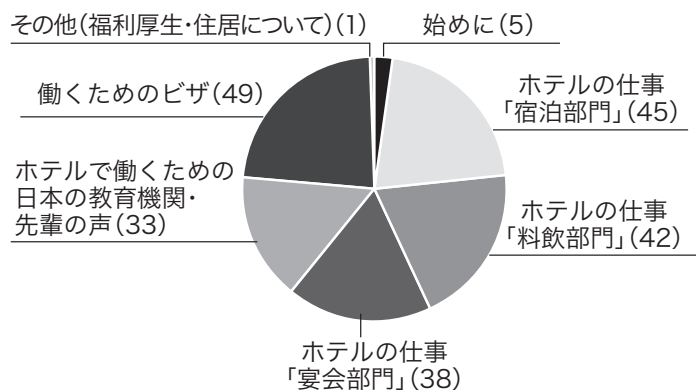
3. 動画の中で、関心が持てた部分はどの部分ですか（複数回答可）

始めに	12
ホテルの仕事「宿泊部門」	37
ホテルの仕事「料飲部門」	37
ホテルの仕事「宴会部門」	32
ホテルで働くための日本の教育機関・先輩の声	42
働くためのビザ	43
その他（福利厚生）	1
計	204



4. 動画を見て、さらに詳しく知識、情報を知りたいと思った部分はどの部分ですか（複数回答可）

始めに	5
ホテルの仕事「宿泊部門」	45
ホテルの仕事「料飲部門」	42
ホテルの仕事「宴会部門」	38
ホテルで働くための日本の教育機関・先輩の声	33
働くためのビザ	49
その他（福利厚生・住居について）	1
計	213



5. 動画の中身以外に知りたかった内容があればご記入ください。

- キャリアや昇進について。
- 現在の日本のホテル業界の人材雇用はどうなっているか。
- 仕事における待遇、制度について知りたい。
- 昇給・賞与の制度について知りたい。
- 昇給制度について知りたい。
- 日本で長期的に働くか否かについて質問される可能性があるか。
- 女性に対する就労条件の有無。
- 留学できたら、100%奨学金を給付されるか。
- 給料も毎年上がるか。
- 給与と福利厚生について。
- 日本で働く際の給与や福利厚生について。
- 採用・求人における（求職者に対する）要求について情報。
- 学校で学んだり、日本で就職を希望する留学生に対しての優遇政策の有無。
- ホテルに就職した場合、永住ビザが付与されるか。
- ホテルの仕事の面接に準備する必要があるもの。
- 就職するために必要とされる日本語レベルについて。
- 雇用機会、滞在条件、必要書類。
- 労働条件について詳しく知りたい。
- 日本とベトナムの仕事や労働条件の違いについて。
- 福利厚生、給与、住まいについて。
- 給与の金額について。
- 日本また会社で働く外国人に対するサポート体制や方針の有無。
- 給与や休暇制度について。
- 日本での住居・住まいにかかる費用の相場について。
- 日本で働く女性にとって、デメリットやリスクがありますか。
- もっといろんなことを知りたい。機会があれば大好きな日本に旅行してみたい。
- ホテルに就職するためのアドバイスや一連の仕事について。
- 介護の専攻に関する情報。

1. 現地留学機関・留学希望者への情報提供

■名称

1-4 現地情報提供拠点の設置

■目的・概要

留学希望者や関係者が直接訪問して資料閲覧や相談対応ができる窓口を各地に設置し、各国・地域の特性に応じた情報提供のあり方を検証するなど、現地関係機関との連携体制構築に向けた取り組みを行う。

■KPIの設定と計測・評価

- 情報メールマガジンの登録件数 1200 件
- 現地情報拠点への問合せ件数 60 件

今年度、各地域の事情や要望に応じた情報提供方法を検討し、ホームページ、SNS、Facebook 等を利用した。そのためメールマガジン配信による情報提供は実施せず、設定した KPI に代わる評価として情報提供への閲覧数ならびに反応を計測。

■実施内容

[中国]

- ① 留学関連資料、学校資料を設置(上海市闵行区虹莘路 2166 号)
- ② 微信、小紅書、抖音による情報発信

協会ニュース・留学関連情報 35 件、学校情報、卒業生・在校生インタビュー動画 57 件

	フォロワー	リーチ	エンゲージメント	問合せ
微信 (WeChat)	9	6,108	208	0
小紅書 (redbook)	35	14,166	324	16
抖音 (TikTok)	274	2,853	97	0

リーチ：閲覧数 エンゲージメント：コメント、共有等の反応数

計測期間：2023 年 9 月 13 日～12 月 4 日





[ベトナム]

- ① 日本語科を持つ大学、日本語教育機関、留学支援機関等 200 箇所に留学関連資料、Facebook の開設案内を送付
- ② ジャパントレンドフェスティバル（9/23, 24 ホーチミン・ホーチミン市青年文化会館）で留学関連資料、学校資料を配付
- ③ Facebook（<https://www.facebook.com/hiephoitosenkaku>）を開設し、情報発信協会ニュース・留学関連情報 9 件、学校情報、卒業生・在校生インタビュー動画 25 件

	フォロワー	リーチ	エンゲージメント	問合せ
Facebook	87	6,966	505	1

リーチ：閲覧数 エンゲージメント：コメント、共有等の反応数

計測期間：2023 年 9 月 1 日～12 月 11 日



[韓国]

- ① 日本語科を持つ大学、高等学校、日本語教育機関、留学支援機関等 198 箇所に協会案内、HP の開設案内を送付
- ② 留学関連資料、学校資料を設置（ソウル市鍾路區栗谷路 53 海影會館 1006 号）
- ③ HP（<https://k-tsk.or.kr>）を開設

協会ニュース・留学関連情報 9 件、学校情報、卒業生・在校生インタビュー動画 25 件

	セッション	ページビュー	問合せ
HP	1,600	4,800	13

計測期間：2023 年 9 月 1 日～12 月 15 日



[台湾]

- ① 日本語科を持つ大学、日本語教育機関、留学支援機関等 400 箇所へ協会案内、HP の開設案内を送付
 - ② 留学関連資料、学校資料を設置（台北市大安区忠孝東路四段 297 号）
 - ③ 日本留学フェア（7/29, 30 台北・松山文創園區）で留学関連資料、学校資料を配付
 - ④ HP（<http://tsk.org.tw/>）を開設
- 協会ニュース・留学関連情報 8 件、学校情報、卒業生・在校生インタビュー動画 25 件

	セッション	ページビュー	問合せ
HP	725	2008	31

計測期間：2023 年 9 月 1 日～12 月 15 日

東專各
TOSENZAKU 財団法人 東京留学支援機構

最新消息

- 「日語教育機構與高等教育機構之間的連接環境的變化與對策」研討會
2023-11-09
- 東京地區允許外國籍美容師就業
2023-06-27
- 特定技能2號的適用領域已經擴大
2023-06-27
- 高程度日語能力的人才將在就業時獲得優惠待遇
2023-06-27
- 【在留資格】的許可標準將與大學畢業一致！
2023-06-27

各領域留學生的影片上線
2023-12-13

2. 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

■名称

2-1 就職活動に必要な日本語能力に関する調査

■目的・概要

専門学校に入学を希望する留学生は日本語能力 N2 以上が必要で、授業も日本語で行われるため聴解や言語理解には問題が無いと思われる。ただし、就職活動において必要なのは面接官と対話する会話の能力、エントリーシートに記入する読み書きの力である。就職活動の中で日本語能力の面で力を発揮できない留学生も多い。そこで会員専門学校に対し留学生の日本語能力に関する事前アンケートを実施した。

■アンケート結果

会員校専門学校対象事前アンケート

会員専門学校に対し、事前アンケートに回答してもらい留学生の就職活動における必要な日本語能力について調査した。

調査対象：会員専門学校 278 校

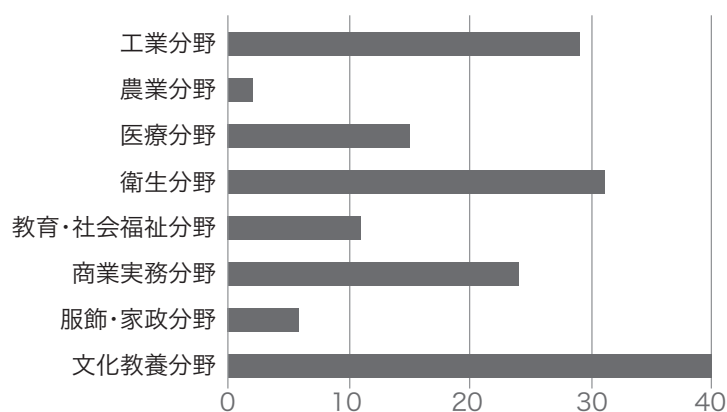
調査方法：メールで Google フォームによるアンケートの協力を依頼

回 答：79 校（回答率 28.4%）

〔回答校情報〕

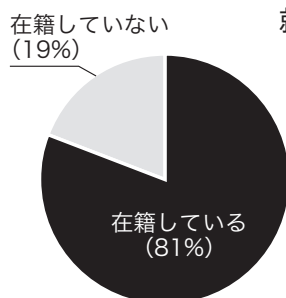
1. 設置分野

工業分野	29
農業分野	2
医療分野	15
衛生分野	31
教育・社会福祉分野	11
商業実務分野	24
服飾・家政分野	6
文化教養分野	40



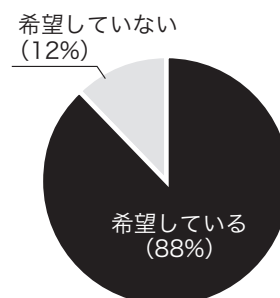
2. 外国人留学生は在籍していますか？

在籍している	64
在籍していない	15
無回答、その他	0



3. 貴校に在籍する外国人留学生は日本での就労を希望していますか

希望している	61
希望していない	8
無回答、その他	10



4. 就職のために強化したい日本語能力について（複数回答）

会話力② (面接応答に必要な能力)	57	会話力② (面接応答に必要な能力)	57
模擬面接の機会	42	模擬面接の機会	42
会話力① (基本的な日常会話)	42	会話力① (基本的な日常会話)	42
丁寧語・敬語	41	丁寧語・敬語	41
ヒアリング	15	ヒアリング	15
SPI など筆記試験対策	14	SPI など筆記試験対策	14
その他	5	その他	5

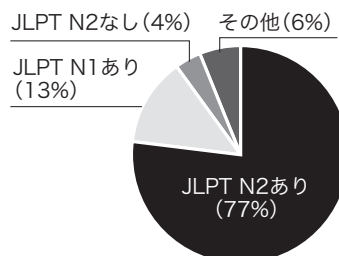
〈その他具体的な内容や事例〉

- ・ 理容美容系の学校なので、オノマトペ（サラサラ、ふわふわとか）が教員の説明に頻出する。こうした一般的会話にあまり登場しない単語に慣れてほしいと考えている。
- ・ 面接試験に対応できる力がつくように強化して行きたい。
- ・ 面接慣れしない状態で第一希望を受験し失敗する人が多いでの事前の練習機会がほしい。
- ・ 面接・メール・電話等の受け答えについて、外国人は自己主張が強すぎる場合があるので、より日本人っぽく振舞えるように個別指導を徹底している。
- ・ 本校の場合は、日本のプロダクション・劇団に所属して俳優やアーティストとして日本で活動していきたい学生のため、日本の映画やドラマに出演しても違和感のないネイティブさ、オーディションで対応できる日本語能力が必要である。
- ・ 内定をもらえる学生はコミュニケーション能力が高く、きちんと指示通りに出来る学生が多い。適当な会話は出来ていても、正しく指示を聞き取る能力が就職には必要であると思う。丁寧語等はアルバイトの経験などで学べているのではないかと、他の日本語力と比べて使用する言葉などから推測されるので、特に強化の必要性を感じない。
- ・ 読解能力が非常に弱い学生が多い。
- ・ 適切な敬語を話せない学生が多いです。
- ・ 対人援助職を目指す学生が実習地で利用者との会話がスムーズにできないため。
- ・ 接客業などは会話力があれば JLPT N2 に合格していなくても採用していただけるが、IT 関係の会社では適性検査で不合格になってしまう。
- ・ 進路指導室を設けて個別相談すること。
- ・ 週 2 回、日本語の補講を実施しています。
JLPT (N1 の対策。就職活動において、ライセンス取得により、日本語力を証明。)
会話力 (会話を通じて運用力の向上を図る。)
BJT (就職後のビジネスシーンで必要となるビジネス日本語を BJT を通じて学習。)
- ・ 就職面接で苦戦する留学生が多くいる。
- ・ 就職活動に特化した授業 (エントリーシート、履歴書、面接練習など) とビジネス日本語の授業 (敬語、電話応対、ビジネス文書やメール、ビジネス会話など) を設置しています。
- ・ 会話に消極的な留学生は、語彙も増えず聞き取りも苦手なケースが多い。対応は難しいのが実情。
- ・ ビジネス日本語。

- キャリアセンターで面接練習などを実施。
- 日本の慣習。
- BJT 対策。
- JLPT 等筆記試験の能力。

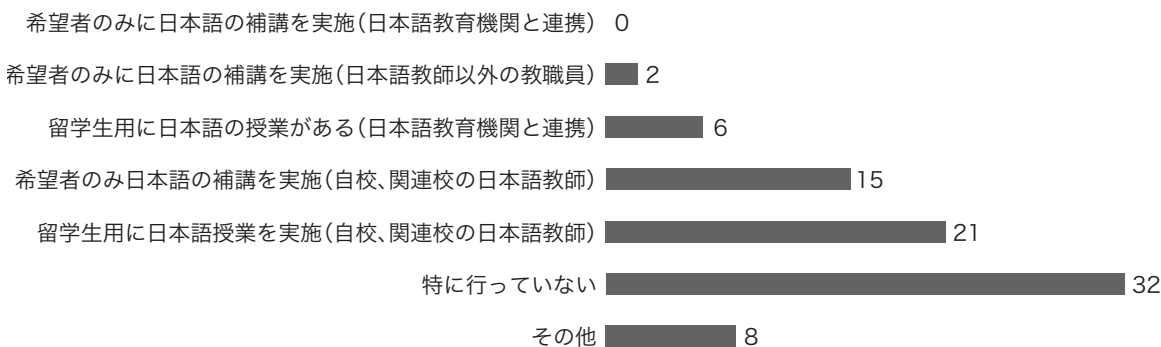
5. 就労を希望する留学生の日本語能力について、概ねどの程度でしょうか

JLPT N2 あり	53
JLPT N1 あり	9
JLPT N2 なし	3
その他	4



6. 留学生の日本語を強化するための対応をしていますか？（複数回答）

希望者のみに日本語の補講を実施（日本語教育機関と連携）	0
希望者のみに日本語の補講を実施（日本語教師以外の教職員）	2
留学生用に日本語の授業がある（日本語教育機関と連携）	6
希望者のみ日本語の補講を実施（自校、関連校の日本語教師）	15
留学生用に日本語授業を実施（自校、関連校の日本語教師）	21
特に行っていない	32
その他	8

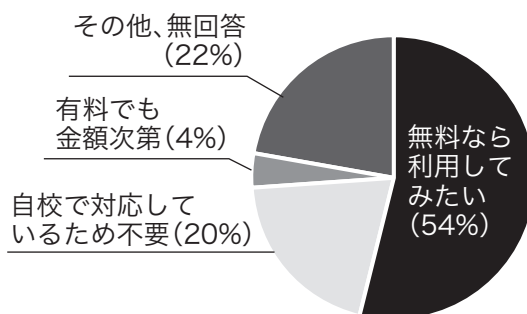


〈その他〉

- すべて日本人と一緒に日本語の授業を受講している。
- 授業中や休憩時間も日本人学生と積極的にコミュニケーションをとらせる。
- 希望者に対し日本語講座、日本語資格取得講座を実施。
- 声優学科講師（アナウンサー）によるビジネス日本語講座の定期開講。
- 個別面談・模擬面接などを適宜個別に実施。
- 会話が苦手な留学生にはガンガン話しかける。読み書きが苦手な留学生には、レポートをバンバン書かせる。
- 声優授業後、イントネーションの細かな確認を個別で行っている。
- 元々、自分以外は日本人のチーム・グループでプロジェクトベースドラワーニングに取り組みますので、自然と強化されます。

7. 日本語強化プログラムについて

無料なら利用してみたい	43
自校で対応しているため不要	16
有料でも金額次第	3
その他、無回答	17

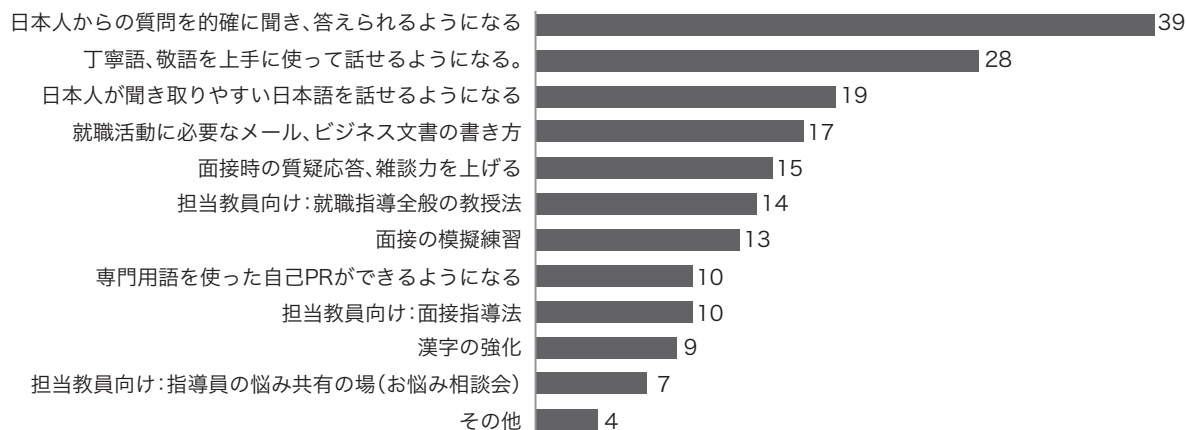


〈その他〉

- プログラム内容を拝見してみたい。
- 個人の判断にまかせる。
- 使い勝手による。
- 対象学生のレベルによる。
- 内容・日程等によっては検討したい。
- そもそも日本理解のない留学生はいません。

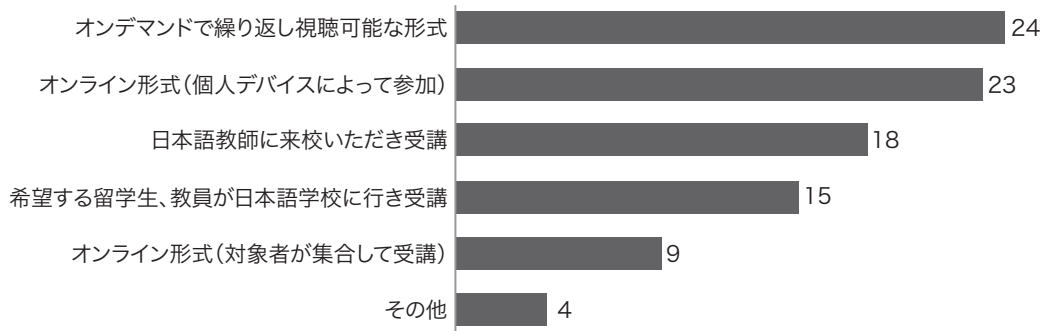
8. 利用したい講座の内容（複数回答）

日本人からの質問を的確に聞き、答えられるようになる	39
丁寧語、敬語を上手に使うことができるようになる。	28
日本人が聞き取りやすい日本語を話せるようになる	19
就職活動に必要なメール、ビジネス文書の書き方	17
面接時の質疑応答、雑談力を上げる	15
担当教員向け：就職指導全般の教授法	14
面接の模擬練習	13
専門用語を使った自己PRができるようになる	10
担当教員向け：面接指導法	10
漢字の強化	9
担当教員向け：指導員の悩み共有の場（お悩み相談会）	7
その他	4



9. 利用したい形式

オンデマンドで繰り返し視聴可能な形式	24
オンライン形式（個人デバイスによって参加）	23
日本語教師に来校いただき受講	18
希望する留学生、教員が日本語学校に行き受講	15
オンライン形式（対象者が集合して受講）	9
その他	4



〈その他〉

- 長期休暇中及び放課後。
- 長期休暇中の短期集中講座。
- 長期休暇期間中か、放課後のゼミ形式での開催。
- 短期では修得が厳しいため、週1回、全15回の授業を希望します。
- 単発講座であれば受講しやすいと思います。
- 春休み、夏休み、冬休みに集中講座。
- 集中講座がよいのではないか。夏休み等。
- 週に1度程度、18時頃からの授業。
- 就職に関する日本語講座は、集中講座として実施。発音・発話などの講座は、毎週定期的
に実施が望ましい。
- 講座メニューから自由に選択して受講。
- 学校の授業終了後の放課後を利用して毎週*曜日に1時間程度の講座として。
- 夏休み期間等に集中講座として1時間半程の授業を2,3回など（現状、3名の留学生しか
いない学校です。）
- 夏休みや春休み期間に集中講座として/毎週決まった曜日に全15回講座として。
- メニューを自由選択が望ましい。留学生により、日本語力に大きな差があるためである。
- こちらの都合のいい時期に。無料で。
- オンデマンドであればいつでもスタートできていいと思います。日本語レベル毎にカテ
ゴリー化していただきたいです。
- 1回完結。
- オンデマンドで講座メニュー自由に選択して受講可能。

2. 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

■名称

2-2 日本語能力強化オンライン講座の実施と検証

■目的・概要

専門学校に入学を希望する留学生は日本語能力 N2 以上が必要で、授業も日本語で行われるため聴解や言語理解には問題が無いと思われる。ただし、就職活動において必要なのは面接官と対話する会話の能力、エントリーシートに記入する読み書きの力である。就職活動の中で日本語能力の面で力を発揮できない留学生も多いため、就職活動に必要な日本語能力を強化する講座を実施する。講義内容は「基礎編」「実践編」を各回 3 回実施し、希望者に対して「面接対策」を行った。また、繰り返し視聴できる環境も提供した。

■実施内容

日 程：2023 年 9 月 12 日～10 月 20 日 全 9 回

時 間：16：00～17：00

形 式：zoom を利用したオンライン形式

定 員：30 名

受講資格：① N2 以上または同等の日本語能力があること。

② 日本で就職するために就職活動を行っていること。

③ 基礎編・実践編の 6 回全てに参加できる方を優先する。

④ 講座終了後、就職活動に関するアンケートに協力頂ける方。

講 師：長崎清美（特定非営利活動法人日本語教育研究所 理事）

講座内容

基礎編

第 1 回 9/12（火）敬語の基本

第 2 回 9/15（金）クッション言葉

第 3 回 9/19（火）話のすすめ方

実践編

第 4 回 9/29（金）会話練習Ⅰ（電話の会話）

第 5 回 10/3（火）ビジネスメール

第 6 回 10/6（金）会話練習Ⅱ（面接官のやりとり）

面接練習

第 7 回 10/13（金）個人面接練習Ⅰ

第 8 回 10/17（火）個人面接練習Ⅱ

第 9 回 10/20（金）グループ面接練習

受講生の情報

受講生の出身国・地域

台湾、韓国、中国、香港、アメリカ、ロシア

申込者の所属は、10名が専門学校で、分野は、ビジネス、アニメーション、情報処理、デザインと多岐に渡った。日本語学校在籍の留学生も12名申込みがあった。

■ KPI の設定

- アンケートの回答数、参加者の90%
- 講座の満足度、70%以上

(資料1)

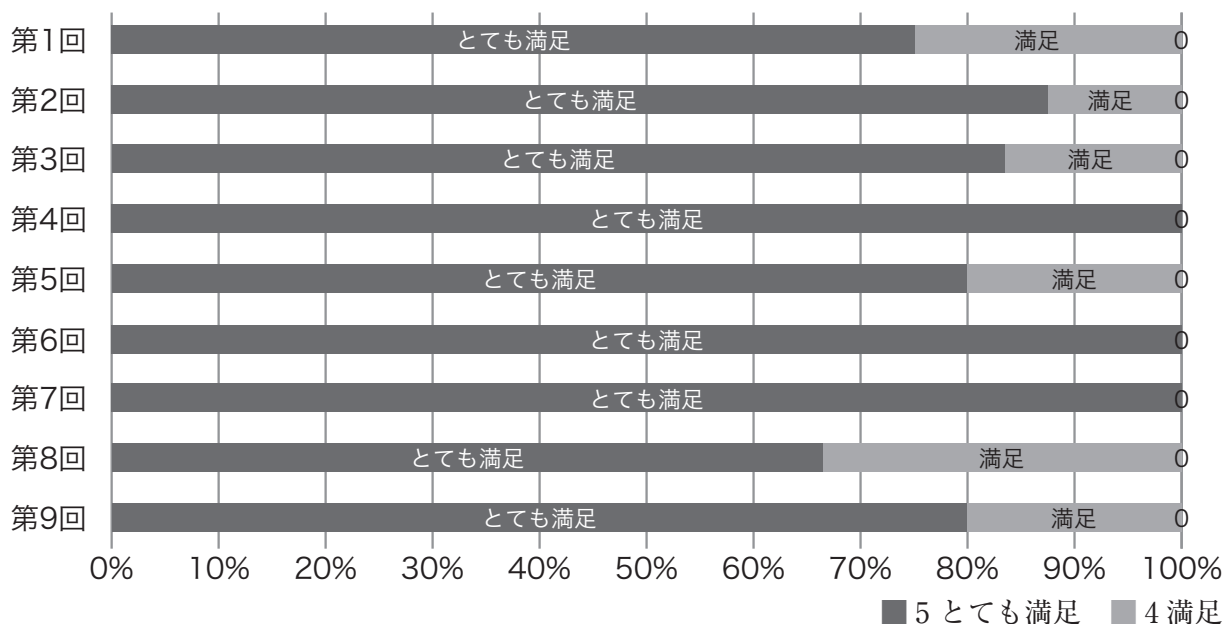
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
参加者数	9名	9名	7名	5名	6名	5名	2名	3名	5名
アンケート回答数	8件	8件	6件	4件	5件	5件	1件	3件	5件
アンケート回答率	89%	89%	86%	80%	83%	100%	50%	100%	100%

アンケート平均回答率 86.3%

講座の満足度「とても満足」を5、「不満」を1として5段階で評価

	5 とても満足	4 満足	3 普通	2 やや不満	1 不満
第1回	6	2	0	0	0
第2回	7	1	0	0	0
第3回	5	1	0	0	0
第4回	4	0	0	0	0
第5回	4	1	0	0	0
第6回	5	0	0	0	0
第7回	1	0	0	0	0
第8回	2	1	0	0	0
第9回	4	1	0	0	0

参加者全員が「とても満足」「満足」と回答。



参加者対象事前アンケート

申込みのあった留学生 22 名に対し、就職活動の進捗状況や期待している講座についてのアンケートを行った。

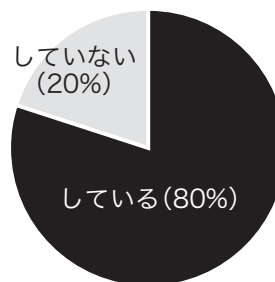
調査対象：申込をした留学生 22 名

調査方法：メールで Google フォームによるアンケートの協力を依頼

回答：5 名（回答率 22.7%）

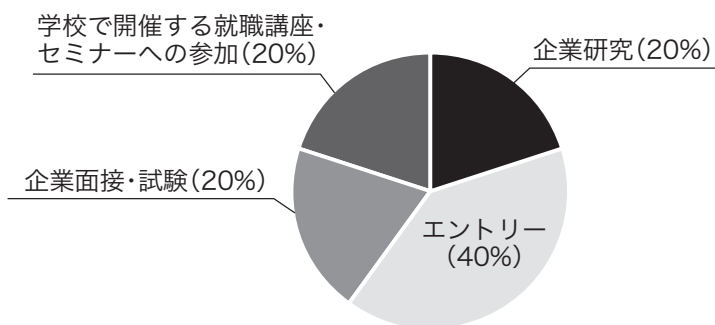
(資料 2) 現在就職活動はしていますか？

している	4
していない	1



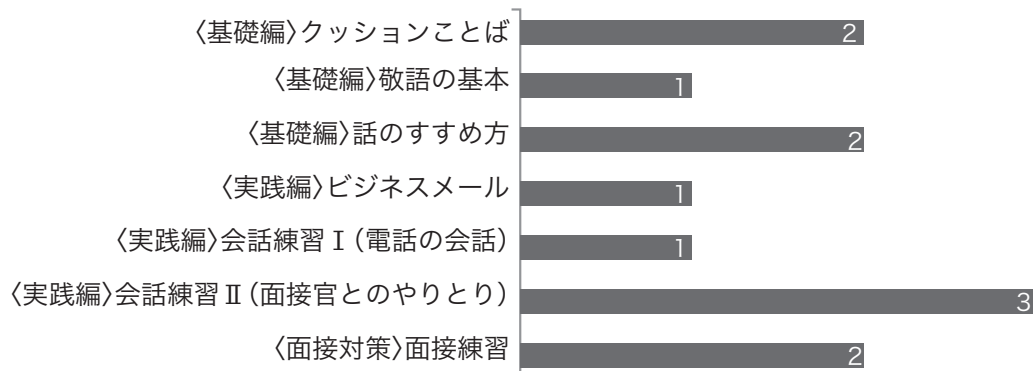
(資料 3) 「している」と答えた方に質問です。どんな活動をしていますか？（複数回答可）

企業研究	1
企業訪問	0
エントリー	2
合同説明会への参加	0
企業面接・試験	1
学校で開催する就職講座・セミナーへの参加	1
学校以外で開催する就職講座・セミナーへの参加	0



(資料 4) この講座で一番期待している授業はどれですか？3つまでチェックしてください。

〈基礎編〉クッションことば	2
〈基礎編〉敬語の基本	1
〈基礎編〉話のすすめ方	2
〈実践編〉ビジネスメール	1
〈実践編〉会話練習Ⅰ（電話の会話）	1
〈実践編〉会話練習Ⅱ（面接官とのやりとり）	3
〈面接対策〉面接練習	2



アンケート集計（第1回～第9回）

最も勉強になった内容

各回の終了後に講座に関するアンケート調査を実施した。受講生にはアンケートへの回答を各回終了後にコーディネーターより指示した。

〈第1回 基礎編 敬語の基本〉

- 特別な尊敬語。
- 良い復習になりました、ありがとうございます。
- 尊敬語と謙譲語の変換を学びました。勉強になりました。
- 尊敬語と謙譲語です。
- 説明はわかりやすかったです。練習も役に立つと思います。

〈第2回 基礎編 クッションことば〉

- クッション言葉の違いがわかりました。
- Yes, there were useful for Japanese conversation
- クッション言葉を使う理由です。
- 色々なクッション言葉を学びました。

〈第3回 基礎編 話のすすめ方〉

- 先生が日本人の使っている話しの進め方を簡単に3つのステップに分けて説明してくれて分かりやすかったです。
- 受け入れやすい話し方を学びました。
- 先輩からの頼みや誘いに対して対応できるようになりました。
- 全部とても役に立ち、とても大事だと思います。

〈第4回 実践編 会話練習Ⅰ（電話の会話）〉

- 基本的な電話マナーを学んで、良かったと思います。

〈第5回 実践編 ビジネスメール〉

- メールの書き方。
- メールの書き方とマナーを学んで、良かったです。
- 様々なビジネスメールの書き方を教えて頂きました。

〈第6回 実践編 会話練習Ⅱ（面接官とのやりとり）〉

- 面接の際に自分の経験と能力はこの会社の業務にどうやって活かせるかよく考えて答えた方が良いという内容が役に立ちました。
- 面接の際に聞かれる質問とその対応。
- 面接での注意事項等です。

〈第7回 面接練習Ⅰ〉

- 先生からの面接練習後のアドバイス。

〈第8回 面接練習Ⅱ〉

- 面接の練習をして、自分に足りないところを知れて良かったです。

〈第9回 グループ面接〉

- 模擬面接ほんとに助かりました！
- 面接のシュミレーションをして、面接の時どんな問題が来るのか練習したのは良かったと思います。

なぜ敬語を使うのでしょうか？

相手と自分の立場がちがうことを「ことばづかい」で示し、相手を大切に思っていることをつたえると…

↓


相手の人は、あなたにいい印象を持ってくれる

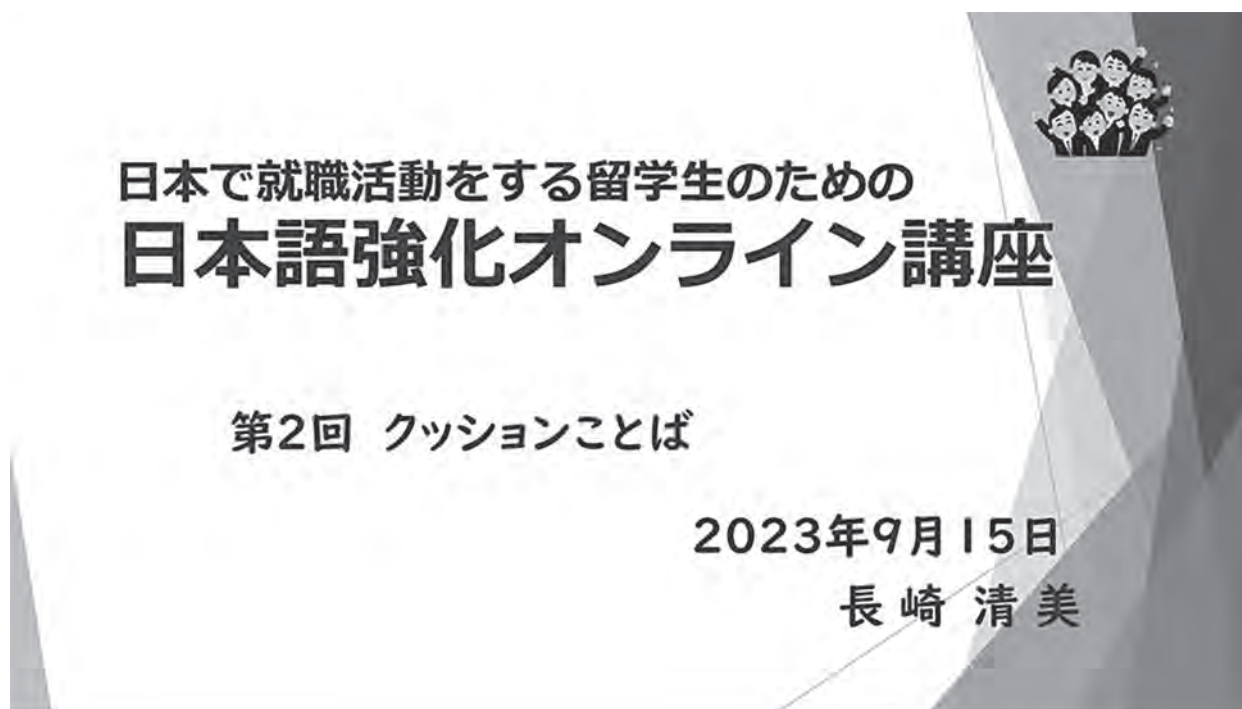
↓

いい人間関係が作りやすくなる

↓

いい人間関係ができていると仕事を進めやすくなる





日本で就職活動をする留学生のための
日本語強化オンライン講座

第2回 クッションことば

2023年9月15日
長崎 清美

The slide features a stylized illustration of a group of diverse people in the top right corner. The background is a light gray with geometric shapes.



A screenshot of a Zoom meeting grid showing several participants. The grid includes:

- A participant with glasses and a dark background labeled "東専各協会 事務局".
- A participant with glasses and a dark background labeled "講師: 長崎 清美".
- A participant wearing headphones.
- A participant with a dark background labeled "日本語強化講座...".
- Other participants with names like "アシスタント", "ユウゴ", "アキラ", "キンカイ", "アイゼン", and "クワン".

The meeting is titled "日本語強化講座..." and is hosted by "東専各協会 事務局".

電話のマナークイズ

- ④ (×) 電話で話しているときは、相手の話をじゃましないように、話し終わるまで、黙ってじっと聞く。

電話では相手の顔が見えないので
相手が本当に聞いているのか
不安になります…



あいづちをうちましょう。
対面のときより「多めに」!
うなずくだけでは伝わりません。

確認クイズ

予算や企画など

本日

今日の会議では、予算とか企画とか、
まだ検討しなくちゃいけない問題について、
議論しました。

しなければならぬ

今後

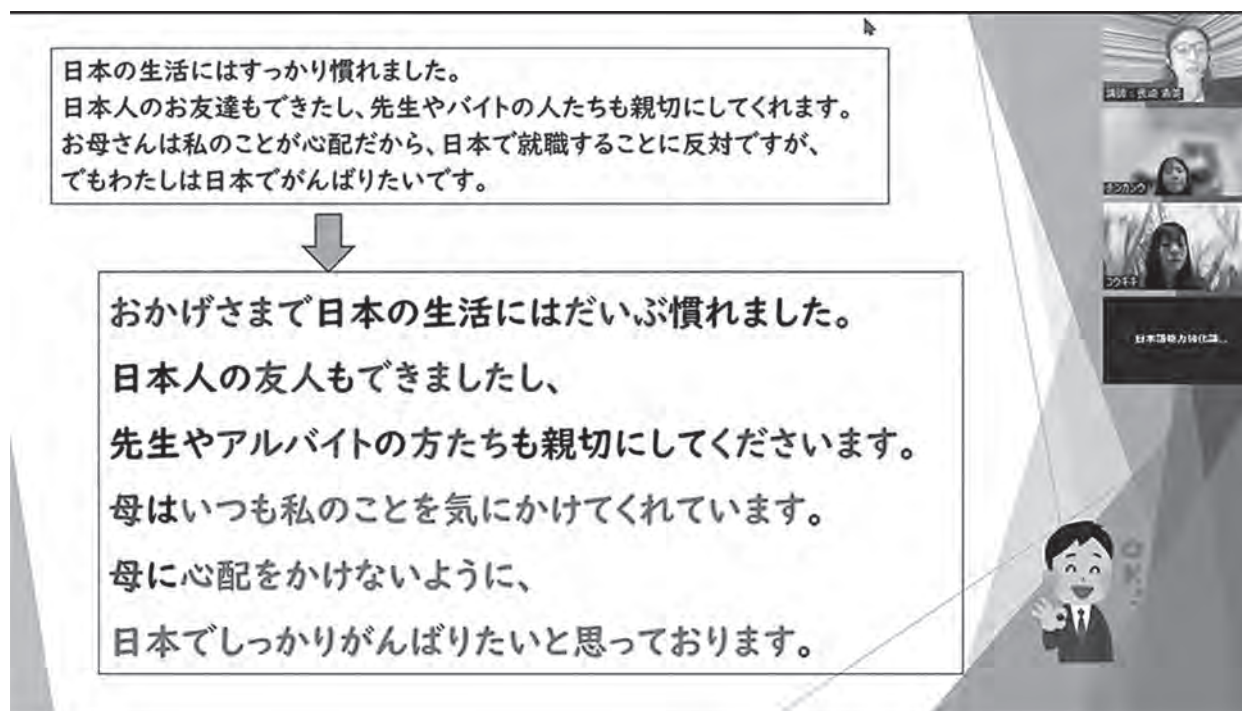
これから、会議を何回もやっていかなくちゃいけない。
いろんな意見をまとめて、
どんな方法で予算内にこの企画を進めていくのか、
とても難しそうです。
でも、みんなでがんばって、
どういうふうにしたらいいか考えていきたいと思う。

しなければならぬ / 実施する必要がある

日本の生活にはすっかり慣れました。
日本人のお友達もできたし、先生やバイトの人たちも親切にしてくれます。
お母さんは私のことが心配だから、日本で就職することに反対ですが、
でもわたしは日本でがんばりたいです。

↓

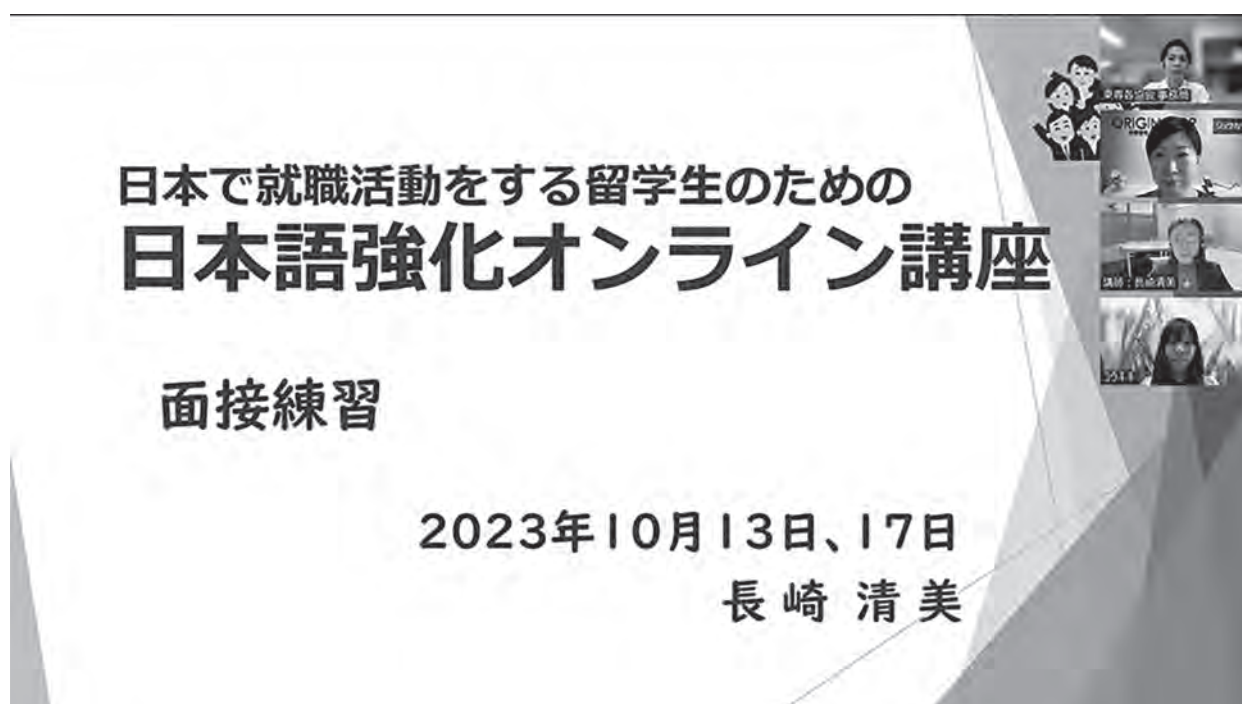
おかげさまで日本の生活にはだいぶ慣れました。
日本人の友人もできましたし、
先生やアルバイトの方たちも親切にしてくださいます。
母はいつも私のことを気にかけてくれています。
母に心配をかけないように、
日本でしっかりがんばりたいと思っています。



日本で就職活動をする留学生のための
日本語強化オンライン講座

面接練習

2023年10月13日、17日
長崎 清美



2. 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

■名称

2-3 就職相談窓口の開設

■目的・概要

人口減による就労人材不足で外国人人材の需要は高まり、留学生自身も日本国内での就労を希望しているが、企業側に外国人人材採用のノウハウが不足し、留学生側にも日本の商習慣への理解や就職活動についての知識が備わっていない。今回の取り組みでは留学生に対し合同就職説明会の実施を周知し、会場内で対面形式の相談窓口を開設するとともに、オンライン面談式での相談窓口を開設する。

■実施内容

対面形式の相談窓口

対応期間 2023年11月24日（金）～25日（土）

会場 東京都立産業貿易センター浜松町館4階
インターナショナルジョブフェア東京2023会場内

対象 日本就労を希望する留学生、転職を希望する外国人、学校教職員等

内容 中国語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、英語、日本語に対応する相談員を配置。
ブース来訪者からの相談対応を行った。

相談件数 209名（44か国）

オンライン面談式

対応期間 2023年9月1日（金）～11月23日（木）

方法 LINE、電話、オンライン（Zoom）

対象 日本就労を希望する留学生、転職を希望する外国人、学校教職員等

内容 中国語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、英語に対応する相談員を配置。
オンラインで相談対応を行った。

相談件数 21名（6か国）

■KPIの設定と計測・評価

- 対面形式の相談窓口 100件/2日

	11/24～11/25(2日間)	備考
KPI 指標	100件	
相談件数	209件	
充足率	209%	相談者数 / 設定数

- オンライン面談式 50件

	9/1～11/23	備考
KPI 指標	50件	
相談件数	21件	
充足率	42%	相談者数 / 設定数

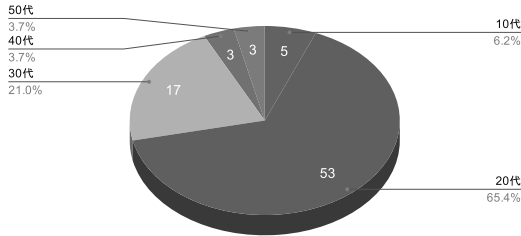
母国語での対応を行った結果、想定を超える相談があった。就職説明会の会場内に設置したこともあり、20代～30代の留学生から多くの相談を受けた。

インターナショナルジョブフェア東京2023

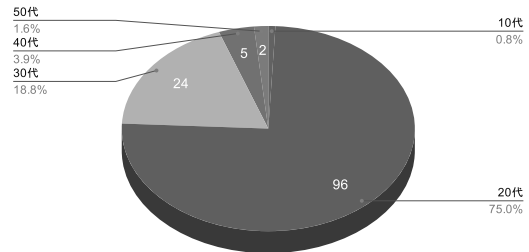
回答数: 209名(44か国) 回答期間: 2023/11/24~2023/11/25

年齢

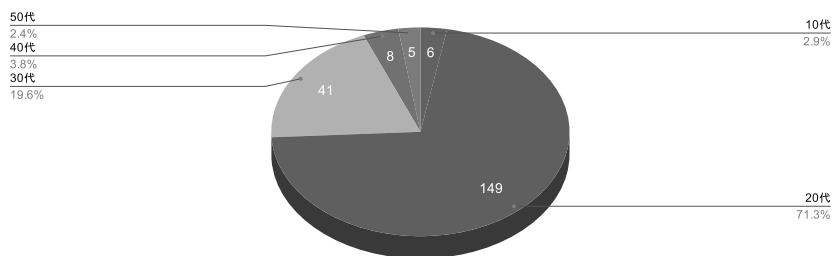
年齢(11/24)



年齢(11/25)



年齢(TOTAL)



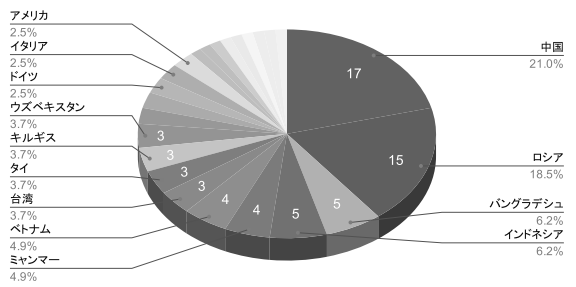
詳細内訳

11/24・11/25

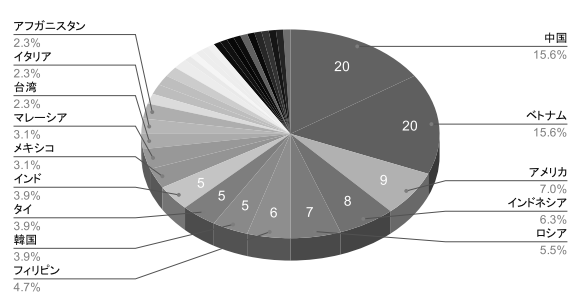
● 10代	6
● 20代	149
● 30代	41
● 40代	8
● 50代	5
総計	209

国籍

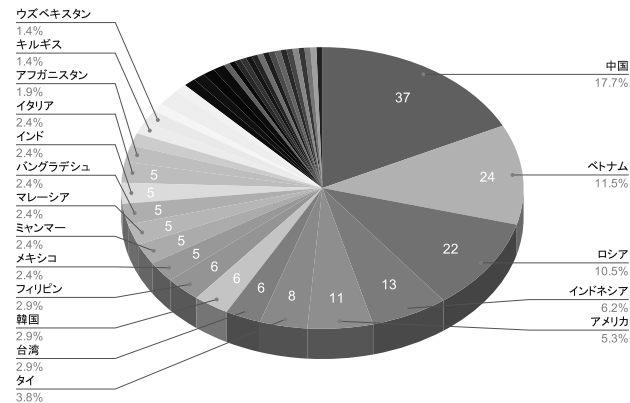
国籍(11/24)



国籍(11/25)



国籍(TOTAL)



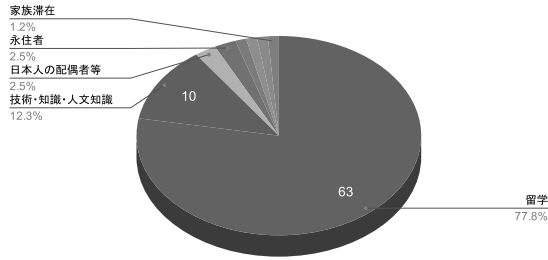
詳細(TOTAL)

● 中国	37	● ネパール	2
● ベトナム	24	● トルコ	2
● ロシア	22	● スペイン	2
● インドネシア	13	● スウェーデン	2
● アメリカ	11	● イギリス	2
● タイ	8	● モンゴル	1
● 台湾	6	● ベルギー	1
● 韓国	6	● フルネイ	1
● フィリピン	6	● ブルガリア	1
● マレーシア	6	● フィンランド	1
● バングラデシュ	5	● ハワイ	1
● インド	5	● チリ	1
● イタリア	5	● チェニア	1
● アフガニスタン	5	● スロベニア	1
● ドイツ	5	● スリランカ	1
● キルギス	5	● スイス	1
● ウズベキスタン	4	● シンガポール	1
● 南アフリカ	3	● シリア×モンゴル	1
● ポルトガル	3	● ケンヤ	1
● パキスタン	3	● カザフスタン	1
		● オランダ	1
		● ウクライナ	1

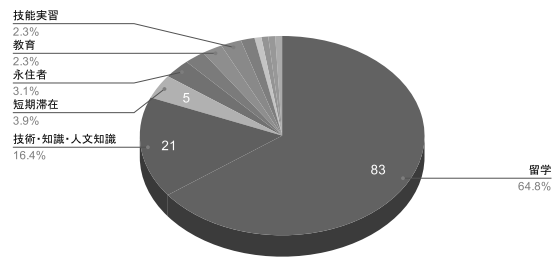
2-2 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

在留資格

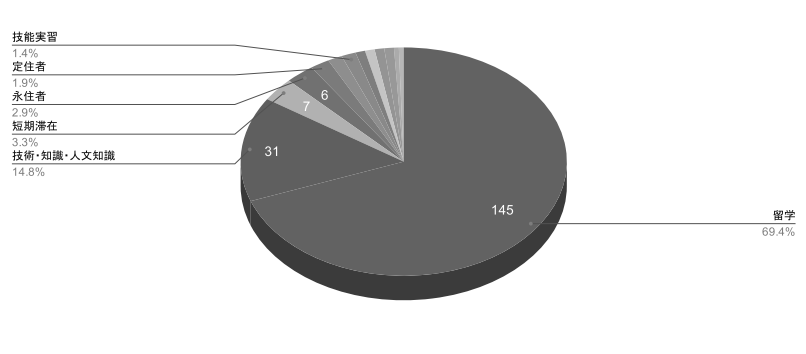
在留資格(11/24)



在留資格(11/25)



在留資格(TOTAL)



詳細内訳

● 留学	145
● 技術・知識・人文知識	31
● 短期滞在	7
● 永住者	6
● 定住者	4
● 教育	3
● 技能実習	3
● 日本人の配偶者等	2
● 特定技能	2
● 特定活動(インターンシップ)	2
● 家族滞在	2
● 特定活動(就職延長)	1
● 特定活動	1
総計	209

相談内容

選択回答

●: 新卒・既卒の就職相談	111
●: 転職相談	40
●: 在留資格に関わる相談	9
●: 生活相談	17
●: 進学相談	32

その他相談内容 ※自由記入

●: インターンシップについて
●: 日本語学習について
●: 介護施設の情報について
●: アルバイトについて
●: ボランティア募集について
●: 起業について
●: ミャンマー人のための情報収集
●: 就職活動をしている友人に紹介するため

希望業界※自由記入

●: IT	7
●: 農業	2
●: 商社	2
●: 旅行業界	1
●: 未定	1
●: 貿易業	1
●: 人材業界	1
●: 広告業界	1
●: 空港関係	1

●: 教育業界	1
●: 観光会社	1
●: 外食業界	1
●: 介護	1
●: 医療	1
●: メーカー	1
●: ホスピタリティ業界	1
●: ファイナンス	1
●: サービス業	1

希望職種希望職種(営業・翻訳・通訳など)※自由記入

●: IT	22
●: マーケティング	5
●: 通訳・翻訳	4
●: 未定	3
●: 英会話講師	3
●: 営業	3
●: 業学	2
●: 接客	2
●: 人材派遣	2
●: 国際関係	2
●: 空港での仕事	2
●: 化学研究	2
●: ホスピタリティ関係	2
●: ビジネス系	2
●: 旅行関係	1
●: 販売スタッフ	1
●: 農家	1
●: 日英翻訳	1
●: 新宿駅エリアでの仕事	1
●: 事務	1
●: 広告	1
●: 言語活かせる仕事(日本語・英語・ロシア語)	1
●: 建築CAD設計	1
●: 機械	1

●: 経営	1
●: 会計士	1
●: 化粧品の商品開発	1
●: 英中通訳	1
●: 英語を活かせる仕事	1
●: 営業(旅行関係)	1
●: 営業(ロジスティック関係)	1
●: 営業、広告関連	1
●: 飲食店	1
●: ロボット・AI関係	1
●: モバイルアプリ開発	1
●: プログラミング	1
●: ファイナンス	1
●: ハイブリッドの仕事(オンライン・対面可能な仕事)	1
●: デザイン	1
●: データアナリスト	1
●: スポーツ関係	1
●: システムエンジニア	1
●: シェフ・外食関係	1
●: クリエイティブ系	1
●: グラフィックデザインの仕事	1
●: ガイド、地上職員	1
●: eコマース	1

2-2 就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

学校に支援して欲しい(欲しかった)こと

自由回答

●:就職活動の支援	115
●:奨学金の情報提供	9
●:アルバイトの情報・紹介	21
●:進学先の情報提供	43
●:生活の相談	15
●:住宅(引越し)の情報提供	3

具体的に学校に支援して欲しいこと※自由記入

原文

●:インターンシップ先を紹介して欲しい
●:日本語教材情報がほしい
●:起業支援
●:求人情報を提供してほしい
●:学費の情報がほしい
●:他の地方への進学先情報がほしい
●:エンジニアの仕事情報(英語のみ)が欲しい
●:どこのサイトで日本の学校情報を見ることができるのか教えてほしい
●:医療などの交流会情報がほしい
●:英語のみの仕事の探し方を教えてほしい
●:英語を活かせる仕事情報がほしい
●:外国人向け交流会の情報がほしい
●:もっとアルバイト情報が欲しい
●:インターンシップをしましたが、どのような職種が良いのかわからないのでサポートしてほしい
●:在留資格の変更をサポートしてほしい
●:車の整備に関する学校の情報が欲しい
●:就職活動のセミナー情報がほしい
●:就職活動の流れがわからない、教えてほしい
●:職種や業界など詳しくないので教えてほしい
●:奨学金について情報がほしい
●:人間関係について相談したい
●:先生からの就職指導が欲しいです
●:大学の情報がほしいです。どの学校に応募するのか、悩んでいます
●:SPI試験、適性試験の違いを教えてください
●:東京都内の専門学校に進学したいので情報がほしい
●:特定の業界に就職するコツについて教えて欲しい
●:日本に来たばかりで、日本の生活に慣れてないからサポートしてほしい
●:日本語能力がないですが、どのようにしたら日本で就職できるのか教えてほしい
●:履歴書の書き方をサポートしてほしい

その他※自由記入

原文

●:業学の学生ですが就職情報がほしい
●:専門学校への進学が知りたい
●:今、短期留学で、2024年2月卒業で就職先を見つけたい
●:交換留学で、現地の大学の2年間、日本の大学の2年間というプログラムです。しかし、日本に来たばかりで、日本の生活に慣れてきたら、もう4年生になりました。
●:就職活動の流れをわからず、とにかく、就職先を探しています。しかし、面接会にうまく参加できず、就職先を見つけにくい状況です。
●:関東エリアに就職したいです
●:まだ、希望職種が決まっていない。どうすれば良いかわからない。



留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
1	2023/9/1	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年7月に来日 ・母国の大学ではメディア学校専攻 ・卒業後、国営企業の広報部で10年間以上勤務 ・来日後、中華物産店で一時期アルバイトしていたが、現在はアルバイトをしていない <p>②日本語レベル</p> <p>2023年7月N2を受験したが、82点で不合格</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 文系、事務職の仕事を探したいが、どのようにして探したらよいか分からない</p> <p>A: 日本で就職したい場合は、日本語力が必要 漢字圏で文系の場合はできる限りN2を取得した方が良いと提案済み。また、N2を取得するだけでなく、就職には会話力も必要。そのため、可能な限り日本語を使うアルバイトをすることを提案済み</p> <p>Q: 東京の企業で、安定した企業に就職したい 友達からの紹介で、車レンタルの会社を紹介してもらっており、中国人の社長が経営している これまで、2回面接したが、内定はまだもらっていない 就職できない場合は、進学も考えているが、まずは就職が第一希望</p> <p>A: 中国人社長の会社に関しては、仕事内容が自分がやりがいを感ずる仕事であれば入社を検討しても良いが、事前に採用条件などしっかりと確認する必要があると説明済み。また、来日してからまだ日が浅いため、日本の就職ルール、採用条件など、分からないことが多いと思うので、分からない事や質問があれば、今後も相談を受けることができる旨説明済み</p>	
2	2023/9/1	インド	電話	英語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市川日本語学院に在学中、2024年3月卒業予定 ・就活を始めたばかり(LinkedInでエントリー) <p>②日本語レベル</p> <p>2023年7月N2不合格、次回はN1を受ける予定 →本人は日本語に自信を持っている様子</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 就活を始めたばかりで、LinkedInに掲載のある求人に応募して、選考結果待ち。日本とインドの架け橋になれる仕事、インドの言語・英語を使う、また、コミュニケーションの機会が多い仕事をしたいと思っている。旅行も好きなため、出張の多い仕事もしたいと思っている。可能であれば、母国のインドへ出張、もしくは、国内外へ出張ができる仕事にも興味がある。</p> <p>A: LinkedInでしか就活していないため、幅広く色々なサイトで求人を見て応募した方が良いと提案済み。ハローワークの利用や大手求人サイトの情報の利用も提案 日本語については、N1の受験も良いが、日本で就職活動をする場合はビジネス日本語も必要となるため、BJT受験も提案</p>	
3	2023/9/5	ベトナム	その他	ベトナム語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベトナム現地の公立ドゥンナイテクノロジー大学・医療学部を卒業。 ・医療学部を卒業したが、ベトナム現地では医療に関わる仕事をしきれないと考え、現地での就職ではなく日本への留学を決めた ・今の専門学校は、2025年に卒業予定 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N3取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本でどのような仕事ができるのか分からない</p> <p>A: 在留資格に関しては、技術・人文知識・国際業務を取得の場合は、大学と専門学生で学んだ事とマッチする仕事に就職ができること説明 専門学校で学んでいる内容とマッチした仕事を探したいという事であれば、例えば、日本語を使う業務(営業・事務系など)の仕事ができる事を説明</p> <p>Q: 内定をもらうために、何をしたらよいか</p> <p>A: 企業に自分の魅力を伝えるための履歴書作成を行うこと、 JLPT以外にも資格取得やビジネス日本語等身に付ける事を提案。また、興味のある業界や業種へのインターンシップに参加する事や、魅力的な履歴書を書いて企業に提出する事を提案</p>	

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
4	2023/9/11	ベトナム	Zoom	ベトナム語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハノイ情報技術大学のIT学科を卒業後、2年間ソフトウェアに関する企業で勤務 ・前職では日本企業のお客様が多く、日本を知るキッカケとなった。そのため日本へ留学し、IT系企業で就職したいと考えている。 ・2022年から日本語学校に通っており、2024年3月卒業予定 <p>②日本語レベル</p> <p>2022年12月にN3取得済み</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本で就職するために日本語学校に通っているが、就職するために専門学校に進学した方がよいのか、日本語学校を卒業してから就職できるのか分からない。</p> <p>A: ベトナムの大学を卒業しているので、日本の専門学校に通わなくても、就職することは可能。その際にはベトナムの大学で学んだ事とマッチする仕事を探す必要があると説明</p> <p>Q: 日本で就職の流れについて知りたい</p> <p>A: 2024年4月に就職するためには、在留資格変更の期間も必要となるため、2023年12月を目処に内定取得を目指した方がよい。本来は今年の夏頃から面接会などに参加するなど就職活動を開始する事が必要だと説明</p> <p>面接会等に参加するための準備(履歴書作成など)が必要だと説明</p> <p>Q: 求人や説明会などの情報収集はどこでできるのか</p> <p>A: 学校のキャリアセンターなど先生に相談することに加えて、ハローワークの利用やその他外国人に特化したサイトなどから情報を得られると説明</p>	
5	2023/09/13	インドネシア	LINE	インドネシア語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩谷学園の日本語学校に通っている ・母国では、Universitas Diponegoro(デポネゴロ大学)の土木学科を卒業 ・日本語学校は2025年3月に卒業予定 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N3を取得済み ・2023年12月にN2受験予定 <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本での就職の見通しは、インドネシアの学士号取得者にとってどうなのか</p> <p>A: 日本で就職する時には、学士を取得しているため、内定が取れた場合は技術・人文知識・国際業務の在留資格への変更が可能。但し、大学で学んだ事と仕事内容がマッチする必要があると説明</p> <p>Q: 現在、語学学校で日本語を学んでいるが、土木工学の学位を持つ者として、語学学校を卒業する前に準備すべきこと、選ぶべき企業の種類、必要な文書などどのような情報を取得した方がよいのか</p> <p>A: 自己分析や企業分析を先行して行う事を提案。また、希望業界・職種も明確にして、履歴書や志望動機に落とし込むように案内</p>	
6	2023/09/14	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母国の大学では英語専攻 ・卒業後、中学校で英語先生として3年間勤務 ・2022年10月に来日したが、まだコミュニケーション力は不足していると感じている ・今の在留資格期限は12月まで、12月中に再度ビザを更新予定 ・日本語学校は10月入学。2024年4月以降は学校の延長ができない <p>②日本語レベル</p> <p>・2023年7月にN2取得済み</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 免税店の内定をもらったが、あまり興味が無い為、他の求人を探したいと思っている。大学院への進学も考えていない。</p> <p>A: 今後、卒業までは残りの時間が少ないため、学校の先生に相談する事と、その他にハローワークや求人サイトなど活用しながら興味のある求人エントリーする事を提案</p> <p>Q: 就活の服装はどのような服がよいか分からない</p> <p>A: 黒系のスーツやバック、靴などを準備した方が良いと説明</p> <p>Q: 日本語学校中途退学を考えている</p> <p>A: 中途退学しても残り学費は返金されない可能性があるため、先生に確認するように説明</p> <p>Q: 日本語の会話を練習したいが、どうしたら良いのか分からない</p> <p>A: 当社主催の日本語交流会にはいろんな国籍の方が集まるので、そちらへの参加を提案</p>	

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
7	2023/09/19	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年3月日本語学校卒業 ・母国の大学ではデジタルメディア学科ゲームデザイン学科で学んでいた。HTMLを学んだことがあるがJAVAはほぼ知識がない ・清華大学の動画メディア関係の大学院を受験したが不合格となった ・これまでに内定を取得したが日本人が多い会社に行きたいため、内定を取り消した。 ・ゲームのディレクターを目指している ・今は、ITパスポートを勉強中 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N2を取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: IT業界に就職したいが、どのように情報収集したらよいか分からない</p> <p>A: IT業界に関する求人の探し方を説明</p> <p>Q: どのような履歴書様式を使用したらよいか分からない</p> <p>A: 市販のものや、学校が指定するものを使用したら良いと説明</p> <p>Q: 今の履歴書の写真に問題がないか確認してほしい</p> <p>A: 第一印象はとて大切となるため、スーツを着た写真の方が良いと説明</p> <p>※スナップ写真のように見えたため</p> <p>Q: 日本語学校は進学メインなので、就職のサポートがほぼ無く、どうしたら良いか分からない</p> <p>A: ハローワークなど留学生向けに無料相談ができる機関を利用する事を提案</p>	
8	2023/09/19	中国・香港	Zoom	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年に日本語学校を卒業予定 ・母国では長年仕事経験がある ・日本で就職する事は考えていなかったが、もう少し日本で生活したいと感じている。東京で就職したい ※2023年4月から就活をスタートしているが少し疲れた様子 ・学校の紹介で、訪日旅行(インバウンド)専門の会社でインターンシップを2ヶ月経験。インターンシップ終了後、そのまま就職できると思ったが採用されなかった <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N2を取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: 企業にエントリー後、企業から返答がない。これまでも不合格となった事があるが、なぜ不合格となるのか分からない。理由の1つとして年齢の事もあっている</p> <p>A: ヒアリングの中で英語ができることが判明したため、英語を使う仕事に挑戦してみる事も良いと提案。そのほか、事務職系などへも幅広くエントリーする事を提案。母国で勤務経験もあるが職務経歴書を作成した事がないため、職務経歴書のテンプレートを提供し作成を提案</p>	
9	2023/09/19	モンゴル	Zoom	英語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日東国際学院八王子校に在学中 ・2024年3月卒業予定 ・母国の大学でマーケティング専攻、研究の職務経験があるため、研究したい。また、英語と日本語を使う仕事も検討中 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N3(140点)を取得済み ・2023年12月にN2を受験予定 <p>③相談内容(具体的に)</p> <p>Q: 大学院へ進学するか、日本で就職するか迷っている</p> <p>A: 進学でも就職でも早めに答えを出し行動に移さないと説明</p> <p>どちらを選択するかは自分の人生のため、いろいろなアドバイスを参考に、最後は自分で決めることが大切、人生のゴールに合わせて考えることが必要だと説明</p> <p>研究したい場合は進学が良いが、経済面(学費、生活費)も考慮する必要がある</p> <p>また、研究職の求人は多くないが、探してみるのも一つの方法。ただし、会社の研究内容が自分が行いたい研究と一致しない事もあると説明</p> <p>ハローワークへ行く事など、幅広く探そうに提案</p> <p>就職の場合は、今頃～10月はジョブフェアが多い時期となるので参加を提案。その場合は事前に日本語の履歴書を準備する必要があると説明</p>	
10	2023/9/20	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年1月日本語学校卒業予定、卒業後は就職希望 ・中国国内では、工場で品質に関わる生産管理の仕事の経験あり <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N3を取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: 特定技能の試験を受けたいが、受験申込方法など分からない、日本語が話せないため、日本語を使わない業界に就職を希望。</p> <p>A: 特定技能(飲食品製造業)のホームページを伝えて、申込方法などを説明済み。試験日をしっかりと確認して受験するように伝えた</p> <p>※本音は製造業を希望している様子</p>	相談というより、話を聞いてもらいたいという様子でした

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
11	2023/10/04	タイ	その他	タイ語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年の3月に卒業予定 ・卒業まで内定をもらえない場合、帰国を検討している ・2023年9月から就活を始めた、中国語もできる。 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N3は約10年前に取得済み ・2023年12月N2取得予定 <p>③相談内容</p> <p>Q: ガイド・ホテルの仕事をしたいがどうしたら良いかわからない。</p> <p>A: 日本語はN3しか持っていないため、現状では就職が難しいと伝えたと上で、日本語レベルを少しでも上げるように説明。また、中国語ができる場合(大学等で学んでいるのであれば)、中国語を活かす仕事就職可能だと説明。学校の先生へ相談する事も提案</p>	
12	2023/10/10	中国	その他	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年6月来日、2023年12月末卒業見込 ・在留期限は2024年の2月まで <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> JLPT N4取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: 中国の専門学校卒業したが、就職が可能なのか。</p> <p>A: 日本では学位がなければ在留資格が取れない事を説明</p> <p>Q: 友達から「中野スクールオブビジネス」を紹介された入学しやすい学校と提案されたので、この学校への進学を検討中(入学しやすく、無難に卒業できる学校がよい)</p> <p>A: 学校選びについては、自分がやりたいと思っている仕事をしっかり考えた後、専門学校を選択した方が良いと提案</p> <p>Q: 現在マッサージ店でアルバイトしており、将来は自分の店を経営したい。専門学校に進学を検討中</p> <p>A: 興味のある分野が特定技能だった為、特定技能について紹介。試験の日程を確認するように説明</p> <p>その他:</p> <p>国内エージェントから特定技能(介護)の推薦を受けているが、本人はそこまで興味を持っていない。</p>	
13	2023/10/13	モンゴル	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月に来日、現在は盟友日本語学院日本語学校に在籍中 ・2024年3月卒業予定 ・母国の大学では考古、中国歴史を専攻 ・2017年大学院に進学し、2019卒業。その後2019~2022年は中国語の先生として勤務 ・現在、彼が日本におり、彼は日本で5~6年生活している。彼のために来日。 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N2取得済み <p>③相談内容</p> <p>Q: 就職情報を知りたい、特定技能について学校からの情報を得られなかった</p> <p>A: 特定技能について在留資格や試験について紹介。テストの日程を確認するように説明</p> <p>Q: ハローワークの使い方がわからない</p> <p>A: ハローワーク・求人への説明。活用するように提案</p> <p>その他:</p> <p>中国語は第二言語として話してきたが上手ではないと言われたことがあり、自信がなくなっている。</p>	

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
14	2023/10/17	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年4月来日、2025年卒業予定 ・母国で、電子・IT業界で20年ほど職務経験あり ・プロジェクトマネージャーのような仕事を希望 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年N1合格済み ・会話はあまり得意ではない <p>③相談内容</p> <p>Q: アルバイトと就職活動の両立について</p> <p>A: 両立ができれば一番良いが、日本で働くためには、日本語が必要。日本語の練習のため、アルバイトやインターンシップなど積極的に参加し、日本語を使う経験を増やすことを提案。特に、IT業界で就職したい場合は、専門用語に慣れるためにもIT系のアルバイトを提案</p> <p>Q: 履歴書に直近の年収を記入する場合、前職の年収の記入方法を知りたい。</p> <p>A: 前職の年収は正直に記入して問題なし。ただし、日本で就職する場合、日本での仕事経験がないため、前職より年収が減少する可能性がある為、その点を事前に理解しておく必要があると説明</p> <p>Q: 母国では、大学と企業の連携で勤務しながら、大学院の学位を取得。中国高等教育サイトで検索しても見つからないが、履歴書に書いても良いのか？</p> <p>A: 学位を取得しているのであれば、履歴書に記載可能。大学院でどのような事を学んでいたのか、履歴書に具体的に記入することを提案</p> <p>Q: 就職するため必要な日本語レベルはどの程度必要か。面接時、優しい日本語で面接する事があるのか</p> <p>A: 文系の場合はN2相当レベルが必要となる場合が多い。面接時は、面接官が優しい日本語を使う可能性はあるが、職場の同僚に日本人が多い場合、日本人と交流できるような日本語レベルが必要</p> <p>Q: 年収構成についてボーナスは含まれているのか、税金はどの程度の支払いが必要となるのか</p> <p>A: ボーナスの支給は会社によって異なる。求人内容を確認して、不明な点は面接の際に確認することも可能。(最初の面接で給与にはあまり触れない方が良く、最終面接の時に確認した方が良く)税金は年収により、税金金額が変動すると説明</p> <p>Q: 日本語学校卒業後、仕事が見つからない場合はどのようにしたら良いのか分らない</p> <p>A: 帰国となる事を説明。2025年卒業予定のため、就職活動の時間はまだある事を説明し、先ずは日本語力向上を目指して勉強すること提案</p>	
15	2023/10/18	タイ	電話	タイ語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宿日本語学を2023年3月卒業予定 ・タイの大学院を卒業 Bachelor: Computer Science Master: Industrial Management ・タイの日系企業で16年間勤務経験あり。タイでは日本語を使うチャンスが少ない、仕事では英語がメイン(アメリカ・メキシコ支店がある) : Manager IT部(ティ・エス テック株式会社) ・将来、タイに戻りたい <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年12月N4取得済み ・2023年12月N3受験予定 <p>③相談内容</p> <p>Q: ITの仕事を探したいがどうしたら良いか分らない。今はN3しか持っていない。周りからはN2以上を持っていないと就職が出来ないと言われた為すごく悩んでいる</p> <p>A: 理系の場合、N3でも採用される可能性はある。特に、16年の勤務経験があり、日本語ができる場合は内定をもらえる可能性はもあると説明</p>	
16	2023/10/19	キルギス共和国	Zoom	日本語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業へは一度もエントリーしていない ・母国の大学でホテルサービスを専攻しての、フロントの仕事を希望 ・現在、埼玉在住で関東での就職を希望 ・ハローワークに登録したばかり ・2020年から日本語の勉強を開始 ・2023年3月に卒業予定 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022年12月N2合格済み 2023年12月N1を受験予定 <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本で就職を希望したがどうしたら良いか分らない</p> <p>A: まずは日本語で履歴書を作成するよう説明。いろんな求人サイトを活用して、たくさん応募する事を提案。事例紹介として、一人の留学生が50社程度応募しても、1社しか内定が出ない事もあると説明。N1を受験した上で、社会人に必要なビジネス日本語も鍛える必要があると説明</p> <p>Q: 日本語はN2だが、会話に自信がない、どうしたら良いのか。</p> <p>A: オンラインの日本語交流会への参加を提案</p>	

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
17	2023/10/20	ベトナム	Zoom	ベトナム語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通運輸大学・道路工学科卒業(卒業後、日本への留学を決めた) ・現在、Topa21世紀語学校に在学中(ベトナム人の仲介会社からの紹介) ・2023年3月に日本語学校卒業予定 ・専門学校に進学予定だったが、受験に間に合わなかった <p>②日本語レベル</p> <p>N2取得済み</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本で働きたいがどうしたら良いのか分からない</p> <p>A: 履歴書を作成したことがない為、まずは履歴書を作成を提案。履歴書作成のための準備で自己分析なども必要だと説明</p> <p>Q: 日本語での会話に自信がなく、今は工場で勤務を希望しているがどうしたらよいか分からない。可能であれば、機械に関わる仕事を希望</p> <p>A: ハローワークや色々な求人サイトを活用して、積極的に求人に応募することを提案</p>	
18	2023/10/27	米国	Zoom	英語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語学校2年目 ・台湾出身でアメリカには5歳から住んでいる ・アメリカの会社で社内会計士として働いた経験あり(会計は親の勧めで勉強したが興味はない) ・在留資格は2024年3月まで ・就活の時間が取れず、英語教師として仕事をすることを希望 ・親からの支援があり、アルバイトはしていない ・2023年12月N1再度受験予定 <p>②日本語レベル</p> <p>N1 94/180(不合格)</p> <p>③相談内容</p> <p>Q: 東京で就職を希望しているがどのように就活したらよいか分からない</p> <p>A: 残りの時間が少ないため、学校の先生に相談して、少しでも多くの求人にエントリーするように提案</p> <p>Q: 英会話教師として働きたいが、教師の経験がないことに加えて給料が心配</p> <p>A: 求人内容をしっかり確認してから応募した方が良いと提案</p> <p>Q: 内向的な性格のため日本語での会話力が少なく不安</p> <p>A: 日本語交流会への案内と、地域で日本人と交流するイベントなどに参加することも提案</p>	
19	2023/11/08	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国の済南大学 英語コースの学位を取得 ・2018~2019 は香港の投資銀行で1年間ほど勤務経験あり(主な仕事内容は調査)会社全体の方針で、その後、配属先がなくなる。 <p>②日本語レベル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年の7月N2を受験したが、点数が足りず不合格 <p>③相談内容</p> <p>Q: 日本語学校には就職クラスがあるが、このクラスに入るためにはN2が必須条件となっている。今年は点数足りず、入れなかった</p> <p>A: 12月JLPT N2に合格できるように日本語の勉強を頑張るように説明。e-Learningの活用も提案</p> <p>Q: 金融関連の仕事を希望、金融関連の仕事の探し方を知りたい</p> <p>A: 金融系の求人求人サイトに掲載されている事もあるので、その場合は積極的に説明会に参加した上で、金融関連の雇用条件を確認する事を提案。それ以外に専門学校や大学院への進学後に再度就職活動を進めることも提案済</p>	

留学生無料相談面談内容一覧

NO.	日付	国籍	相談ツール	希望言語	相談項目	相談内容	備考
20	2023/11/10	中国	電話	中国語	就職	<p>①現在の状況 ・深圳大学 情報管理学科</p> <p>②日本語レベル N2 180点 コミュニケーション能力が強い</p> <p>③相談内容 Q: ITエンジニアの仕事希望。 A: エンジニアに関する求人の探し方を提案済み</p> <p>Q: 履歴書の弱みはどこまで記載したら良いのか分からない A: 弱みを書くだけではなく、弱みをどのようにして克服したのか記載することを説明済み</p> <p>Q: 御礼メールを送ったほうが良いのか分からない A: 担当者の連絡先が分かるのであればお礼メールを送ることを説明済み その際は、再度その企業に入社したい意欲などを PRする事を説明済み。</p> <p>Q: 来年3月卒業後、在留資格が6月までであるがその間に就職することは可能か？ →卒業後の在留期間は、帰国準備のための滞在期間となる事を説明済み 卒業までに内定を取得できるようにまずは就活を頑張るように説明済み。 現在開催中の留学生向けの就職イベントをいくつか紹介済み。</p>	
21	2023/11/29	アメリカ	Zoom	英語	就職	<p>①現在の状況 ・日本生まれアメリカ(ハワイ)育ち ・養子として引き取られた(アメリカへ) ・小学校2年生から高校3年生まで日本語の授業を受けたが、日本語を使う機会はほとんどなかった ・カナン国際教育大学で国際ビジネス・マーケティングを専攻 ・2022年10月来日 ・2024年3月卒業予定 ・就職活動をまだ始めてない ・アルバイトは日本でしたことがない</p> <p>②日本語レベル ・N2取得済み ・漢字が難しく感じている</p> <p>③相談内容 Q: 就職活動のやり方がわからない A: 日本での就職活動の流れや在留資格取得についてを説明済み、</p> <p>Q: 東京で勤務希望、英語も使える職場が良い、業界・職種は特こだわりはない。 A: ハローワークや求人サイト等を紹介した上で、多くの求人に応募すること提案</p>	



東専各
TOSENKAKU

「留学生相談ブース」を OPENします

Free
相談無料!

東専各の留学生相談

●相談内容はなんでもOK! (就職、進学、生活…)

先輩に
相談できます

多言語で
対応します

予約は
いりません

対応語 **中文** **Tiếng Việt** **ภาษาไทย** **asa Indonesia** **English** **日本語**

※学校の先生からのご相談にも対応いたします。是非お越しく下さい。

『**インターナショナルジョブフェア東京 2023**』

2023

11/24 金

10:00~17:00

25 土

10:00~16:00

会場

東京都立産業貿易センター浜松町館
東京都港区海岸1-7-1東京ポートシティ竹芝

■ジョブフェアURL: <https://inter-jobfair.jp/>



「留学生向け就職相談」を開催! 詳しくは裏面をご覧ください。➡

◆令和5年度 専修学校留学生の学びの支援推進事業◆



公益社団法人
東京都専修学校各種学校協会

運営協力:



PORTAL FOR STUDY, WORK AND LIFE IN JAPAN
WA.S.A.Bi.
Powered by 株式会社



東専各

留学生向け

Free
相談無料!*

就職相談

LINE相談

電話相談

オンライン相談
(Zoom)



元留学生の先輩が個々の経験に基づき母国語でアドバイスします。
就職に関する様々な話を聞くことができるチャンスです!

2023

9/1_金 ▶ 11/23_祝

対応時間 (事前予約)

平日 10:00~16:00

対応ツール LINE相談 電話相談 オンライン相談(Zoom) (各20分程度)

対応語 中文 Tiếng Việt ภาษาไทย asa Indonesia English

●学校の先生からのご相談も受け付けます。

■お申込みURL → <https://forms.gle/xrYVYnxdDU25j8466>

■お申込みメールアドレス → sodan@tsk.or.jp



お申込み後に担当者より直接ご連絡いたします。

※本サービスの利用やサービスを利用するためのアプリダウンロード等の通信にかかる費用は、全て利用者のご負担になります。

インターナショナルジョブフェア東京2023にて「留学生相談ブース」をOPEN! 詳しくは裏面をご覧ください。➡

◆令和5年度 専修学校留学生の学びの支援推進事業◆



公益社団法人
東京都専修学校各種学校協会

運営協力:



3 教職員向け情報提供

■名称

3-1 留学生担当教職員セミナー

■目的・概要

留学生の受入れ、学生管理、卒業後の進路（就職）に関し、要点を解説することで、留学生管理の一助とする。担当経験2年目までの《入門編》と、3年程度の経験を持つ方を対象にした《中級編》に分けて実施。留学生の就労範囲が拡大される中で、最新の動向を伝える。

■実施内容

初任者対象 2023年9月1日（金）14:00～15:00

テーマ「外国人留学生への就職支援《入門編》」

経験者対象 2023年9月1日（金）16:00～17:00

テーマ「外国人留学生への就職支援《中級編》」

形式：Zoom を利用したオンライン形式

定員：各回 150 名

■KPI の設定と計測・評価

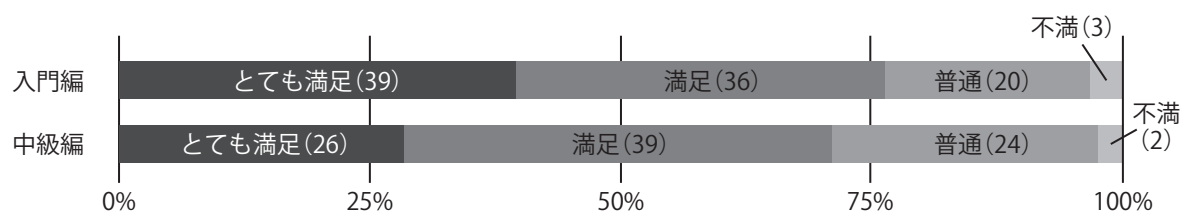
- 参加者（定員の80%）
- 講座の満足度（回答者の70%以上）

	入門編	中級編	備考
申込者数	125名	131名	
参加者数	122名	115名	
定員充足率	81.3%	76.6%	参加者数 / 定員数
アンケート回答数	98件	91件	
満足度	76.5%	71.4%	満足度5,4の数 / 回答件数

1. 本日の講座の内容はいかがでしたか？

(資料1)

	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
入門編	39	36	20	3	0
中級編	26	39	24	2	0



2023年9月1日（金）14:00～15:00

テーマ：留学生への国内就労支援について（入門編）

講師：留学生総合支援 WA.SA.Bi 代表 森 隼人

■留学生採用の最前線を知る

新型コロナの影響を受けていた留学生数も、現在は戻ってきている。最近日本語学校から直接就職を希望する学生も増えてきた。日本の労働人口不足はすでに始まっていて、企業も早めに人材を獲得したいと思って動いている。労働人口が不足している産業に関しては、留学生にとって就労のチャンスと捉えている。

大学生も含めると日本での就職を希望している留学生は58%、実際は大学生も含め日本で就職している人は37.7%。就職活動を開始する時期が、日本人学生に比べて留学生は遅い。このギャップが内定率にもつながっていて、7月時点の内定率は日本人に比べてはるかに低い。また、就職の際に在留資格の変更が必要で、2019年は5人に1人が不許可。今は10人に1人ぐらい。不許可原因は、従事する業務と学歴の関連性が低い（今後専門学校卒の留学生、就労の在留資格要件を「大学等と同等に」緩和するという情報もある）在留資格範囲内の業務となっていない、企業側の法令違反、学生側の法令違反（アルバイトのオーバーワークや税金未納など）が挙げられる。

内定をもらったからと言って必ず就職できるとは限らないことを頭に入れておく。

■留学生への就職指導のイロハ

文化の壁（時間間隔）、言語の壁（日本語力）、法律の壁（在留資格）の3つがポイント。就活の開始時期の相談があれば、とにかくすぐ始めるように指導を。英語や母国語で求人情報が見たいという声もある。日本語が読めてもトータルとして意味や用語がわからない。求人情報を見るように指導するだけでなく、読めるかどうかの確認をする必要がある。また、アルバイト先に就職を希望する人も増えていて、コンビニや居酒屋などなかなか就職ができないところも多いので注意。履歴書の書き方を聞かれたら、少なくとも母国語や英語で書いて来るように伝え、それを翻訳する。

就職率が高い、就職者数の多い学校の特徴としては、先生の面倒見がよく寄り添った就職支援をしていて、合同説明会には必ずついて行く。企業への挨拶をしっかりし、企業開拓につなげている。入社後はフォローし、情報はグループチャットで共有している。こうした点が相まって就職率が高まっている。

■就職活動の流れ

とにかく早めに始める。1年生は自己分析からでいいかと思う。就活ノートを自分で作ってもらい、就活用語や企業情報業界用語、フィードバックなどを書き込む。業界用語は徹底的に覚えた方がいい。就職活動の流れを具体的にイメージしてもらう。SPIはとにかくやるしかない伝える。日本人はおそらく、問題も何回も何回も解いている。

就職する姿を意識するように指導する。そのためには、性格に合うような会社、在留資格がとれる仕事、この2点をあきらかにすることがポイント。やりたい仕事をはっきりさせるためには、キャリアセンターへ行く、外国人雇用サービスセンターを利用するなど、たくさんの仕事を見てみる、求人情報を読んでみる、インターンシップに参加するなど、同時並行的に就活をした方がいい。

学校として就職企業を開拓するために必要なことは、卒業生の就職先の整理。つながりのあるところをどうやって広げていくか。五縁作戦。血縁、地縁、学縁、社縁、趣縁／交流会縁。これらはブローカー排除に直結している。人手不足を埋めるためのインターンシップ採用希望、ビジョン無し＋採用実績無し、インターンシップ時の報酬や交通費無しなどは警戒した方がいい。

■在留資格について

留学生が変更する在留資格はある程度限られている。そこにアンテナを立てていく。特定技能1号2号、技人国、どの在留資格でどの仕事ができるのか。企業が求めている人材のひとつは高度人材。海外拠点のトップリーダーや、日本人との間に入って活躍するような中間人材、母国語＋ a など言語能力が活かせる、高度な専門技能を発揮できるなど。

技人国は、学歴要件があり単純労働は不可。日本語水準要件はないが、実際に日本語能力のない人を採用するかと言うとしないのが現実。外国人留学生が学んできたことと業務内容がマッチングするかどうかは、見てあげた方がいいと思う。日本で専門学校を卒業し、母国での最終学歴が大卒の場合は、かなり幅広い就職先が見つかって行く。特定活動46号は、卒業後大学や大学院進学を考えている留学生には、キャリア構築のサポートとして伝える。特定技能1号2号。2号は、介護を省いた11分野への拡大が方針として決まっている。ただ、外国人留学生にあまり評判は良くない。特定技能で現場で就業をし、3年後ぐらいに技人国にレベルアップ、ゼネラリストとして育成していくプランが企業にあれば在留資格を得る手段かなと思う。

令和5年度文部科学省「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

2023年9月1日（金）16:00～17:00

テーマ：テーマ：留学生への国内就労支援について（中級編）

講師：留学生総合支援 WA.SA.Bi 代表 森 隼人

■留学生採用の最前線を知る

最近増えてきているのが日本語学校からの直接の就職。日本語学校の就職支援コース、日本企業就職コースなどの増加もその要因か。専門学校の中には海外募集にかなり力を入れている学校もあり、現地の高校中学に訪問しているところが増えてきている印象がある。

日本では、労働人口不足が深刻化していて、2030年には644万人の不足が予想されている。足りない業種はサービス業、医療・介護・福祉。就職開拓先のポテンシャルがこのあたりだろう。数年前までは日本人しか採用しないと書いていたところも、再度アプローチをしていくと話聞いてみたいという方向に変わってきている。

日本での就職希望58%（専修学校75%）日本で就職できているのは37.7%（専修学校47.5%）全体で見るとまだまだ低い。その一つの理由は、留学生の就活の初動が遅いこと。国内学生が3年の4～6月、外国人留学生4年の4月、徐々に早くなってはいて、早く動いた学生たちが早く内定を取れる形になってきている。

在留資格不許可の理由として一番多いのは学歴とのマッチング。企業側の法令違反はそこまで多くは無いが、ニュースに出るような、入管法で引っかかるようなものは注意。学生の法令違反は、アルバイトのオーバーワーク。今後はもっと厳しく見られてくると思うのでご指導を。

■就活のイロハ

就活の際、文化の壁、言語の壁、法律の壁の三つがポイント。とくに時間感覚は、就職後も重要で、企業側も気にしている点なので養う必要がある。

就活に成功している学校の特徴は、先生の面倒見がいい、寄り添った就職支援、合同説明会には必ずついてくる、その際企業への挨拶をしっかりして企業開拓ができている、入社後のフォローをしている。連絡は常にグループチャットで行っている。就活は、とにかく早めに動くことが重要。

「行きたい会社（性格に合う）」「できる仕事（在留資格がとれる）」この二つははっきりさせておくこと。そのためには、たくさん仕事を見してみる。キャリアセンター、ハローワークなど、学校、行政、企業トータルで活用して探す。

企業開拓のために必要なのは、卒業生の就職先の整理、リストアップ。合同企業説明会に同行する。基本はご縁のあるところ。血縁、地縁、学縁、社縁、趣縁／交流会縁など。結果的にブローカー排除にもつながると思う。現地側の媒体や言語でコミュニケーションしてくる場合もある。そう言ったところがブローカーになる場合があるので注意。

人手不足を埋めるためのインターンシップ採用、ビジョン無し、採用実績無し、インターンシップ時の報酬や交通費無しなどは警戒した方がいい。

■在留資格のイロハ

外国人採用は、できるできないが法律上明確である。企業側の求める人材像は、高度人材の部分で海外拠点のトップ、リーダー、中間人材や技能実習生の取りまとめ、国際業務など。技人国は学歴要件があり、履修内容と業務内容の合致が必要で、単純労働はできない。日本語水準要件は無いが、実質あると言える。特定活動 46 号については、進学を考えている人にキャリアとして伝えてもいいかと思う。

特定技能でしかできない分野を経験した後、技人国に変更してゼネラリストとして活躍する。あえて特定技能を使うことでキャリア構築をする方法もある。

■事前質問への回答

○留学生が留年してしまった場合は？

病気などやむを得ない事情があり留年をした場合は更新が可能な場合がある。

○留学生が内定を取った後どのように在留カード申請手続きを行えばいいか。

就職が決まった場合、通常は3月卒業であれば12月くらいに入ったら申請できる。早めに出すことをお勧めする。

○留学生のインターンシップの現状について知りたい。

日本人のインターンシップとイメージは同じ。留学生の参加率は毎年増えてきているが日本人ほどではない。留学生に対するインターンシップは、外国人雇用サービスセンターがインターンシップの企業募集をしていて、そこに応募するケースが多い。

○勉強したコースではなく、自分が持っている国家資格で就職は可能か。

観光を学ぶ留学生が独学で宅建の資格を取ったとしても、専門学校で対象となる授業を受けてなければ難しい。海外の資格を使えるかどうか。弁護士のように日本と相互に資格を承認しあっている場合はできる。海外で看護師の資格を取っても日本で看護師はできない。母国で理系の学士、日本で文系の専門士の場合はどちらでも就職可能。

○特定技能1号2号について詳しく知りたい

12業種。技能試験・日本語試験あり、1号は最長5年。転職可能。飲食料品製造が一番多い。介護や外食はまだまだ少ない。介護をのぞく11業種は、近いうちに2号の対象となるというニュースが出ていた。

■参加者アンケートより

本日の講座で印象に残る内容、役に立ったテーマ

(入門編)

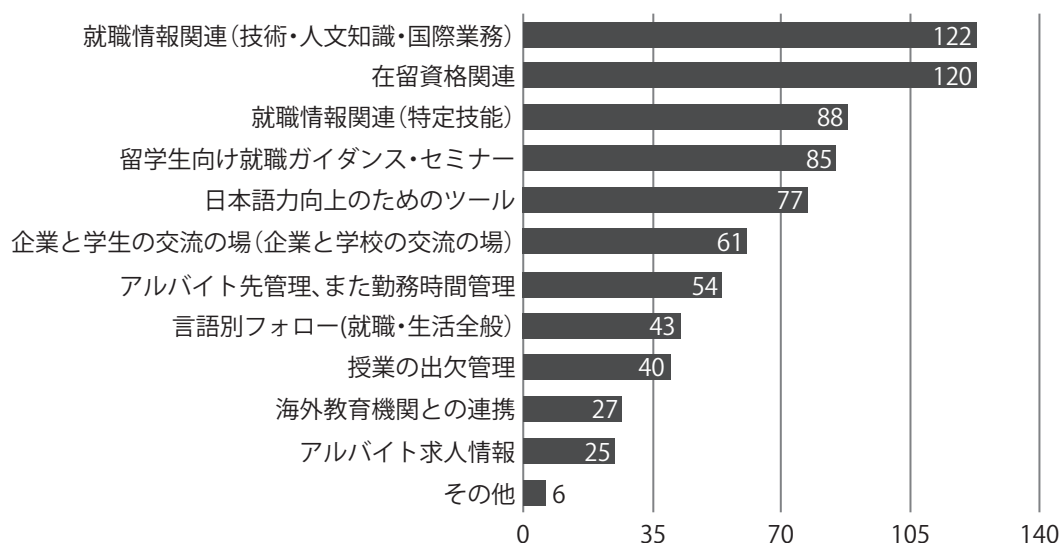
就職率の高い専門学校の特徴 / 特定技能について / 日本全体の労働人口の不足について、もっと詳しく知りたかったです / どの話題も興味深く聞きました / 就職活動イロハ / 在留資格について / アルバイト先への就職は要注意である事 / 特定技能2号の職種拡大について / 日本での就職希望者比率と実態との差は興味深かったです。その差を解消するために学校としてやれることを最大限やっていけたらと思いました / 在留資格について勉強になりました / 在留不許可になる場合の事例や特定技能から技術・人文知識・国際業務に移行する事例の説明が役に立ちました / 就職活動用ノート作成の話 / 資格変更等 / 外国人雇用のあり方と資格の範囲の図解がわかりやすかったです / 学校として就職先企業を開拓する為に必要なこと / 就職活動の時間感覚 / 留学生就職支援の学校側の対応について / 特定技能はキャリア構築として使える可能性 / 学校側が学生にどう指導していけばいいのか、学生の就職率をあげるにはどんな取り組みをしていけばいいのかを知れて良かったです / 就職支援の内容や注意点 / 特定技能のその後についてのお話がとても興味深かったです / 特定技能2号で今後就職できる分野が広がっていくという点 / 日本人と留学生の就活の違いについて / 留学生から見た求人情報の公開と流れについて、在留資格の種類と異なる点、またできる仕事が変わる点 / 就職率が高い学校の担当者がしていることなど、具体的で参考になりました / 留学生に最適な企業の選び方 / 日本語学校から日本企業へ直接就職する例が増えてきていること / 日本人と比較した就職開始時期について留学生は遅いとは思っていましたが、こんなにも遅いとは驚きでした / あえて留学生に特定技能を活用して経験を積ませて、技人国へという考え方 / 外国人材はジョブ型！というのにハッとさせられました / 留学生の就職については、日本人以上に丁寧な寄り添った対応が必要であることを認識できました / 就職支援の要点を分かりやすく説明していただき、参考になります / 特定技能2号の分野拡大について / 特定技能⇒就労ビザへの就職のキャリアアップ / 留学生と接する際に気をつけるポイント / 留学生が就職活動において尋ねてくる質問例を多く提示して下さったため、事前にどう回答すべきか考慮することができ、大変役に立ちました / 日本の未来は労働人口不足なので、留学生は就職のチャンス / 技人国ビザと特定技能の仕事のできる内容が違う説明が印象に残りました / 留学生の就職活動での3つの壁について1文化の壁2言語の壁3法律の壁 / 特定技能の在留資格も転職は可能であること / 高度専門職についての内容

(中級編)

留学生の就職率が本校のデータしか持ち得ていませんでしたし、全体的に調べたことがございませんでしたので、興味深く拝聴しました。スライドがすっきりとわかりやすかったです / キャリア構築指導 / 技人国の緩和 / スケジュールリングのことについて、自分の学校の就職指導がまだまだできていないと思いました / キャリアアッププランの例 / 特定技能、特定活動の現状について / インターシップ受入が内定につながる件 / 特定技能2号、ブローカー / オーバーワークさかのぼっての追求、特定活動46号(大卒入学者向け) / 就職指導の担当

者の効果的な活動についてとても参考になりました / 特定技能ビザについて / ビザ申請時の注意点（追加資料等求められるケース、掛け持ちバイト／休業補償による隠れ収入のことなど）、各ビザでできる業務の範疇とレベルなどの解説部分 / 学生との向き合い方について勉強になりました / ジョブ型の層と在留資格の対応、特定技能の説明 / 就職率の高い学校はどのようなことをしているのか / 経験年数別の講座は画期的だと感じましたが、日ごろ学生向け指導より他の教職員との認識を埋めるのに非常に苦勞している身としては、初級の内容にもとても興味がありました / 技人国と特定技能の業務の違いの説明に、日ごろ難しさを感じていたので、いいヒントをいただきました / コロナ禍では開店休業状態で、あまり意味を持たなかった数字を改めて、校内セミナーで伝えていく必要性を感じました。（説得力を持たせるために） / 留学生募集に関連する最前線の情報、アルバイト違反が在留資格審査に及ぼす影響については特に勉強になりました。ありがとうございました / [在留資格イロハ] は進路指導の際に学生に説明しやすい資料と説明でした。漠然と「就職したい」という学生に対し、「できる / できない」を言葉だけでなく可視化してはっきり提示してあげると良いと思いました / 現在の留学生の就職状況 / 具体的な QA と事例紹介、「高度人材」の解釈（の違い）について / 技・人・国と特定技能等の他の在留資格との違い / インターンシップについて、情報収集について / 在留資格別の従事できる職務を図解したものは見える化されており、分かりやすいものだった / 自動車整備は技人国から特定技能に寄っていくというお話 / 日本語学校から直接就職をする留学生比率が上がっていること / 企業選びにおいて気を付けるポイント / 採用希望に対応した在留資格別採用方法・確認ポイント（わかりやすかった） / 過去のオーバーワークが就労資格の取得に影響することがある / 留学生を狙う悪徳エージェントの話が印象に残りました / 休業補償による隠れ収入というのは初めて聞く話ですので、勉強になりました / 留学生の検討可能なキャリアパスについては大変興味深く学生にも周知をしていくべき内容だと思いました。そのため、もっと具体的なキャリアパスについてお伺いしたいと思いました / ビザ申請条件（可否）について / 採用希望（像 / 層）に対応した在留資格別採用方法・確認ポイント / 就労するためのビザについて三角形の図をもってレクチャーしていただいたのはわかりやすかったです / 不許可原因や許可率の推移が印象に残りました / ①就労後の期間更新に当たっても、相当な過去に翻っての資格外活動違反を取られるというお話は衝撃でした。今後の学生指導・意識啓発にも役立ちます ②また、新しい動きの【留学生キャリア形成促進プログラム認定】がある程度期待の持てる見通しである旨が感じられてありがたいお話でした ③【特定技能】についての勉強不足もありますが、本校の扱う分野で特定技能を挟んだ形でのキャリアアップなどは考えられるかな…と様々な卒業後進路を考えるきっかけが生まれました / 今後の就職予測 / 事前質問への回答が、参考になりました / 採用希望に対応した在留資格別採用方法・確認ポイント（まとまっていてわかりやすかった。） / 留学生の就職先開拓手段について / 合同説明会への同行等に関して、学校側の対応について（面倒見の良い先生が必要） / 日本語学校の中で就職支援のコースを設置していること / 就職支援について全体的に分かりやすく教えて頂き、勉強になりました /

留学生管理で興味のある項目について（入門・中級編合計 複数回答可）



その他内容

- Vtuber、オンライン言語講師等の資格外活動について
- 就労ビザの最新情報
- 行政書士資格について
- 特になし

本日のセミナーに関連する質問・確認事項など

(入門編)

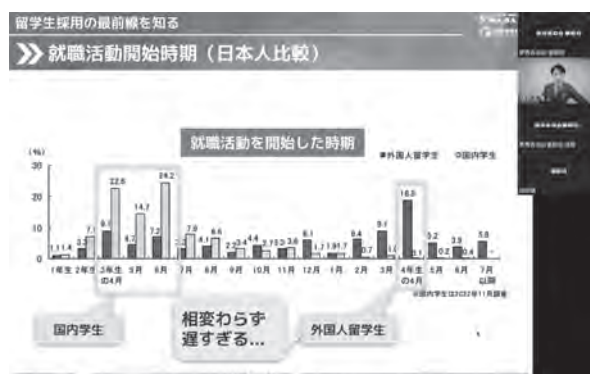
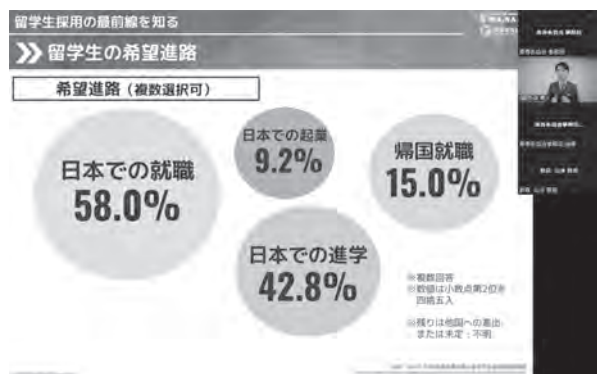
- 本学は英語の専門学校ですが、知人（同級生）が開店予定の飲食店への就職を希望する学生がいます。開店前の飲食店でも、特定技能として在留資格を得られた例はありますか？技能試験はこれから受ける予定です。
- N3でも就職は可能でしょうか。
- 特定技能ビザで就職後、専門士の資格を使用して就労ビザの切り換えについて、一旦就職をしてしまいますから、学校の手を離れるかたちになるかと思うのですが、就職先でそのようなルートがあるかどうか事前にはリサーチした上で留学生にそのような選択肢もあるよ、と話を持って行くことになりますでしょうか。

(中級編)

- 外国人留学生キャリア形成プログラムの実績がわかれば教えていただきたい。
- 大卒生には門戸が開いているが専門学校生向けの求人はまだまだ少ない。求人を増やすにはどうしたらよいか、またビザの緩和など今後の動向を知りたくくなりました。
- 自分が持っている国家資格で就職は可能なのかという質問で、看護師の説明はありましたが、医師はどうか知りたかったです。現在担当クラスに中国で3年消化器科の医師を

していた学生がおります。日本で就労可能かどうか知りたいとのことでした。

- 特定技能の試験について、どのように対策されている学校があるか聞いてみたかったです。
- 高度専門士で就職できず、特定技能で就職する場合の指導方法や注意点について教えてください。
- 4月1日採用での就労ビザ申請において、卒業から許可が下りるまでの空白期間は働けないとお話がありましたが、3月中に許可が下りた場合、採用前であっても許可が下りた日から採用企業でアルバイト等することはできますか？
- 保育の専門学校を卒業した学生が現場で働くには、4年制大学編入を経て、卒業後に特定活動46号での就労ビザ申請を考えておりますが、それは可能でしょうか？また他に何か方法がありますでしょうか？
- 特活46号について許可の要件が高く申請数が増えないことは理解できましたが、受入企業の視点から使い勝手がよい在留資格なのかどうかお伺いします。



3 教員向け情報提供

■名称

3-2 学校関係者対象セミナー

■目的・概要

留学生が国内就労する際に必要な在留資格変更に関する基礎的な知識や企業ニーズの現状、学生指導に関する最新情報を教育関係者、企業担当者に提供する。

■実施内容

日 程：2023年11月24日（金）

場 所：東京都立産業貿易センター浜松町館 4F 会議室

対 象：教育機関の教職員、企業関係者、留学生担当者

内 容：14:00～14:30

「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」

14:45～15:15

「就労ビザ手続きに関する基礎」

15:30～16:00

「留学生が日本企業で『輝く』『活躍する』ために～教育機関がすべき留学生就職サポートとは？」

16:15～16:45

「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」

2023年11月24日（金）14:00～14:30

テーマ「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」

留学生総合支援 W.A.S.A.Bi 代表 森 隼人

<外国人留学生キャリア形成促進プログラム>

留学生にはできれば長く日本にいてもらいたいし、最終的に永住権取得を目指してほしいと思っている。そのためにも、学校機関としては本人が就職しようとしている企業がどのようなところか確認をしなければならない。就職率の高い学校機関は総じて先生方の面倒見が良い、寄り添った就職支援を行っていて、合同説明会には同行し、企業開拓をしている。

外国人留学生キャリア形成促進プログラムについて、結論として詳細はまだ出ていない状態。10年後40万人留学生受け入れがひとつの目的（外国人留学生で38万人）。現在留学生数は増えているが、ポイントは留学生数ではなく、その先のキャリアを作れるかどうかだと思っている。留学生の就職率はなかなか上がってきていない。ここを増やさなければ効率的な留学プログラムにはならないのではないかと思う。

認定された学科を卒業して技人国や特定活動46号の在留資格に変更する場合には、大学卒業と同等の扱いをすると報道にも出ていた。プログラム認定を受けるのは、2800ある専門学校の中で300校ぐらい対象になるのではとされている。認定されると就職要件が大卒と同じように緩やかに判断されていく。専門士として学んだことと仕事内容が合わないと判断されていたことが、緩やかになると考えられる。これは大きな改革である。

<在留資格について>

人材は層である、足りないところを埋めるための活動が採用活動。この学生はどこで何をしたいかがわかると取るべき在留資格が判断できる。在留資格ありきで考えると難しくなるので、少し発想を変えた方がいいかと思う。とはいえ、変更する場合技人国が最も多い在留資格だと思う。完全に高度人材をねらったもので、学歴にマッチングしていなければいけない。入管側の判断に日本語水準要件が無いので、日本語ができないからといって在留資格変更ができないことはない。ただ仕事をするのに日本語ができないと困る場合はある。

特定活動46号は、高度人材を基本としつつ、現場の作業も一部行うと言うもの。現場作業がメインになってはいけない、学んだことと仕事内容を一定以上一致させていく必要があるが、入社当初は現場での業務を覚える必要もあるため便利ではある。ただ、これまでサポートしてきた中での経験では、46号を取ったもののなかなか仕事が続かなかったというケースがわりとあった。現場作業がきつくてやめてしまう。続くか続かないかは入社した後にも定期的な連絡を取るなど少しのケアや気遣いで変わる。現在、対象となっているのは日本の大学・大学院卒。今後は専門学校・専修学校も対象に入ってくるので、少し見ておくのはありだと思う。

特定技能についてはまだまだ印象が良くない点もあるが、現場経験からスタートしたことが徐々にスキルアップし、どういうキャリアを作っていくことができるか、と言う話をするをお勧めする。未来が見えることで、それだったら特定技能でもいいんじゃないかという判断につなげ

ることがポイントかなと思う。特定技能1号の業種は12業種。2号は建設と船舶だけだったが、介護を除く11業種に増えた。2号の試験はまだまだこれからで現在21名。それぐらい少ない。

今後の技能実習（仮称：育成就労）の趣旨としては、特定技能1号を取るための育成を行う基礎的な制度になりそう。

<企業選びの注意点>

特定技能で就職をし、数年たった後に、専門士を使って技人国へ変更していくキャリアプランは一つの方法ではある。注意してほしいのは、特定技能で就職をしていく時点で、その会社の中にそもそも技人国の職務内容があるかという点を確認すること。また、学生が内定承諾したり、雇用契約を結ぶなどのときにはその内容を見てあげる方がいい。給与や労働条件面などが求人票と違うことが割とある。

特定技能で就職する場合、企業がそのまま外国人のサポートをするか、外部機関の登録支援機関が支援するかがある。本当に登録支援機関の活動がしっかりとしたものかどうか確認はしておいた方がいい。

企業の選び方についての質問。余り規模が大きくないような企業に就職したいと言われているがどうしたらいいかと言う質問がある。ユースエール、くるみん、えるぼしなど、女性活躍を推進しているような企業であったり、職業紹介の中でも優良事業者の認定を受けているところだったり、地域未来牽引企業、健康経営優良法人などの認定を受けているところはお勧め。入管が審査をするとき、カテゴリー1になる上場企業と同じような基準で判断をしてくれる。小さい規模の企業でも認定を受けることで、カテゴリー1と同等と言うことで、在留期間も5年間出る可能性がある。

開店前の飲食店に特定技能として就職できるかと言う質問があったが、要件の一つに飲食店の営業許可と言うのがあるので、これはできない。

情報の得方として、Googleアラートはお勧め。キーワード「特定技能」等と入れておくと、新しい情報が得られる。



2023年11月24日（金）14:45～15:15

テーマ「就労ビザ手続の基礎」

行政書士事務所つづけるサポート 行政書士 桑田 優

<最近の話題>

特定技能2号の範囲を11分野に拡大することを閣議決定した。特定技能2号に移る試験は非常に難しいが、可能性が広がったことは大きい。

「特定活動」許可の傾向。感染症流行や紛争避難を原因とする帰国困難の特定活動を広く認める傾向にある。難民認定制度関連で「補完的保護対象者」と言うのは、紛争避難民に限ると言いきってしまっていると思う。留学生の中に中退して難民申請を考えるという人がいたら阻止していただきたい。

法務省から出ている「在留外国人統計」で、ベトナム国籍外国人のデータ。留学は2019年12月79,292名が2022年1月45,411名と激減。全体的には、2019年から2022年、留学生数は回復してきている。にもかかわらずベトナムからの留学生が少ないのは、円安も関係あるのかもしれない。本当に勉強したい人にとっては、今は円安で割安だが、働きに来る人にとっては給料が目減りしてしまう。

<ビザの許可の考え方>

ビザの許可条件は、日本での活動が法令に定めてあるか（または入管が公表する、許可対象の活動であるか）。活動ごとの許可条件（法令または入管が公表しているもの）を満たすか。この二つを考える。

不許可の考え方を知るために、入管が公表する不許可事例を参考に。出席数不足や過剰なアルバイトなど、在留状況不良によって不許可になることはかなり多い。就労ビザへの変更申請のときにもこのような理由で不許可になることがあるので、在籍管理には注意してほしい。在留期限は守ること。

<「技術・人文知識・国際業務」について>

専門学校を卒業し専門士である者が、専門的に勉強したことに関連した専門業務を行うこと。通訳翻訳・語学指導業務の場合、日本か本国で大学を卒業し、学位があること（母国語に限る）。人文・社会科学分野の専門業務または自然科学分野の専門業務の場合、日本か本国で関連分野を専攻して大学を卒業し学位があること。本国と関連した業務に限定しない。

申請手続きについて。提出は留学生本人の居住地。会社が取次申請をおこなう場合は勤務地の管轄でも可。申請用紙は「在留資格変更用」のN。申請用紙に関しては、こまかな変更がある場合があるので、最新のものを使用すること。会社についてはカテゴリーにより提出書類が異なる。

<「特定活動」について>

特定活動告示に、特定活動とはどういうものかが書かれているが、最近は告示外特定活動と言って、政策によって特定活動として認められる活動があり、入管のサイトに掲載されている。具体的な許可内容は、指定書を確認する必要がある。「就職活動」「就職内定」「帰国困難」など、「出国準備期間」として在留期間1か月の場合と言うのは、不許可になった場合のもの。「在留期間1か月の特定活動」と「在留期間30日の短期滞在」が出る場合があり、その違いは、再申請できるかどうか。特定活動の場合は再申請ができる。

就職活動の特定活動申請用紙。Uその他をダウンロード、左下の「その他」にチェックを入れ、就職活動と書く。①を選んだら、次の22、27の署名欄にどういう理由で就職活動の特定活動を申請するかを記入。就職活動の特定活動については本人のところだけをきっちり書いて署名をもらって申請する。

<留学生指導の観点からみる特定技能>

留学生が在学中の場合は試験の情報及び、特定技能就職マッチングイベントの情報を早めに把握し、確実に申し込む。業界団体の試験は難しい、その業界でのアルバイトの経験が無いと難しいので受験対策は重要。

年金の届け出などの確認。日本年金機構のサイトに、特定技能にかかる社会保険関連の交付と言うのがあるので確認を。さらに、二国間の協力覚書の内容確認。日本とその国の取り決めによって、届け出が必要な場合がある。日本語の翻訳もあるが、必要であれば留学生本人に確認確認してもらった方がいいと思う。

卒業前後内定後の変更申請。就職活動の特定活動への変更申請はきちんとする。留学ビザに基づく資格外活動でのアルバイトは学校在籍中に限る。長くても3月31日まで。早めに変更申請を。試験の厳しさを伝えるため、就職活動期間中も特定技能試験対策講座を学校で開催し、あわせて面接も行うのがいいと思う。留学生の家族については、家族滞在から特定活動への変更申請となる。家族滞在に準じた書類を揃えること。



2023年11月24日（金）15:30～16:00

テーマ「留学生が日本で『輝く』『活躍する』ために」 教育機関がすべき留学生就職サポートとは？

株式会社明光キャリアパートナーズ 池田 裕一

<教育機関がすべき留学サポートとは>

就職を考える場合、日本式就職活動の早期情報提供（計画を立てる）、基礎日本語教育支援（弱点を補う）、自己分析の支援（武器を揃える）、企業研究・業界研究の支援（活躍の場を選ぶ）、応募書類の書き方教育（魅せ方を考える）、ビジネス日本語・マナーの教育（魅せ方を実践する）の6つについては、支援が必要である。

専門学校の場合は2年間しかないので、入学した時点で何をしなければならないかと言う点が、留学生と教職員との意思の疎通がとれていないとならない。日本語教育の支援がどうしても弱点になってくる。準備が遅れないように。自分の強みについてもしっかり把握する。そのために自己分析を行い、どの分野・業界、どの会社なら戦えるのか、強みが生かせるのかを考える。それを踏まえて応募書類の書き方などに入って行き、面接のときの立ち居振る舞い等、非常に多くの支援が必要。

<データで見る留学生の就職>

日本企業の外国人採用、2021年では22.6%と落ち込んだが、2022年は30.8%と復活している。2023年は43%の企業が採用予定で、コロナ前と比べても増えていると言える。

日本企業が留学生を採用する目的は、優秀な人材を確保するためと言う回答が最も多い。次いで期待されるのが、国際感覚、社内活性化である。求める資質としては、文系理系とも、コミュニケーション能力、日本語力。日本の学生に求められる、リーダーシップや協調性、クリエイティビティに関しては、そこまで重視をされていないようだ。求められている優秀な人材がどういう人材かと言うと、日本語能力と結びついていることがわかる。

日本語能力はどの程度求められているかと言うと、2020年まではN2と回答した企業が最も多かったが、2021年からはN1にシフト傾向で、2022年では57%がN1と回答している。日本企業の8割以上が、留学生の選考を日本語のみで行っており、日本人学生と同じ条件で採用活動を行う企業も8割以上である。

そんな中で、2023年7月時点で内定獲得率は、52.5%（前年48%）と上昇している。とはいえ、まだ日本人学生（86%）と比べると低い。日本語能力が大きな差だとは思いますが、就職活動の開始時期が1年ほど遅いのも問題であり、日本人学生より早く支援をしていく必要がある。

企業側から見て、外国人留学生が就活で改善すべき点と回答しているのは、圧倒的に日本語能力で、次に働き方の理解である。日本人の就労に対する価値観の理解も必要であると言える。

<留学生の就職活動における課題>

留学生が就活で困ったことのトップは、会社の仕事内容の不明瞭さ。そして日本の就活の仕組み、日本語の試験の順。日本式の新卒採用活動、スケジュールなどの理解が必要である。そもそも日

本の就活は新卒の場合採用のためのスケジュールで、それが理解されていない。なるべく早く情報提供をしていただきたい。

日本語能力が身につけていない。N1、N2を持っていても面接で通過できないケースがあるのは、会話力、運用能力が低いため。試験はパスできても、会話や書類を書く日本語能力が足りていない。ビジネス場面を意識した日本語が面接で使えず違和感を持たれる。レベルにあった日本語、面接場面で使える日本語の支援が重要。

日本語は十分でも書類選考や面接を通過できない理由としては、ビジネス日本語が不慣れで面接官の印象を損なってしまう、自己主張が強すぎる、長時間話続けてしまう、面接会場で日本式礼儀が実践できていない、質問の意図が把握できていない。求めている答えが回答できないなど。日本式ビジネスマナーや就活日本語を練習する場が不可欠である。

また業界分析が甘く、大企業、有名企業しか応募しないなど、企業とのミスマッチが発生している。自分の武器をどこで活かせるのか、業界研究・企業研究を通して、場所を探すことが先決。

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育が必要である。いつまでにどんな準備が必要か枠組みを知り、必要な日本語力を知る、自分に向いている仕事は何かを知る。そして、日本の企業での日本人の働き方に対する価値観や日本人のコミュニケーションの特徴など、企業で働くリアルを伝える。自己理解・自己表現のサポートとして、学生時代の振り返り、長所短所の見つけ方、自身と志望企業の関連性等自己分析。N1合格が終わりではなく、頻出質問と使える回答例、応募書類で使える日本語、面接で使えるビジネス日本語など、面接の質問意図を踏まえた回答準備の練習が不可欠である。

セミナーや講習を行った後、背中を押すひとつの宿題みたいなものを出すと動き出すきっかけになるかと思う。



2023年11月24日（金）16:15～16:45

テーマ「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」

株式会社ヒューマンパワー 新井 永鎮

<技術・人文知識・国際業務について>

来年3月に日本語教育機関を卒業する数が、おそらく過去最高になるかと思われる。本日は留学生に関係する、2つのビザについてお話する。

技術・人文知識・国際業務は、行政書士や弁護士、また先生方から「技人国」と呼ばれているものである。その名の通り、技術・人文知識・国際業務のカテゴリーがある。技人国を取得するには例えば、日本の専門学校卒業、日本の大学卒業、また海外の4大卒の方々が申請できる認識かと思う。実は技人国の取得条件には、大学・専門学校卒業でなくても、10年以上の実務経験者であれば、技術の場合は法務省のIT告示と呼ばれている試験等に合格している場合は学歴も実務経験も不要とある。人文の場合も仕事に関する経験が10年以上あれば学歴不要、また、国際業務にいたっては、実務経験3年以上が必要（在職証明書は必須）と書かれており、高等教育機関を卒業していなくても一定条件を満たしていれば取得できる。

専門学校を卒業していれば問題は無いが、もし専門学校中退や日本語学校卒業した時点で、技人国で就職をしたいと言われた場合に、本人の経歴・履歴を掘り下げてみていただいて、該当しないのかどうかを判断してほしい。

昨今では大学を卒業した場合、技人国の取得要件が緩和されている現状があり、今後専門学校にも広がると聞いている。専門学校卒業後技人国を取得し、就職に結びつけて行けるようにしたいと考えている。

<特定技能について>

卒業生には特定技能は取得させないという学校もまだ見られるが、非常に便利な在留資格であるという認識を持っていただきたいと思う。現在特定技能1号から2号へ移行できるのは、介護以外すべての業種、11業種と確定している。

特定技能2号は、1号の5年を満了しなくても業種分野において関連の試験をクリアすれば、特定技能1号終了時点で2号へ行ける。特定技能2号と技人国は、ほぼ変わりはない。個人的には名称が違うぐらいの認識である。1号では不可だった家族の帯同もできる。転職に技人国ほどの自由が無かったりするが、働きたいと思う同じ業界において言えば、特定技能2号と技人国は、ほぼ差はない。特定技能1号で就職して数年頑張れば2号に移行すれば、技人国と変わらないステータスになる点は先生方にご理解いただき指導してほしいと思う。

特定技能への道としては、日本語学校に入学し、大学・大学院・専門学校に進学となるが、最近「留学+特定技能就職コース」を設けているところが増えてきている。東南アジアなど母国の学校を卒業した留学生が、日本語を覚えて早く働きたいと言うニーズがある。

とは言え経済的に可能であれば、日本の専門学校で技術を学びたい、大学を卒業したいと思う留学生も多い。今後は日本語学校で日本語を学び特定技能を取得して就職し、3年以上経ったとこ

ろで自己支弁で留学申請し、許可されたら専門学校や大学に進学する形も増えてくるのではないと思う。ただ、その場合特定技能ができたことで途中退学が心配される場所でもある。日々の指導で防ぐしかない。

日本国内で人材不足であるため、海外で試験を実施するところが国によっては出てきている。外食で注目されているのはミャンマー。ミャンマー語と日本語の文法が近いため、日本語習熟度が高い。

海外から来て特定技能を取得し、大学や専門学校、日本語学校へ進学する。3年以上働き、学校へ入りなおして学び直す形ができていくのではないと思う。

いい意味でご理解いただきたいのは、今後特定技能を使った形でいろんなバリエーションが出てくると思う。特定技能で働きながら学校へ通っていけないということはない。教育を熱望するアジアの人達、自分で貯金をして学びたい人たち、専門のスキルを身につけたいという人も出てくると思う。

特定技能見直し等、外国人の就労を取り巻く環境が安定していないため、常に正確で新しい情報を把握していただくことが重要かと思う。特定技能=単純労働ではない。制度ガイドを読み込めば、同じポジションで5年働かせると言うのは違法である。技術をあげていくと言うことで企業も人を育てるのが趣旨である。就職口として、技人国と並ぶもう一つの就労ビザとして特定技能と言う選択肢を増やしていただけると、いい在留資格となり得ると考える。



■アンケート結果

2023年11月24日（金）14:00～14:30

テーマ「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」

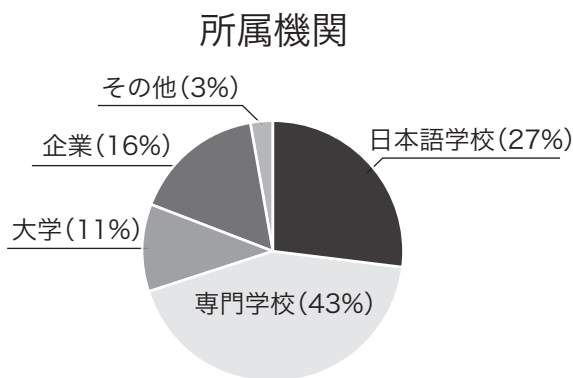
講師：留学生総合支援 WA.SA.Bi 代表 森 隼人

参加者数：88名

アンケート回答数：37件

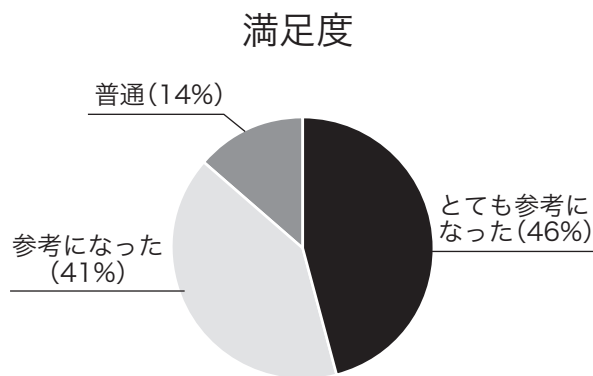
所属機関をご選択ください

日本語学校	10
専門学校	16
大学	4
企業	6
その他	1



「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」について

とても参考になった	17
参考になった	15
普通	5
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



「いまさら聞けない留学生へのキャリア指導」について、ご感想をご記入下さい

- 大変勉強になりました。
- 同窓会機能、検討したいと思います。
- 就職課業務が必要な学校に何が必要かの視点が得られた。
- 在留資格に関してお話を聞くことができたので良かったです。
- これまで、大学や大学院の指導を行なってまいりましたが、昨年度あたりから、就職希望の学生も増え、いろいろと勉強しています。ビザの種類について、わかりやすく整理して説明していただきありがとうございました。
- 就労ビザの種類によって、獲得したい留学生の人材を資格的に理解することができました。
- 30分では短いため、次回はいもう少し時間を取って欲しい。

- 就職率の高い学校がどのようなサポートをしているのか知れて良かったです。
- 同窓会制度は今後考えておりますが、なかなか人手を回せず困っています。留学生の中でLGBTQの子が増えており、そういった方のキャリア支援・企業紹介のアドバイスを頂きたいです。
- 最新の情報を聞く事ができた。
- もっと長い時間お話を聞きたかったです。ありがとうございました。
- 就活指導、キャリア指導について理解ができました。
- 担当者が心得るべき用語とその内容を的確に教えてくださり大変参考になりました
- 就職率が高い学校、最新情報収集、企業の選び方がとても参考になりました
- もっと長く深く聞きたい
- 人材の層を使った説明は非常に分かりやすかった
- 留学生の対応歴が浅いため大変役に立ちました。留学生がより良い就職、日本での生活ができるようサポートしたいという気持ちが高まりました。本日はありがとうございました。
- 就職に関する知識を得ることができました。就職指導に結び付けたい。
- 今の問題点を簡潔に分かりやすく説明頂き、とても良かったです。
- キャリア形成促進プログラムについて、また技能実習の今後の事について聞く事ができてよかった。
- 新しい情報を得られました。もう少し時間に余裕があるといいと感じました。

その他、取り上げて欲しいテーマや要望があればご記入下さい

- 留学生のためのわかりやすい企業研究の進め方などがありましたら、教えていただけると幸いです。
- 学生のキャリア形成について。日本語力がなく、特定技能でビザを取った学生の今後について。
- 面談する時のポイントなど。
- 留学生の就活問題、就職後の問題など。
- 就職先の見極め方を具体例を交えてお聞きしたい。
- 外国人を受け入れる企業の実例（分野別）と採用担当者間のキャリア教育カリキュラムでの要望など。
- 企業開拓の仕方。
- 最近では、日本語学校に在籍しながら就職活動をする学生が増加傾向にあります。専門学校、大学とは違った指導方法になると思われます。これらの指導についてアドバイス・気づきなどを頂きたいです。

2023年11月24日（金）14:45～15:15

テーマ「就労ビザ手続きに関する基礎」

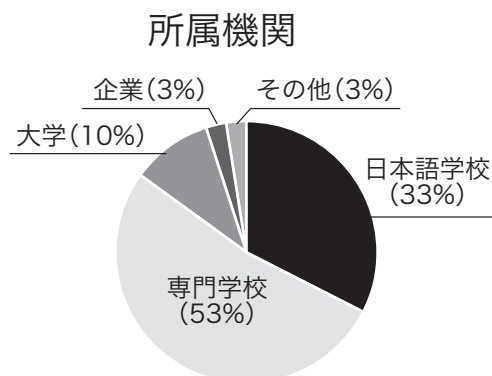
講師：行政書士事務所つづけるサポート 桑田 優

参加者数：87名

アンケート回答数：40件

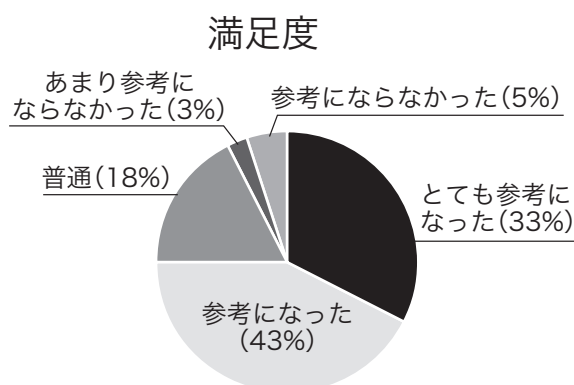
所属機関をご選択ください

日本語学校	13
専門学校	21
大学	4
企業	1
その他	1



「就労ビザ手続きに関する基礎」について

とても参考になった	13
参考になった	17
普通	7
あまり参考にならなかった	1
参考にならなかった	2



「就労ビザ手続きに関する基礎」について、ご感想をご記入下さい

- 就職に関する指導経験がまだ浅いため、非常に参考になりました。ありがとうございました。
- 時間が短かったので、概要しかわからないところがありました。
- 実際の事例を含めお話いただけで良かったです。
- 告示外の特定期間について、勉強になりました。
- テーマは大切だが、掘り下げが無かったため、知りたい事は学べなかった。
- 不慣れなスタッフが多く、共有したい内容でした。手続きに不備がないよう知識を身につけて参ります。本日は誠にありがとうございました。
- とても分かりやすかったです。勉強になりました。
- 特定期間への変更についての知識を得ることができた。
- 特定期間に関するビザ手続きについて分かりやすく説明いただきとても良かったですと思います。
- 内容は承知していることが中心であった。時間が短いと思った。
- 特定技能については参考になりました。

- 告示外特定活動のお話が参考になりました。
- 出国準備1か月と30日の違いは参考になった。
- ポイントを絞っての説明ありがとうございました。
- 曖昧だった知識がはっきりして良かった。今後の留学生への指導を更に良くするために取り組んでいこうと思いました。
- 年に1回は伺いたい。情報が更新されていたのでとても参考になりました。許可、不許可の条件、出国準備期間1カ月・30日の違いについて知れたのが参考になった。
- 専門学校サービス業といわれる分野は、特定技能の業務と技人国が被っており技人国の申請に大変不安を持っています。本人も学校も技人国で取得したいのでその辺の話を聴きたかったです。
- ビザを取る考え方や流れが良く理解できました。

その他、取り上げて欲しいテーマや要望があればご記入下さい

- 経験があまりないので、特定技能活動のビザ取得の流れについて知りたいです。
- 留学生の母国での就職支援について。
- 特定活動を学校のルール上で許可不許可を決めているが、誰でも許可して良いものか。正直、やる気のない学生には帰国してもらいたいので、条件（学校内）に満たない留学生には許可していませんが、他の学校がどうなのか気になります。
- 休学、退学、除籍時の出入局管理局への対応、留学生への対応方法など。
- 留学生の卒業前に準備することなど。
- 当校はミャンマー人の割合が非常に多い。今後も増えると思われる。帰国困難者の特定活動ビザについてもっと知りたいです。
- 入管に提出する申請書類の説明（チェックリスト上で必要なものを上から順番に説明して頂けるとありがたい）
- 家族ビザからの就労ビザへの変更について

2023年11月24日（金）15:30～16:00

テーマ「留学生が日本企業で『輝く』『活躍する』ために～
教育機関がすべき留学生就職サポートとは？」

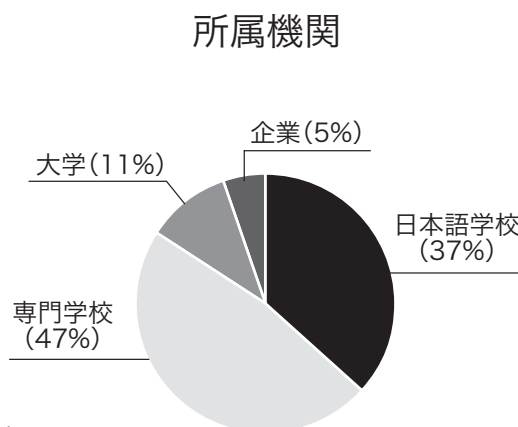
講師：株式会社明光キャリアパートナーズ 池田 裕一

参加者数：92名

アンケート回答数：38件

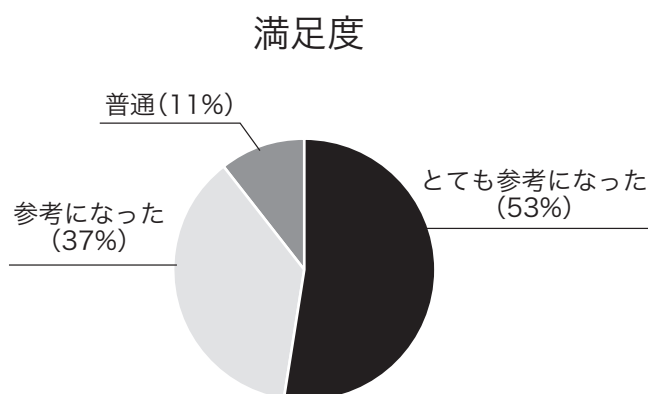
所属機関をご選択ください

日本語学校	14
専門学校	18
大学	4
企業	2
その他	0



「留学生が日本企業で『輝く』『活躍する』ために～
～教育機関がすべき留学生就職サポートとは？～」について

とても参考になった	20
参考になった	14
普通	4
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



「留学生が日本企業で『輝く』『活躍する』ために～
教育機関がすべき留学生就職サポートとは？」について、感想をご記入ください

- すべきこと、留学生の就活の問題点などが、明確に説明されていました。
- データが多く、分かりやすかった。説明がコンパクトであった。
- データが豊富にあり参考になった。留学生の就職希望者へのサポートのポイントを知ることができた。
- 就職支援をしているのでとても共感できる場所があり、また分かりやすく現在の状況等ご説明頂いたことで今後の指導に活かせると思いました。
- 留学生に対しての就職サポートに関する課題と対策についてよく理解出来ました。
- 就職担当を長くしていたので、その経験などが裏付けられて良かった。資料が分かりやすく説

得力があった。

- 具体的に何をサポートするのか参考になった。
- どの様な人が企業に求められているのか理解できました。やはりコミュニケーション力、言語は大切ですね。
- 日本人へのサポートと類似する点もあるが、やはり別という意識を持つべきとの再確認ができました。他の職員にも伝えて参ります。本日は誠にありがとうございました。
- やらなければいけない事の提示をはっきりとして下さり、分かりやすくとても聞きやすかったです。
- 非常に簡潔で分かりやすかったです。ただ、日本式の就活制度をそのまま留学生へ当てはめることに疑問を持っています。現場感を伝えますと、最近では企業側の採用時期を秋口以降に合わせてもらうことがよくあるので、この辺は変わってくるのではないのでしょうか。
- 就職活動は日本の学生にも通じるので役に立ちました。
- 資料が分かりやすく良かったです。ありがとうございます。
- 弊社で実施しているサポートに足りない事を補うことができました。
- ありがとうございました。とても分かりやすかったです。
- データのソースが大学よりだったため、専門学校の実情を踏まえたものにしてもらえるとありがたい。
- 昨年も同テーマに参加させていただきました。今年度は資料があったのでメモをとる作業に追われず、集中してお話を伺うことができました。
- 留学生の状況が非常に分かりやすかった。
- 大変分かりやすかったです。どうキャリア指導すべきか考えをまとめるのに非常に参考になりました。
- 留学生向けに交流会等を実施していますが、参加率が低く、何を目的に日本に来ているのか、学校に入学しているのか、理解に苦しむこともあります。就職はしたいと言いますが、言葉と行動が一致していないことが多いです。

その他、取り上げて欲しいテーマや要望があればご記入下さい

- 業界毎の就職サポートについて。
- 日本語が十分ではない英語プログラム在籍学生向けの就職ガイダンス。
- 日本語学校の時点でどのようなキャリア教育を行えば良いのか教えて欲しい。
- 留学生を採用していない企業に留学生を採用してもらうための開拓の仕方、フィードの抜け方。

2023年11月24日（金）16:15～16:45

テーマ「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」

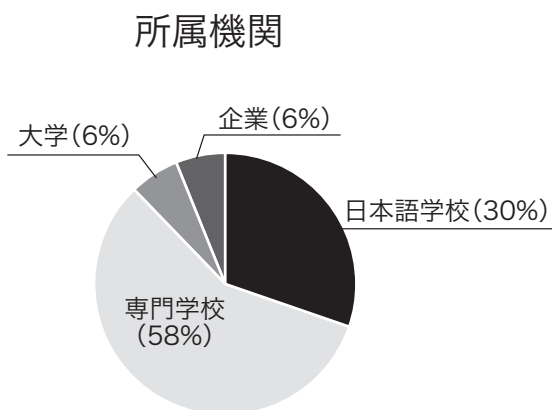
講師：株式会社ヒューマンパワー 新井 永鎮

参加者数：87名

アンケート回答数：33件

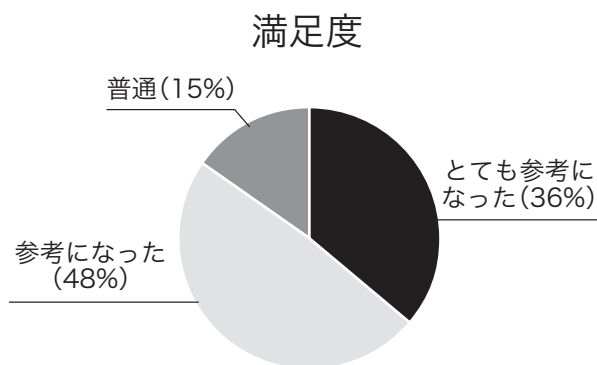
所属機関をご選択ください

日本語学校	10
専門学校	19
大学	2
企業	2
その他	0



「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」について

とても参考になった	12
参考になった	16
普通	5
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0



「意外と知らない技人国と特定技能の裏の裏」について、ご感想をご記入下さい

- 命題が汎用的なものでありながら、とても分かりやすい講演でした。
- 具体例も踏まえながら説明頂けたので、とてもわかりやすかったです。新しい情報を取り入れながら留学生のためになる指導をしたいと思います。
- 分かりやすかったです
- 勉強になりました。ありがとうございました。
- 技人国と特定技能の知らなかったことを色々聞けた。
- 特定技能についての見方がわかりました。非常に有意義でした。
- 有名な学校の先生の講演を聞く事ができ大変参考になりました。曖昧な点が明確になり、知識が深まりました。本日は誠にありがとうございました。
- 特定技能の捉え方が参考になった。パネルディスカッション形式にしても面白いと思いました。

- 今後増えるであろう留学生の進路（日本語学校卒業→特定技能1号→進学→特定技能2号・技人国 etc）がとても勉強になりました。
- 基礎的な部分の理解が深まりました。
- 特定技能の考え方を別視点で学びました。ありがとうございました。
- 決定事項なのか予測事項なのかよく分からない部分がありました。
- 働くビザを取っても学校へ行ける、夜間に通うなどの色々なパターンが聞けて良かったです。

その他、取り上げて欲しいテーマや要望があればご記入下さい

- 現場での事例をもっと聞きたいです。
- 介護だけ別枠なので、それについても知りたい
- ビザ審査上の技人国と特定技能の考え方を知りたい。

3 教員向け情報提供

共催事業

■名称

3-3 外国人留学生就職支援セミナー

■目的・概要

外国人受入れの新たな制度創設や改正の動きの中、外国人留学生の就職率向上に向けてどのような支援をしていくべきか、企業事例などの紹介を通じて産学連携のあり方を考える一助とするためのセミナーを開催する。

■実施内容

主催：一般社団法人外国人雇用協議会 生活・教育支援部会

共催：公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

日時：2023年10月11日（水）13:30～16:30

場所：株式会社明光ネットワークジャパン本社

定員：90名

参加：87名

テーマ「これからの外国人留学生就労支援のあり方とは」

基調講演「留学生の活躍と多文化共生社会の実現

～期待される留学生の就職と日本社会側の心構え～」

初代・出入国在留管理庁長官 佐々木聖子

講演「宿泊業における外国人留学生の採用について」

株式会社ダイブ 外国人人材サービスユニット・ゼネラルマネージャー 菅沼基

講演「外国人留学生の就職支援の実例について」

株式会社明光キャリアパートナーズ 教育・研修グループ教務リーダー 池田裕一

講演・パネルディスカッション「制度改正とこれからの外国人留学生就職支援に向けて」

情報提供

「外国人留学生関連の制度改正について」

弁護士法人 Global HR Strategy 代表弁護士 杉田昌平

パネルディスカッション

モデレーター

株式会社 Oyraa 代表取締役社長 コチュ・オヤ

パネラー

弁護士法人 Global HR Strategy 代表弁護士 杉田昌平

学校法人木下学園 カナン国際教育学院 理事長 木下沢威

SUN 株式会社 代表取締役社長兼 CEO 仲宗根俊平

株式会社ヒューマンパワー 代表取締役社長 新井永鎮

前出入国在留管理庁長官の佐々木聖子氏による基調講演後、外国人採用の現状についての講演ならびにパネルディスカッションが行われた。終了後、登壇者と専門学校・日本語教育機関の担当者を中心とした参加者による交流会が行われ、留学生の就労支援者である教職員と企業の採用担当者による情報交換が行われた。



4. 卒業後の実態調査による循環型スキームの検証

■名称

4-1 ヒアリング調査

■目的・概要

専門学校での学びがその後のキャリア形成へどのような影響を及ぼしているのかを明確にするために、専門学校を卒業してから、帰国後のキャリアに関する動向調査を行う。調査を通じて留学生受入れと就労支援、キャリア形成の実態を明らかにし、今後の課題に向けた取り組みを行うための基盤とする。

■実施内容

〔台湾〕

氏 名：林浩緯

卒業校：東京スクールオブミュージック &
ダンス専門学校音楽テクノロジー科

卒業年度：2021年

現 職：音楽工作室負責人



日本留学の動機

2015年、私は大阪のJ国際学院に留学し、学校の手配で大阪音楽専門学校を訪れ、同時に東京校の情報を得ました。当時私は高校生で、専門学校に入学するには高校卒業が必要でした。卒業後に両親と留学について話し合い、2018年4月に入学を決意しました。その後、東京での観光中に学校のオープンキャンパスに参加し、毎月行われる企業との協力実習の機会を知り、この実習が私にとって大きな魅力であると感じ、留学を決定しました。

日本での学習方法

オープンキャンパスで得た情報によると、毎月行われる実習機会がある「プリプロゼミ」と呼ばれる授業があり、学校のアドバイザーと上場企業の一部が協力しています。企業は学内の学生に案件を投げ、科目は問わず、この授業に参加するとクラスメートと協力して歌曲を制作する必要があります。この実習を通じて、制作、録音、楽曲の発表までのプロセスを習得でき、即戦力の向上だけでなく、歌曲は作品集としても求職に一定の助けになります。私は毎月参加し、ある曲が企業に選ばれた経験があり、制作プロセス全体に参加したおかげで、実際の職場に適應するのが非常に早かったです。

日本留学の感想

専門学校は就職において大いに助けられました。特に月に一度の産学協力は、実践的な内容を直接職場で活用でき、学校で築いた人脈も直接役立ちました。ただし、芸能科目の専門学校に進学する場合、ビザの問題は考慮すべきです。大学の学歴があれば、専門学校に関連する仕事を探す制約はありません。

帰国と就労

専門学校卒業後、私は日本の音楽事務所で歌曲制作の仕事に携わりましたが、選ばれないと給与が発生せず、安定した収入がないため、仕事ビザの申請ができませんでした。当初は日本で音楽活動をするつもりでしたが、新人のハードルが高く、外国人という身分もあり、優れた実績が必要でした。また、軍隊に行っていないまま留学したこともあり、最終的には台湾に帰国して軍隊に入ることを決意しました。

2022年5月に台湾に帰国し、友人の紹介でいくつかの曲を制作し、現在の音楽スタジオに入社しました。その後、友人が代表権を私に譲渡し、私が全責任を持つようになりました。当スタジオは主に地下アイドルの音楽制作を手がけており、以前は日本のアイドル曲の翻訳が主流でしたが、台湾は日本と同様の傾向に向かっており、私が帰国した年からはオリジナル曲を目指しています。地下アイドルシーンは急激な変動があり、新しいグループが続々と現れ、メンバーの入れ替わりも少なくありません。そのため、歌曲制作の需要が絶えず、昨年だけでも60曲以上制作し、私は作曲と編曲を担当し、スタジオの共同経営者が作詞と後期製作を担当しています。音楽関連の科目を学ぶ学生に対しては、専門学校卒業後すぐに日本にとどまる必要はないと思います。新人期はハードルが高く、多くの挑戦と失敗を経験する可能性があり、夢を実現する一方で、自分を養うために別の仕事をしなければならないこともあります。したがって、台湾に戻り、パートナーを見つけたり、スタジオを立ち上げることをお勧めします。

日本留学を考えている後輩へのアドバイス

専門学校は基礎がなくても入学できることが売りですが、ある程度の関連知識を持っていると良いと感じます。講師は業界の専門家であり、実践力も高いですが、教育が得意なわけではありません。そのため、基礎がない人にとっては難しいかもしれません。特に音楽製作や作曲に関連する科目が多い我々の学校では、卒業の要件として各自がアルバムを制作しなければなりません。したがって、入学のハードルは低いかもしれませんが、卒業まで辿り着くのは簡単ではありません。授業外でも積極的に同級生や先輩、そして先生に質問し、積極的に理解を深めることをお勧めします！



氏 名：楊奕禾
卒業校：文化服装学院
卒業年度：2018年
現 職：台湾品牌服飾設計部



日本留学の動機

私は大学でファッションデザインを専攻しており、異なる世界を早く見てみたいという思いから留学の考えが生まれました。家族との協議ではいくつかの論争も避けられませんでした。お互いの意見を調整した結果、私は大学1年生の時に休学することにしました。したがって、私の主な留学動機は、日本でファッションデザインを学ぶことであり、目標は文化服装学院です。

日本での学習方法

私は全く日本語の基礎がなく、日本文化にも馴染みがなかったので、最初に言語学校で学習しました。目標が非常に明確だったため、その時最も重要なのは日本語の学習だけでなく、文化服装学院の受験情報と必要条件を把握することでした。最初に直面した最大の問題の一つは、私の日本語が明らかになまりがあることでした。ちょうどその頃私はホームステイ先に住んでおり、毎日ホームパパやホームママと会話することで、歌を歌ったり、日本のドラマを観たりするなどして練習しました。私はさまざまな状況を模倣し、例えば注文する時にどのように話すかを予測し、覚えるのではなく自分なりのやり方で話すことで、独自の言語システムを構築しました。また、文法とライティングのトレーニングのために日本語の小説を購入しました。当時は児童向けの読み物で、平仮名が付いており、耳馴染みのある小説を選んでいました。そのため、日本語でも大まかな内容を理解することができました。

日本留学の感想

留学は非常に楽しい経験であり、日本文化を理解するだけでなく、さまざまな人々との交流を通じて国際的な友達を作ることができ、留学プロセスで最も面白い部分です。留学前には日本での旅行経験がなく、日本に到着するとすぐに生活が始まりましたが、周りには非常に優れた人たちがいて、その周囲のプレッシャーから自分をより強くしようと思いました。例えば、メイクに関しては、留学前はメイクをしなかったのですが、日本人は幼い頃から外見に気を使っており、小さな女の子でもおしゃれです。専門学校に入学すると、日本人の比率が増え、これが私にもメイクを学び始めるべきだと気づかせました。今ではメイクをしないで外出することができないほどです。日本で負の感情を経験したこともありましたが、それはどこにでもあることだと信じています。最も重要なのは、自分自身を



大切にすることであり、最初は負の出来事に対して落ち込むことがありましたが、自分自身を信じ、自信を持つことで、それらの出来事はどうでもよくなりました。異なる場所での生活の数年間で、心の強さが鍛えられ、全体的には留学生活は非常に幸せであり、多くの素晴らしい友達との交流がありました。



帰国と就労

大学院を卒業した後、私はしばらく日本で働きました。当時は学校で教師を務めており、ちょうど研究所を卒業した頃にパンデミックが発生し、学校はオンライン授業に切り替えました。オンライン授業では教育ビデオの準備や撮影、編集など、物理的な授業よりも多くのことを学ばなければなりませんでした。パンデミックの影響下では、教師や学生のストレスが非常に大きくなりました。台湾に帰国する選択は、日本が悪いわけではなく、家庭の事情があったためであり、異なる世界を見たいという思いもありました。現在の職業はデザインで、最初は家族のレストランのお客さんの紹介でこの仕事を知り、面接後にスムーズに採用されました。台湾での仕事は、求職段階から日本とは非常に異なる職場文化を感じることができました。

日本留学を考えている後輩へのアドバイス

留学の過程で多くの試練に直面するかもしれませんが、自分を信じて乗り越えられると信じてください。私が最初に日本に行ったときは不安定な部分がたくさんあり、目標の学校に合格できるか不安でしたが、自分にできると信じ続けました。ネガティブな声や扱いには気にせず、心の強さが成功への鍵です。試験を受験する場合、口頭の能力が非常に重要です。筆記試験の成績が良くても、面接で落とされれば何も意味がありません。最後に、快適なゾーンを抜け出して自分自身に挑戦し続けることをお勧めします。新しい可能性を開拓するには、快適なゾーンを脱するしかありません。

氏 名：魏寧
卒業校：東洋美術学校
卒業年度：2018年
現 職：日系広告代理商 媒体／設計事業部 顧問



日本留学の動機

私はずっと日本文化に興味を抱いており、大学時代にはデザインを学ぶために留学したいという考えがありましたが、専攻が関連しておらず、日本語能力も不足していたため、当面は就職を選択せざるを得ませんでした。後に留学を決意した主な理由は、職業としてグラフィックデザインに進むことを考えていた時で、ちょうど日本語能力試験 N2 に合格し、専門学校での申請資格を得たことで、本格的に留学の計画を立てるようになりました。N2 に合格したものの、私の日本語は主に日本の番組を視聴することで学んでいたため、文法の基礎がほとんどありませんでした。専門学校の面接が必要だったため、目白大学の留学生別科で半年間日本語を学び、その後東洋美術学校に入学することを決めました。

日本での学習方法

専門学校では年齢層が若干低いため、クラスに馴染むのは少し難しかったです。クラスメートは授業後にそれぞれ異なるアクティビティに参加しており、当時私の良い友達には主に台湾人でした。友達とは、時折、お互いに日本語でのみ対話することを約束し、日本語で事柄を議論することもありました。台湾の友達との交流が多かった一方で、授業では多くの発言の機会がありました。例えば、作品が完成した後にデザインコンセプトを日本語でステージ上で発表する必要がありました。最初は緊張していたため、発表の前にスクリプトを書いていました。言葉は書き言葉寄りでしたが、私にとってはこの方法が言語的な論理思考に向いていました。しかし、ある日、急いでスクリプトを書く時間がなく、直接ステージに上がり、言葉で作品を説明しました。驚くべきことに、同級生たちは私のその日の発言の方が理解しやすかったと反応しました。以前はスクリプトを書いて準備していたにもかかわらず、使用する単語が難しかったのです。それ以降、私はスクリプトを書かなくなり、クリアに表現できない場合は先生がサポートしてくれることもありました。

帰国と就労

専門学校の2年生の後半は卒業制作のみとなり、多くの人はこの時期にインターンシップを経験します。私もデザイン会社でのインターンシップを経験し、リーダーに正規雇用のオファーを受けましたが、日本の労働環境は抑圧的であると感じ、一人一台のコンピューターを使用し、基本的に朝から晩まで仕事を続け、仕事が終わると上司に見せ、次の仕事に取り掛かるというパターンが繰り返される印象でした。当時の仕事は代替可能性が高いと感じ、この会社にとどまる必要はないと考え、インターンシップ終了後に退職を選びました。その後も他の仕事を探

しましたが、順調ではなく、経済的な理由もあり、日本に長く留まることは難しかったため、台湾に戻ることにしました。それでも、日本への戻りたい気持ちはずっと心にあり、台湾で働くことと決めた場合は、自分にとって不可欠な仕事を見つけ、長期的なキャリアを築くことを望んでいました。幸いなことに、それが実現し、私は現在の会社に入社することができました。

台湾の給与は日本と比較すると高くないことは理解していますが、心理的な違いがありました。デザイン関連の仕事の給与の差は、業界によると考えています。デザイン会社で働く場合、初任給は一般的に低く、反対に技術系の仕事の給与は高い傾向があります。私も日本企業の求人情報に特に注意し、留学経験と語学力の利点を活かしていきたいと考えています。私の面接を担当した上司も、留学経験が応募時に多少なりとも有利になることを示唆し、日本留学や職場での経験がある人は、面接官とのコミュニケーションや面接のマナーに理解があり、面接の手順にも熟知していると述べていました。しかし、実際に台湾に戻ると、自分が日本で学んだことを台湾のデザイン学生とどのように競争力に変えるかを考える必要がありました。私は現在の職場が広告業界であるため、ポートフォリオだけでなく、特定の商品に焦点を当てた広告バナーも用意し、私は準備が十分であることを上司に伝えました。どこで面接を受けるにしても、強いモチベーションがあれば、事前に企業をよく調査し、自分をアピールし、雇用主にとって最適な候補者であると印象づけるべきだと考えています。

日本留学を考えている後輩へのアドバイス

留日経験を台湾での就職活動の強みとする場合、まず自分と台湾の学生との違いを考え、自分の強みがどこにあるかを理解する必要があります。私の場合、日本で学んだデザインのスタイルは台湾とは異なり、私の考え方と制作物はより日本に近づいており、好きなデザイナーの影響を受けています。私が参考にするデザインも主に日本からで、これにより自分の価値が他の人とは異なることに気づくでしょう。したがって、面接の過程で留日のメリットを強調したい場合は、言語能力だけでなく、異なる文化での経験をどのように自分独自の強みに変えるかを考えると良いでしょう。

氏 名：羅方好
卒業校：東放学園専門学校 放送芸術科
卒業年度：2021年
現 職：電子科技業 業務



日本留学の動機

元々私はサラリーマンで、新しい仕事を探している最中でした。その時、大学時代の友達がちょうど私を誘って、一緒に日本に留学することになりました。当時私ははっきりとした進路を持っておらず、日本で働くことを考えていました。ただし、外国人が直接日本で仕事を見つけるのは簡単ではないため、友達と一緒に専門学校に入学し、その学歴を得て日本での就職をスムーズに進めることを期待していました。

その際、退職の間に専門学校の試験の準備をしました。受験したのはコミュニケーションアート科で、大学で学んだものとは異なりましたが、元々関連するコースを受講しており、自分の興味に関連していました。また、私は日本語学科出身で、卒業後も日本の企業で働いていたため、日本語も継続して使用していました。

日本での学習方法

東放学園専門学校での学習の中で、最も得られたものは日本の学生たちとの協力です。専門学校の日本人学生は一般的に高校卒業生で、留学生とは年齢の差があり、お互いの考え方も異なりました。特にこれらの日本人学生の創造性は非常に面白く、彼らからは多くのことを学びました。

学校には理論的な授業もありますが、実際の番組制作、撮影、ストーリーボードの作成など、実践的な割合が高いです。学校内での実践的な演習は難しいことがありました。例えば、ライブ番組を作る場合、各人が異なる役割を担当する必要があります。導演、助監督、または秒読みを担当するなどです。しかし、留学生にとっては反応があまり速くなく、現場の仕事に対処する中でヘッドフォンからの指示を聞きながら素早く反応する必要がありました。ヘッドフォンにノイズがあったり、相手が速く話すとすぐに理解できないため、母国語が日本語でない外国人にとっては非常に困難で、より多くの時間と労力が必要でした。専門学校に入学してからは、まるで白紙からのスタートのような感覚でした。私の学科はテレビ制作に関連しており、台湾と日本の基本的なコミュニケーション理論は似ていますが、日本のメディア環境は独自で、スタイルも鮮明であり、私にとっては非常に異なる経験を得ることができました。

日本留学の感想

私の留学経験の半分以上はコロナ禍の中でした。これは非常に特別な留学経験でした。



私が入学した翌年の冬季休暇後にコロナ禍が発生し、学校が延期になりました。感染拡大前はテレビ局の見学やインターンシップに参加できましたが、パンデミックの影響でこれらの活動は中断され、実践の機会もかなり減少しました。ただし、専門学校では異なる年齢や文化的なバックグラウンドを持つ学生と一緒に授業を受け、交流し、異なるアイデアに触れることができました。また、学校には業界からの多くの講師がおり、彼らは業界に関する情報を授業で共有し、実際に製作物を作り上げる手助けをしました。



帰国と就労

帰国と求職を決定する過程もまたコロナ禍と関連しています。当初は日本で仕事を見つけることができると思っていたのですが、状況はコロナ禍の影響で大きく変わり、多くの求人が凍結されました。台湾では状況が比較的穏やかだったため、家族が心配して帰国するように提案しました。日本に残ってみようかとも考えましたが、その当時に参加した就職イベントも限られており、待遇もそれほど良くありませんでした。加えて、一緒に留学した友達も帰国を選んでいました。家族、友人、仕事の機会など多くの要因が絡んで、最終的には台湾での求職を決断しました。

非常に幸運なことに、帰国後約1か月で仕事を見つけることができました。履歴書を公開した後、日本の人材管理コンサルティング会社から連絡があり、仕事のマッチングを手伝ってくれました。彼らは音楽エンターテインメント会社の短期契約職の求人を紹介してくれましたが、残念ながら採用されませんでした。しかし、その時の面接官が私を紹介し、日本のアイドルグループの運営会社での仕事の機会を提供してくれました。私は主に日本との連絡窓口として働きました。

1年半後、親戚が電子科技業の面接の機会を知らせてくれました。専攻とはかけ離れていたため、面接経験を積み重ね、現在の雇用市場を理解する目的で参加したのですが、最終的には意外なことに採用されました。転職を決断した最大の要因は待遇であり、台湾の電子産業の活況も考慮しました。ただし、言わずもがな、前職は私の最も楽しい経験でした。関連する学問を学び、好きなものに携わることができたためです。もし機会があれば、適切な待遇が備わっていれば、再びテレビエンターテインメント業界に戻りたいと考えています。

日本留学を考えている後輩へのアドバイス

心を開き、マインドを調整してください。特に私のように既に仕事の経験があり、日本の同級生と年齢に差がある場合、自分を柔軟にする必要があります。固有の経験で自分を縛らないように心掛けましょう。日本留学の機会があれば、多くのことを見て、学んで、吸収してください。異なるアイデアや事物に触れることは良いことであり、当時の私にとっては難しいことでしたが、これは自分に対する期待でもあります。

〔韓国〕

氏 名：パク・ヒョンソン
卒業校：服部栄養専門学校ハイテクニカル経営学科
卒業年度：2015年
現 職：「炭焼きうなぎ」オーナー



日本留学の動機

旅行がとても好きだったので、旅行先ごとに様々な食文化にも自然に興味を持ちました。そうして、日本語学研修に行ったのが料理を始めた決定的なきっかけになったと思います。日本語がたどたどしかった頃、現地で初めてのアルバイトとして居酒屋の皿洗いを担当しましたが、その時日本の食文化に衝撃を受けた記憶が鮮明です。料理の先進国で食文化を学んでみたいという思いが募りました。そこで日本で料理だけでなく、全般的な基本の心得を教えてくれることで有名な学校を知り、和食だけでなく多様な料理分野をまんべんなく学べることに大きな魅力を感じました。学校見学をした当時も、快適で現代的な調理施設に良い印象を受けたので、服部栄養専門学校を選びました。

日本での学習方法

調理ハイテク経営学科は1年次に多様な調理分野を学び、2年次になると希望する分野を選択してより専門的に学習をします。料理への関心が日本現地の食文化に対して初めて知る多くの衝撃から始まったので、2年次からは特に悩むことなく和食を選びました。その結果、知りたかった日本の食文化について基礎から一つ一つしっかりと学ぶことができました。

印象に残った授業は、日本料理を経験した現場実習が思い浮かびます。築地市場近くの100年伝統懐石専門店では実習をしましたが、そこでまた違うカルチャーショックを受けた記憶があります。レストラン上の階に器で埋め尽くされた大きな倉庫がありましたが、そこにあるすべての器は無形文化財職人が作った貴重な器でした。そして、その器を皿洗いする専門家たちが別に雇用されるという事実が本当に新鮮で驚きました。倉庫から奥に進むと、顧客に関する事項を記録するリストがありました。各お客様のテーブルに出る器をチェックしておき、次にそのお客様がまた来たら重複しないよう、別の形の器に料理を出して差し上げるんです。食べ物の味、形だけでなく見えない部分まで細やかに気を使うという点が当時の私にとって大きな衝撃でした。また、食材を無駄にしないために大根の皮一つも捨てずに千切りにして職員たちの食事に活用する姿などがとても印象的でしたし、今の私にも良い影響になっています。



日本留学の感想

言語を習得して適応するのも難しかったですが、たびたび外国人に対する見えない差別を経験し、少し大変な思いをしました。それでも親切な教授たちと同期たちのおかげで楽しく留学生活ができましたし、今もその時に戻りたいなとよく思います。

帰国と就労

日本の料理会社に就職し、和食やイタリアンなど様々な料理分野でシェフとして働いた後、ザ・ボーン・ジャパン（THE BORN JAPAN）で勤務したりもしました。帰国してから江華島という地域でレストランを経営しようと思った際、できるだけ地域で生産される新鮮な食材を活用した料理を扱いたいという思いがありました。江華島の有名な特産物は島のお米、人参、カブ、干潟のうなぎなのですが、専門学校で和食を専攻しながら、うなぎの手入れを習ったことから「焼きうなぎ」というメニューを選びました。日本現地で多くの経験をしてから帰国して「昨日オープンした炭焼きうなぎ」という焼きうなぎのレストランを始めました。

後輩へのアドバイス

留学生生活を始めた瞬間からは一瞬一瞬を適当ではなく、最善を尽くして学校生活を送ってほしいです。教授たちの教えに従い、また質問しながら積極的に取り組んでこそ、より多くの教えを得ることができます。日本語への適応が難しくても、行動力を持って真面目に学業に集中すれば、望むものを得て帰ってくることができると思います。



氏 名：イ・ジュビン
卒業校：服部栄養専門学校
ハイテクニカル経営学科
卒業年度：2020年
現 職：『鮨 ひろあき』共同代表



日本留学の動機

将来の進路に迷っていた時期に、母から料理を勉強してみなさいと提案されました。18歳の時、刺身屋で1日に150匹の魚をさばき、料理を学んでいました。仕事をしているうちに段々と欲が出て、本格的に日本食の勉強を始めました。

料理を学び始めてから5～6年くらい経った時でした。当時仕事していた日本食店でお客様に日本語で質問されたのですが、日本語ができず一言も理解できませんでした。日本食を作っている人としてとても恥ずかしく、落ち込みました。そういうわけで「言葉だけでも覚えてこよう」という気持ちで日本に行きました。いざ日本現地で本場の日本料理を食べてみると「今まで経験していた韓国の日本食と日本現地の日本食の味は全然違うんだなあ、もっと勉強してみたい」と思い、日本留学を決めました。

日本での学習方法

留学前に韓国で仕事していた日本食店の店長が、様々な教育システムが確実に大きく役に立つと勧めてくれたので服部栄養専門学校を選択しました。

韓国である程度料理を勉強し日本に行ったため、1年生の時は基本的なテクニックを再確認するという気持ちで授業に参加していました。そうして授業を受けているうちに、日本食についてより詳しく勉強したいという気持ちになりました。そのため、引き続き日本食を勉強したく、2年生に進学した時に日本食を選びました。

日本留学の感想

サービスと食品衛生関連の授業が1番役に立ちました。また、原価計算をするように店を運営するにあたって、必要な様々な知識を基礎から上級のレベルまで学んでいたため、開業から運営までうまく出来たのだと思います。一番のいい思い出は、校外実習で日本現地の有名な日本食店で仕事をした時です。私は運良く1、2年生とも、ミシュランに認定されている寿司屋で仕事をすることができました。留学生が選ばれるのは難しいことだろうと思っていましたが、経験と実習を重要視する学校のシステムのおかげで、校外実習ではとても多くの経験を積むことができました。



帰国と就労

帰国して、日本で留学していた時の同級生と共同で店をオープンしました。経営をしながら、従業員を雇い、また教育もしています。よくついてきてくれる後輩の従業員を見ていると、とても胸がいっぱいになります。まずはこのような同僚たちと一緒に『鮭 ひろあき』



が定着できるようにすることが1つ目の目標で、その後はもっと多くの後輩を養成し、お店を1店舗ずつ増やしていくことが最終的な夢です。そうして多くのお客様方と出会い、韓国国内で日本食の新しいジャンルを広げていきたいです。

後輩へのアドバイス

日本に留学して充実した実習経験とサービスに関連する教育を受けました。お客様に料理を運び、お茶を入れ、お皿の下げ方など、些細なことではありますが、とても重要な学びが教育課程に盛り込まれているので、料理人を夢見ている方々全員が、一生懸命に取り組んでくれると嬉しいです。自分がどう行動するか、自分の未来がかかっていると思います。頑張ってください。

氏 名：キム・サンイル
卒業校：服部栄養専門学校 調理資本科
卒業年度：2008年
現 職：「キッチン 31」オーナーシェフ



日本留学の動機

日本に来る前には、韓国で放送の仕事をしていました。料理ではない映像編集の学びに日本に行ったのですが、生活費が不足しキッチンでのアルバイトを始めたことがきっかけになりました。仕事をすればするほど面白く、一緒に仕事をしていた同僚達が教えてくれる新しい料理知識に興味を持ち、料理学校への進学を希望しました。日本人の友人達が、1年の間に国家資格の調理師免許を取得が可能な合理的な課程だと助言してくれ、早く卒業して現場で仕事をしたいという気持ちで調理師本科を選びました。

日本での学習方法

プライドを持った専門家の先生方が、初めから1つ1つ教えてくださるといところが印象に残っています。早朝から包丁の研ぎ方のような基礎授業が始まるんですが、学生達が自律的に授業を選択することができたという点も、とても良かったです。非常に細かく教えてくださったのですが、今となってはこの時にもっと学んでおけばよかったと後悔があります。

日本留学の感想

料理人の出身を重要視する方たちが少しずつ増えていますが、そのような方たちに服部栄養専門学校を卒業したとお伝えすると、私と私の料理に信頼を持ってくれるみたいです。ともかく「現地で学ぶ料理人」という印象が強くなっているそうです。衛生観念の強い学校だったので、雑巾をかけるところから料理した後に綺麗に後片付けをする基本の心得を持つことができ、現在の清潔なお店の運営に大きく役に立っています。

後輩へのアドバイス

日本で留学をするということは、高額のお金を払い、本人の時間も投資しなければならないでしょう。時は金なりですから過去を後悔しても取り返しがつきません。一生懸命に頑張れという言葉しか言える言葉はないです。



■まとめと考察

今回ヒアリングした7名の元留学生は、明確な目的を持って日本に留学し、専門学校で技術・技能を取得後、帰国してから関連業務に就いて活躍している。現職に至る経緯に関しては日本で就労後帰国し関連分野で就業している方、起業した方、日本就労を目指していたが在留資格取得を断念し、帰国就労した方など様々であるがいずれも日本で学んだ内容を活かした職業に就いていた。

当初はターゲット国である中国、ベトナムの元留学生も対象に調査をする予定にしていたが、該当者が見つからなかったため台湾と韓国の元留学生からのヒアリングのみとなった。卒業後の進路について、特に帰国後の状況まで把握している学校が多くないことから、体系的・継続的な卒業後調査のあり方については今後も検討が必要であるが、今回のヒアリング調査でキャリア形成の一端が明らかになったことは成果であるといえる。

Ⅲ 記 録

会議議事録

事業名	東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業
団体名	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

会議名	事業実施委員会（第1回）
開催日時	令和5年7月19日（水）14:30～16:30（2H）
場所	アルカディア市ヶ谷私学会館 7F「雲取」
出席者	<p>委員（14名）</p> <p>関口正雄（東京メディカル・スポーツ専門学校学校長）/岡本比呂志（早稲田文理専門学校理事長・校長）/平野公美子（日本外国語専門学校 理事・事務局長）/香川順子（メロス言語学院理事長・学院長）/山中祥弘（ハリウッド美容専門学校理事長）/江副隆秀（新宿日本語学校理事長・校長）/船山世界（日本電子専門学校校長）/佐藤康夫（専門学校東京工科自動車大学校世田谷校校長）/田中秀成（日本デザイン福祉専門学校校長）/川島鋼太郎（ハリウッド美容専門学校国際交流センター長）/武田哲一（東京外語専門学校経営企画室）/川廷宗之（職業教育研究開発センター学術顧問）/井上洋（一般財団法人ダイバーシティ研究所参与）/吉野陽（東京商工会議所人材支援センター所長）/高須信二（東京都産業労働局雇用就業部人材確保支援担当課長）</p> <p>事務局（3名）</p> <p>飯塚美紀子/岸田開人/後藤由利</p> <p style="text-align: right;">（参加者合計 17名）</p>
《議事内容》	<p>1. 開会</p> <p>関口協会副会長から開会挨拶</p> <p>コロナ禍を経て留学生数も日本語教育機関を中心に回復傾向にある。文科省より「専修学校留学生のキャリア形成促進プログラム」が創設され、特定技能2号の対象分野が追加されるなど、外国人材の日本就労への道が拓けているところ、専門学校、日本語教育機関を卒業した留学生に対する国内就労支援はますます重要となるであろう。3年目を迎え、過去2年で実施した事業を総括し、今後の支援体制構築を進めていく上でそれぞれの事業にしっかり取り組んでいきたい。</p>

2. 事業説明

委員自己紹介に続き、事務局より事業計画に従い実施事業について説明があった。それぞれの事業に対する委員の意見・感想は以下の通り。

①入学前：現地教育機関・留学希望者への情報提供

- 留学生・元留学生の動画による紹介は数も増えて充実している。現在国や地域毎に検索できるが、分野毎にも検索できると良い。
- サイトのモニタリングについて、ベトナムの留学希望者に対して実施となっているが、ターゲット国それぞれでもモニタリングはできないか。
- 現地で実施する留学フェアなどに資料提供するのは良いと思う。
- 現地の協力機関としっかり連携して進めていただきたい。

②在学中（教育指導）：就職活動に必要な日本語能力の強化と学生サポート

- 日本語強化講座の内容について
- 日本語講座は時期や内容など効果検証をして欲しい
- 昨年は就職説明会会場で相談ブースを設置したが、今年度オンライン面談式の窓口を設置とのことで、どんな相談が来るか確認したい。
- 各言語で相談対応ができるのは良いと思う。

③在学中（在籍管理）：教員向け情報提供

- 教員対象研修は昨年も多くの参加者があったので、ニーズがあると思う。

④就職支援等：卒業後の実態調査による循環型スキームの検証

- 留学生が日本就労してから、どのようなキャリアを形成しているのかには興味がある。期待したい。
- 分野や業種、母国での学歴などがその後のキャリアに影響するのか。
- 今年度は次年度以降の本格調査に向けたヒアリングや項目の検討とのことだが、先行調査を参考に進めていただきたい。
- 留学生の就労範囲がさらに拡大するような調査になると良い。

その他、事業全体に対する意見

- ターゲット国について、中国、韓国、ベトナムに加えて今年から台湾が加わったが、今後留学生増が期待される国（例：インド）などもターゲットに加えていただきたい。
- 東京ならではの支援のあり方など今後も検討していきたい。
- 企業は留学生の日本語能力など、留学生側の資質向上を求めるが、企業側も外国人材の受入れ体制について真剣に取り組んでいただきたい。

3 閉会

協会前会長の山中常務理事よりご挨拶をいただき閉会

以上

会議議事録

事業名	東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業
団体名	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

会議名	日本留学・就労支援分科会（第1回）
開催日時	令和5年9月7日（木）15:00～17:00（1H）
場所	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会事務局会議室
出席者	<p>委員（5名）</p> <p>千葉一郎（東京ITプログラミング&会計専門学校相談役） 満仁一雄（東京デザイン専門学校理事・総合企画部長） 金英順（学校法人東放学園留学生センター長） 川島鋼太郎（ハリウッド美容専門学校国際交流センター長） 新山忠和（千駄ヶ谷日本語学校副校長）</p> <p>事務局（3名） 後藤由利 / 都築桂子 / 岸田開人</p> <p style="text-align: right;">（参加者合計8名）</p>

《議事内容》

1. 開会

2. 事業説明

事務局より事業計画に従い事業について説明があった。それぞれの事業に関する進行状況とそれに対する委員の意見・感想は以下の通り。

①オンラインによる留学前情報の提供

昨年度制作した「留学から就職まで」については専門学校生の就労要件緩和などあり、修正を行う必要がある。

- ページにいつの時点の情報かを明確にした方が良い。各言語翻訳の手間はあるが、最新情報の提供を心がけて欲しい。
- 日本からのアクセスはある程度見込めるが、現地の日本留学希望者がこのページにたどり着くだろうか。

→（事務局）そのため、今年度は現地協力機関と連携して現地でHP制作、資料設置などの情報提供拠点事業に取り組むこととした。

②留学生・元留学生の動画公開

動画は引き続き会員校にご協力いただいている。

- 卒業生がもっと増えれば良いと思う。
- 言語別には検索できているが、分野別にも検索できるようになると便利。

③現地教育機関への情報提供と連携体制の構築

中国、ベトナム、韓国、台湾の現地協力機関に留学状況、日本での就労などの情報提供を行う体制を構築している。インターネットによる情報提供は協力機関の意見を聞いて台湾はHP、韓国はHPとブログ、ベトナムはFacebook、中国はWeChat、小紅書などを利用する予定。

- 国や地域により情報手段を変えるのは良いと思う。必要な情報も違うはずなので、合わせて検討してもらいたい。
- 協会で多言語化しているページを上手く活用すればコストも下げられる。
- 一方的な情報提供だけでなく、各国・地域の日本留学に関連した情報も提供してもらうような相互の情報共有ができれば良いと思う。
- 会員校の協力を得て、学校情報なども積極的に発信して欲しい。

④その他、事業全体に対する意見

- 現地での学生募集を行う日本語学校にとっても日本語学校を卒業してからの進路を提示することによってモチベーションが高い学生の獲得に繋がるので、専門学校と日本語学校が連携して事業展開していければと思う。

3 閉会

以上

会議議事録

事業名	東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業
団体名	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

会議名	調査検討分科会（第1回）
開催日時	令和5年9月13日（水）16:00～17:00（1H）
場所	アルカディア市ヶ谷私学会館 4F「飛鳥 東」
出席者	<p>委員（6名）</p> <p>関口正雄（東京メディカル・スポーツ専門学校 学校長） 武田哲一（東京外語専門学校 経営企画室） 船山世界（日本電子専門学校 学校長） 川島鋼太郎（ハリウッド美容専門学校 国際交流センター長） 田中秀成（日本デザイン福祉専門学校 学校長） 岡山保美（株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ 取締役）</p> <p>事務局（2名） 後藤由利 / 岸田開人</p> <p style="text-align: right;">（参加者合計8名）</p>

《議事内容》

1. 開会

関口分科会長から開会挨拶

専門学校の留学生の卒業後の進路調査について、非常に意義のある取り組みだ
と思う。今年度はじっくり調査設計の枠組みを構築していきたい。

2. 事業説明

事務局より事業計画に従い調査実施事業について説明があった。それぞれの事
業に対する委員の意見・感想は以下の通り。

①ベトナム現地学生へのモニタリング

- モニタリング調査に関しては、IT, ホテル分野の動画を視聴して貰い、動画
視聴前後で学生の分野に対する意識変化の調査を行う。

②帰国就労している元留学生へのヒアリング

- 日本で学んだ内容が母国でどのような評価を受けているかを調査するため、
ヒアリング前に学校関係者・有識者から調査対象国・分野ごとに留学生の状

況を確認してはどうか。

- 調査分野の特定と分野特性に応じた質問項目の設定が必要。
- 日本就労を経て技術/知識を活かした仕事を母国で行っている留学生をターゲットにするのであれば、20代後半～30代前半がターゲット層になる。
- 日本就労後に母国に帰った留学生の動向を把握している専門学校は少なく、同窓会を組織している専門学校の協力が必要。
- 国際的に活躍している留学生を輩出している専門学校に協力を仰ぐ。
- 現地の協力機関に活躍している元留学生の情報をヒアリングする。
- 母国で技術や資格が活かせるような分野（自動車整備・情報・ホテル・美容・建築・製菓調理・介護・ファッション・デザイン・漫画アニメ・商業実務等）に絞り、次年度以降の大規模調査に向けて分野状況や留学生就労状況の情報収集を行うのはどうか。
- ヒアリングについては年内までに実施の可能性を探る。

③調査項目・対象・方法の検討

- 母国でのキャリア形成、キャリアプランを分野/国ごとにヒアリングする必要がある。また、キャリア形成のための支援を就職先/行政から受けているかを調査項目に加えたい。
- 大学と専門学校を差別化するため、技術進歩による学び直しのために再留学する留学生数を把握できる質問項目を増やしたい。
- 調査方法については JASSO に相談する。
- 中国での調査については Wechat が有効。その他のターゲット国は LINE も検討する。

④その他、事業全体に対する意見

- 留学生事業について、次年度以降は翻訳や HP の多言語化については生成 AI の活用を検討するべき。

3 閉会

関口分科会長よりご挨拶をいただき閉会

以上

会議議事録

事業名	東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業
団体名	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

会議名	事業実施委員会（第2回）
開催日時	令和5年12月12日（火）10:30～12:00（1.5H）
場所	アルカディア市ヶ谷私学会館 7F「吉野」
出席者	<p>委員（12名）</p> <p>関口正雄（東京メディカル・スポーツ専門学校学校長） / 香川順子（メロス言語学院理事長・学院長） / 山中祥弘（ハリウッド美容専門学校理事長） / 船山世界（日本電子専門学校校長） / 佐藤康夫（専門学校東京工科自動車大学校世田谷校校長） / 田中秀成（日本デザイン福祉専門学校校長） / 川島鋼太郎（ハリウッド美容専門学校国際交流センター長） / 小林光俊（一般社団法人外国人留学生高等教育協会代表理事） / 武田哲一（東京外語専門学校経営企画室） / 米澤昭郎（公益財団法人東京都中小企業振興公社 企画管理部企画調整担当課長兼施設担当課長） / 川廷宗之（職業教育研究開発センター学術顧問） / 吉野陽（東京商工会議所人材支援センター所長）</p> <p>事務局（3名）</p> <p>飯塚美紀子 / 岸田開人 / 後藤由利</p> <p style="text-align: right;">（参加者合計 15名）</p>

《議事内容》

1. 開会

関口委員長から開会挨拶

専門学校にとっては、留学生を迎え入れて教育をすること、社会人の学び直しの2点が今後の重点課題である。日本は出生率低下による影響で労働生産性を上げる必要がある。背景としての人材の流動性を担保する国の仕組みに対して、専門学校の職業教育は非常に重要。専門学校で学んだ内容が世界基準でどのレベルであるかを国家学位資格枠で定めれば、留学生が母国に帰国した際に日本で習得した知識・資格が母国で担保される。このような取り組みに今後尽力したい。

2. 議題

2-1 令和5年度事業実施状況について

事務局より事業の概要、進捗状況の報告を行った。

<委員からの意見>

- 日本語能力強化講座に関して、受講資格 N2 以上はハードルが高い。今後も同研修を行うのであれば、面談で N2 相当の日本語能力を有していれば受講可能にしてはどうか。
- 日本語能力強化講座に関して、開催期間は 7~8 月の比較的留学生が参加しやすい時期にしてはどうか。
- 海外に対しての情報発信に関して、現地の留学希望者にどのようにコンテンツを届けるか今後も精査が必要。配信したものが視聴者に届くことが大切。

2-2 令和6年度事業について

委員より次年度事業に関する意見を頂いた。

<委員からの意見>

- 生成 AI を活用して、日本語のコンテンツ（動画）を現地語で配信してはどうか。職業紹介や分野紹介を多言語化することで有効に情報を発信できる。
- 入学してから日本語能力で苦勞する留学生が多い。次年度も在学中の留学生に対しての日本語能力強化を拡充してもらいたい。
- 専修学校の強みは身につけた資格が自身のキャリアに繋がること。卒業した留学生がどのようなキャリアを積んでいて、専修学校で学んだ知識・資格が役に立っているかの調査を行うことは重要である。
- 政府・社会・マスコミの専修学校に対する認識を変える必要がある。専門学校は中核人材を育成しており、社会にとって重要な役割を担っている。各分野別に業界団体が存在しており、業界団体の担当者を委員に招き、意見交換を行いたい。分野は絞られるが、現地実習がカリキュラムに含まれている分野では、企業や現場担当者に留学生の就労に関する意見を伺いたい。
- 中小企業は人材不足で留学生の採用に対して興味はあるが、知見がない。そのような企業と留学生を繋ぐ場を設けて頂きたい。

3 閉会

関口委員長から閉会挨拶

以上

事業実施委員

氏名	所属	役職
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校	学校長
岡本比呂志	早稲田文理専門学校	理事長・校長
平野公美子	日本外国語専門学校	理事・事務局長
香川 順子	メロス言語学院	理事長
山中 祥弘	ハリウッド美容専門学校	理事長
千葉 茂	日本工学院専門学校	理事長・校長
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校	学校長
船山 世界	日本電子専門学校	学校長
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校	学校長
江副 隆秀	新宿日本語学校	理事長・校長
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校	国際交流センター長
小林 光俊	一般社団法人外国人留学生高等教育協会	代表理事
武田 哲一	東京外語専門学校	経営企画室
米澤 昭郎	公益財団法人東京都中小企業振興公社	企画管理部企画調整担当課長兼施設担当課長
川廷 宗之	職業教育研究開発センター	学術顧問
井上 洋	一般財団法人ダイバーシティ研究所	参与
吉野 陽	東京商工会議所	人材支援センター所長
福本 卓也	東京都生活文化スポーツ局私学部	私学行政課長
高須 信二	東京都産業労働局雇用就業部	人材確保支援担当課長

日本留学・就労支援分科会

氏名	所属	役職
平野公美子	日本外国語専門学校	理事・事務局長
佃 吉一	ABK学館日本語学校	理事長
千葉 一郎	東京ITプログラミング&会計専門学校	相談役
満仁 一雄	東京デザイン専門学校	理事・総合企画部長
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校	国際交流センター長
金 英順	学校法人東放学園	留学生センター長
粟戸 智之	学校法人小山学園	広報本部留学生センター
新山 忠和	千駄ヶ谷日本語学校	副校長
小西 悠太	一般社団法人外国人雇用協議会	理事
福本 卓也	東京都生活文化スポーツ局私学部	私学行政課長

日本語講座分科会

氏名	所属	役職
香川 順子	メロス言語学院	理事長
平野公美子	日本外国語専門学校	理事・事務局長
佃 吉一	ABK学館日本語学校	理事長
江副 隆秀	新宿日本語学校	理事長・校長
林 隆保	イーストウエスト日本語学校	理事長・校長
小西 悠太	一般社団法人外国人雇用協議会	理事

調査検討分科会

氏名	所属	役職
関口 正雄	東京メディカル・スポーツ専門学校	学校長
船山 世界	日本電子専門学校	学校長
佐藤 康夫	専門学校東京工科自動車大学校	学校長
川島 鋼太郎	ハリウッド美容専門学校	国際交流センター長
田中 秀成	日本デザイン福祉専門学校	学校長
武田 哲一	東京外語専門学校	経営企画室
岡山 保美	株式会社ユニバーサル・サポート・システムズ	取締役
吉野 陽	東京商工会議所	人材支援センター所長
高須 信二	東京都産業労働局雇用就業部	人材確保支援担当課長

令和5年度 文部科学省委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」
東京都における専修学校留学生の学びの支援推進事業

事業成果報告書

令和6年3月

発行 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会
〒151-0051 東京都渋谷区代々木1-58-1 石山ビル6F
電話 03-3378-9601 FAX 03-3378-9625